令和4年度第3回スポーツ推進審議会

令和4年8月23日(火)午後6時00分~ WEB会議、会場参加併用 (小金井市役所第二庁舎8階801会議室)

次 第

1 議題

- (1) 令和4年度 スポーツ推進審議会スケジュールについて
- (2) 第2次スポーツ推進計画の策定について
- (3) その他

2 配付資料

資料1 令和4年度 スポーツ推進審議会スケジュール

資料2 第二次小金井市スポーツ推進計画(骨子)資料3 スポーツ環境充実に向けたアンケート調査報告書(郵送)

スポーツ推進審議会スケジュール

日程			審議予定事項	計画書と の対応
	2月14日	18:00 801 会議室	・ スポーツ推進計画の構成・ 今後のスケジュール ほか	_
	3月			
	4月20日	18:00 801 会議室	・ 現況・ 市民アンケート調査計画	第2章
	5月			
	6月			
令和4年	7月26日	18:00 801 会議室	アンケート調査結果の報告 第2次計画策定に向けた課題、 改定の視点 改定の視点	第2章
年	8月23日	18:00	③ ・ 基本理念、基本目標、成果目標	第3章
	WEB 併用	801 会議室		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		18:00	・ 基本目標達成に向けた施策	
	9月27日	西庁舎	・ 基本日信達成に向げた施束	第4章
		第5会議室		
	10月25日	18 : 00	⑤ 計画書案	全体
		801 会議室		
	11月			
	12月		計画書案のパブリックコメント(1カ月程度)	
	1月			
令和5年	2月28日	18:00 801 会議室	・ パブリックコメントの結果・ 計画書最終案	全 体
年	3月		答申	

第2次小金井市スポーツ推進計画 (骨子)

令和〇年〇月

目 次

		貝
第	╒Ⅰ章 小金井市スポーツ推進計画の概要	1
	I.計画策定の背景と目的	1
	2. 計画の位置づけ	1
	3. 計画の期間	1
	4. 計画が対象とするスポーツの範囲	2
第	퉈2章 第2次推進計画の改定にあたって	3
	I.前推進計画策定後の主な取組と評価	3
	2.スポーツを取り巻く環境の変化	5
	(1)国における潮流	5
	(2) 東京都における潮流	6
	(3) 市の上位・関連計画の整理	7
	3. 小金井市の現状	8
	(1)人口	8
	(2)健康状態	9
	(3)スポーツ活動団体、協会・支援団体	10
	(4) 市のスポーツ資源	11
	(5)スポーツに関する市民の実施状況、関心等	12
	(6)小中学生の体力・運動習慣の変化	16
	4. 第2次推進計画改定の視点	17
第	育3章 計画の基本的な考え方	18
	I.基本理念	18
	2. 基本目標	18
	3. 成果指標	18
第	64章 目標達成に向けた施策展開	19
	Ⅰ. 基本目標	19
	2. 基本目標2	19
	3. 基本目標3	
第	ド5章 計画の推進にあたって	19
	I. 推進体制	19
	2. 進行管理	
	多料柜	19

第 | 章 小金井市スポーツ推進計画の概要

1. 計画策定の背景と目的

平成 29 年4月に策定された小金井市スポーツ推進計画(以下、「前推進計画」という。)は、令和2年度を目標に、小金井市におけるスポーツ推進の基本的な方向性を定めたもので『豊かな生涯をスポーツとともに』を基本理念として、以下の4つの基本目標のもと、各種施策を実施してきました。その後、前推進計画は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の延期などにより、スポーツを取り巻く環境が大きく変わってきたことを踏まえ、成果達成状況が的確に把握できるよう、計画期間を令和4年度まで2年間延伸しました。

- ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- スポーツ・運動を通した健康づくり
- スポーツ環境の充実
- 競技力向上に向けた選手育成、指導者の資質向上

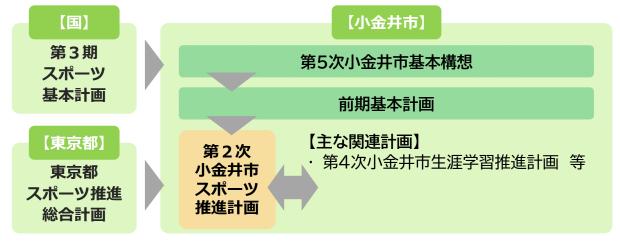
前推進計画の目標年度が経過し、スポーツを取り巻く環境が変化した中で、本市のスポーツの現状を改めて整理・分析し、変化に応じ見直す必要があります。

また、スポーツ推進計画の上位計画として、令和4年3月に第5次小金井市基本構想・前期基本計画が策定されたほか、第4次小金井市生涯学習推進計画についても令和3年3月に策定されていることからも、前推進計画の見直しが必要です。

そこで、新たに第2次小金井市スポーツ推進計画(以下、「第2次推進計画」という。)を策定するものです。

2. 計画の位置づけ

第2次推進計画は、スポーツ基本法(平成23年8月施行)第10条の規定に基づき、国の第3期スポーツ基本計画(令和4年3月)を参酌し、東京都スポーツ推進総合計画(平成30年3月)を参考に、小金井市におけるスポーツ推進の基本的な方向性を定める計画として教育委員会が策定します。また、第5次小金井市基本構想・前期基本計画、第4次小金井市生涯学習推進計画などの市の上位計画の内容を踏まえたものとしています。



3. 計画の期間

計画期間は、第5次小金井市基本構想の計画年度に合わせ、令和5年度から令和12年度までの8年間とします。

4. 計画が対象とするスポーツの範囲

スポーツ基本法において、「スポーツは、世界共通の人類の文化である」と記されています。さらに、スポーツは「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動」と広く捉えられており、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利」であるとされています。

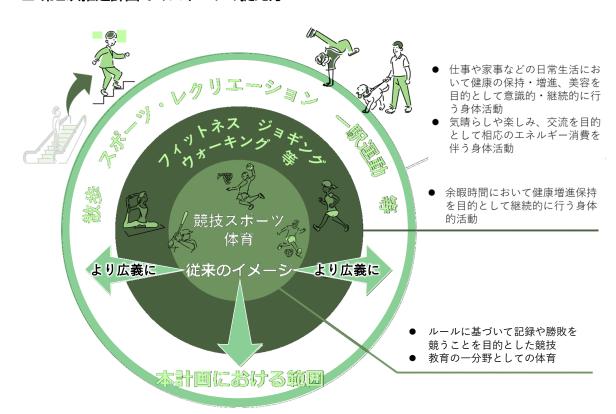
今後「スポーツ」をより成熟させていくうえで、近年ではスポーツの価値や力が活用される場面や機会はますます増え、「スポーツ」という言葉に含まれる意味はより多義的になっていくことが予想されます。

■ 第3期スポーツ基本計画でのスポーツの捉え方

- スポーツは「する」「みる」「ささえる」という様々な形での参画を通して、人々が感じる「楽しさ」や「喜び」に根源を持つ身体活動
- その身体活動自体に、心身の健全な発達、健康・体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心などの精神の涵養等のあらゆる「自発的」な意思に基づいて行われるもの

第2次推進計画においても、「楽しさ」や「喜び」に根源を持つ、心身の健康等のために自発的に行われる身体活動を広くスポーツと捉え、推進します。

■ 第2次推進計画でのスポーツの捉え方



第2章 第2次推進計画の改定にあたって

1. 前推進計画策定後の主な取組と評価

前推進計画を策定した平成 29 年以降の取組について、前推進計画の基本目標ごとに評価 します。

(基本目標1)ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

【これまでの主な取組】

- 子ども向けには、小金井市スポーツ推進委員等による「土曜スポーツクラブ」や「ニュースポーツ出前教室」などを継続的に開催するほか、トップチームとの連携による運動教材の提供、イベント等の開催を実施してきました。
- 総合型地域スポーツクラブの黄金井俱楽部では、多世代、多志向、多種目の活動を展開しています。
- 高齢者向けのスポーツ活動として「小金井さくら体操」の普及のほか、体育協会の「シニアスポーツフェスティバル」の開催、福祉事業としての体力測定や大会の実施を行っています。
- 東京 2020 パラリンピックの開催を契機に、ボッチャ教室の実施など、障がい者スポーツ 普及活動を実施したほか、障がい児の水泳教室など民間との連携による運動支援を実 施しています。

【評 価】

○ 子どもや高齢者、障がい者など、幅広い市民のスポーツ活動を推進してきました。今後 も、市民のライフステージや運動・スポーツに対するニーズは多様化していくと見込まれる ことから、よりきめ細やかなスポーツ活動の推進を図る必要があります。

(基本目標2)スポーツ・運動を通した健康づくり

【これまでの主な取組】

- ポールウォーキングイベントや健康に関する相談、講演会等を実施しています。
- スマートフォンアプリまたは活動量計を使ってウォーキングや健診受診等によってポイント が貯まり、景品と交換することができる、こがねい国保健幸チャレンジを実施しています。

【評 価】

- イベントや健康相談等を通じて、市民の健康づくりを推進してきました。今後、人生 100 年時代が到来すると言われており、100 年という長い期間をより充実したものにするためには、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間(健康寿命)を延ばしていくことが重要となります。
 - ※平均寿命・・・ ある年齢の人があと何年生きられるかという期待値のことを平均余 命といい、0歳の人の平均余命を平均寿命という
 - ※健康寿命・・・ WHOによって提唱された健康指標で、日常生活動作が自立し、健康で過ごすことのできる期間のこと

(基本目標3)スポーツ環境の充実

【これまでの主な取組】

- スポーツフェスティバルや野川駅伝大会、市民体育祭等のスポーツイベントを継続的に開催しています。
- 小金井市総合体育館や栗山公園健康運動センター等の施設について、修繕・改修工事 を実施し、公共スポーツ施設の継続的な運営を行っています。
- 学校施設開放、スポーツ開放校事業を実施するとともに、総合学院テクノスカレッジと連携して、体育館の開放を開始しています。

【評 価】

- 様々なスポーツイベントを開催するとともに、公共スポーツ施設の改修、学校スポーツ施設の連携による、スポーツの場の充実を推進してきました。
- 今後も老朽化する公共スポーツ施設の計画的な維持管理・改修等を実施するとともに、 学校スポーツ施設や民間スポーツ施設、公園等の有効活用を進め、更なるスポーツ環境 の充実に取り組む必要があります。

(基本目標4)競技力向上に向けた選手育成、指導者の資質向上

【これまでの主な取組】

○ 走り方教室や少年少女野球教室、ジュニアサッカーフェスティバル等で、トップチーム・アスリートによる指導を実施しています。

【評 価】

○ 小金井市には、トップチーム・トップアスリートや、大学運動部が存在しており、こうした強みを活かして市民の運動・スポーツのきっかけや興味・関心づくり、競技力の向上に取り組む必要があります。

2. スポーツを取り巻く環境の変化

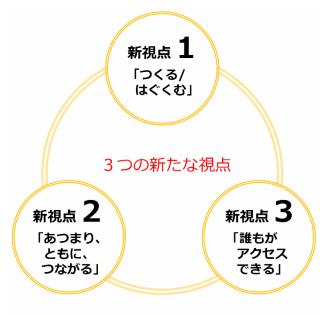
(I) 国における潮流

文部科学省では、スポーツ基本法の規定に基づき、令和4年3月に令和8年度までの5年計画 となる「第3期スポーツ基本計画」を策定しています。

中長期的なスポーツ政策の基本方針として【スポーツで「人生」が変わる!】【スポーツで「社会」を変える!】【スポーツで「世界」とつながる!】【スポーツで「未来」を創る!】を掲げ、「スポーツ参画人口」を拡大し、「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むことが示されています。

その上で、スポーツを取り巻く環境や社会状況の移り変わりとともに、基本方針の指す内容や、実現するための手立てが大きく変化していることを踏まえ、3つの新たな視点が必要と示されています。

■第3期スポーツ基本計画における3つの新たな視点



3つの新たな視点は、それぞれが完全に 独立したものとして捉えるのではなく、 相互に密接に関係しあう側面があることに留意。

1. 「つくる/はぐくむ」

社会の変化や状況に応じて、既存の仕組みに とらわれずに柔軟に見直し・改善し、 最適な手法・ルールを考え、作り出す。

2. 「あつまり、ともに、つながる」

様々な立場・背景・特性を有した 人・組織があつまり、 課題の対応や活動の実施を図る。

3. 「誰もがアクセスできる」

性別や年齢、障がい、経済・地域事業等の違い によって、スポーツ活動の開始や継続に差が生 じないような社会の実現や機運の醸成を図る。

(出典)第3期スポーツ基本計画

(2) 東京都における潮流

東京都では、スポーツを通じて東京の未来を創造していくための羅針盤として「東京都スポーツ推進総合計画」を平成30年3月に策定しています。

スポーツの取り巻く以下の8つの環境の変化を踏まえ「スポーツの力で東京の未来を創る」の 基本理念と、スポーツを通じた「健康寿命の達成」「共生社会の実現」「地域・経済の活性化」と いう3つの政策目標が掲げられています。

■ スポーツを取り巻く環境の変化

- i. 都の総人口が減少に転じていく「人口構成の変化」
- ii. 高齢者の一人暮らしが増加するなどの「家族構成の変化」
- ⅲ 健康寿命という考え方の誕生や医療費の増加傾向といった「健康状態の変化」
- iv. 障がい者手帳交付数の増加傾向などの「障がい者の状況の変化」
- v. 新体力テスト合計点からみた「体力の変化」
- vi. 働き方を見つめなおす機運が高まっている「労働の変化」
- vii. 人々の「余暇活動の変化」
- viii. 東京を中心とした数多くの国際スポーツイベントの開催や生活に身近な場所でのイベントの 誕生、企業における健康経営への注目といった「社会状況の変化」

■ 基本理念・目標のイメージ

健康長寿の達成



共生社会の実現

地域・経済の活性化

(3) 市の上位・関連計画の整理

①第5次小金井市基本構想・前期基本計画、第2期小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本構想

【計画期間】令和3年度(2021年度)~令和 12年度(2030年度)

【将来像】いかそうみどり 増やそう笑顔 つなごう人の輪 小金井市

【まちづくりの基本姿勢】

【市民生活の優先】

みんな<mark>の暮らしを大切にする</mark> まちづくり

市民一人ひとりを尊重し、市民 の生活を守り、向上させるこ とを最優先としたまちづくりに 取り組みます。

【参加と協働】

みんなで進める まちづくり

市民、団体、事業者及び行政である市が、お互いを認め合い、助け合いながら、市民自治の意識による参加と協働に基づくまちづくりに取り組みます。

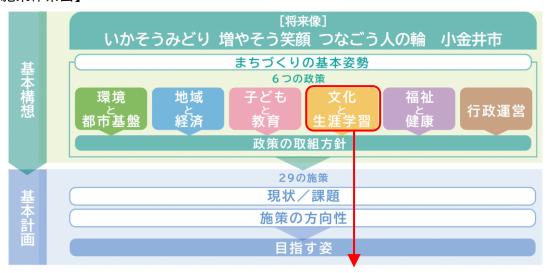
【持続可能なまち】

未来につなげる まちづくり

未来を担う子どもたちにとっても、 豊かなみどりに囲まれた便利で暮 らしやすいまちであり続けるため、 持続可能で活力あるまちづくりに 取り組みます。

前期基本計画

【施策体系図】



施策21 スポーツの振興

【目指す姿】「豊かな生涯をスポーツとともに」を基本理念に、スポーツに気軽に親しむことが できる環境や機会があり、誰もが楽しく元気に、仲間づくりを通して、生活の豊か さが向上されていくまち

【指標・目標値(令和7年度)】週に1回以上スポーツを実施している市民の割合…65% 市スポーツ施設の利用者数…60万人

【施策の方向性】 1) スポーツ環境の整備・充実

- 2) スポーツ団体との連携強化
- 3)スポーツ振興のための人材育成

②第4次小金井市生涯学習推進計画

【計画期間】令和3年度(2021年度)~令和7年度(2025年度)

【基本理念】学びでつながる笑顔のまち小金井 ~さあ、動き出そう!人生 100 年時代~

【施策の方向性】

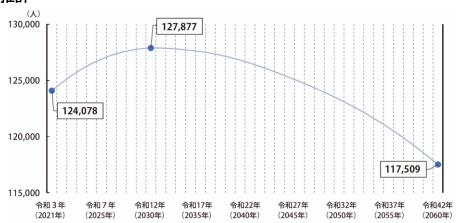
- 1. 誰もが生涯学習に親しむ環境づくり
- 2. 地域と共につくる生涯学習
- 3. 生涯学習のネットワークづくり

3. 小金井市の現状

(1)人口

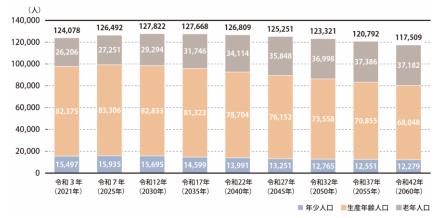
- ○小金井市の総人口は、令和13年(2031年)をピークに減少に転じると推計されています。
- ○65歳以上(老年人口)の人口は増加を続け、一方で0~14歳(年少人口)、15~64歳(生産年齢人口)は令和7年(2025年)以降、減少に転じ、結果として高齢化率は年々上昇し、令和32年(2050年)には30%を上回ると見込まれています。

■ 将来人口推計

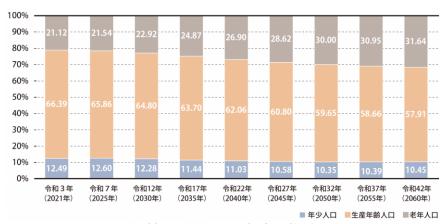


(出典)第2期小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略

■ 年齢3区分別人口の推移、人口割合の推移



年齢3区分別人口の推移



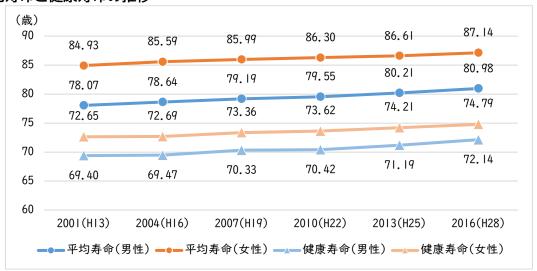
年齢3区分別人口割合の推移

(出典)第2期小金井市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(2)健康状態

- ○日本人男性の平均寿命は80.98年、日本人女性の平均寿命は87.14年となっており、年々平均寿命は延びています。要因として医療の発展が大きく影響していることが考えられますが、健康でいきいきとした生活を送ることができなければ、将来への不安は大きくなることと予想されます。
- ○小金井市の平均寿命は男性、女性ともに全国及び東京都の数値を上回っている状況ですが、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間である「健康寿命」についても、平均寿命との差を小さくできるよう、健康を意識した生活を送ってもらうことが必要です。

■平均寿命と健康寿命の推移



(出典)令和2年度厚生労働白書

■小金井市及び周辺都市の平均寿命





女 性

(出典) 平成 27 年市区町村別生命表の概況(厚生労働省)

- (3)スポーツ活動団体、協会・支援団体
- ① 黄金井俱楽部
 - ○「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」スポーツに親しめることを目指し、多世代 (子どもから高齢者まで)、多種目 (様々なスポーツを愛好する人々が)、多志向 (初心者からトップレベルまでそれぞれの志向・レベルに合わせて参加できる) に活動する、総合型地域スポーツクラブとして、平成 18 年に設立されています。

■ スポーツフェスティバル



■ 野川駅伝大会



- ② 小金井市体育協会
 - ○小金井市における体育運動を振興して市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養を図り、地域の 社会文化の向上発展に寄与することを目的としています。
 - ○「シニアスポーツフェスティバル」「市民体育祭」などのスポーツイベントの開催のほか、ジュニア 育成、シニアスポーツの振興などに取り組んでいます。

■ シニアスポーツフェスティバル



■ 市民体育祭



- ③ 小金井市スポーツ推進委員
 - 〇スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整、実技指導、その他スポーツに関する指導及 び助言を行う小金井市教育委員会が委嘱する非常勤特別職の地方公務員です。
 - ○「土曜スポーツクラブ」「ニュースポーツ出前教室」など、日々の各種スポーツイベントへの協力、 地域のスポーツ活動の支援等、幅広く活動しています。

■ 土曜スポーツクラブ



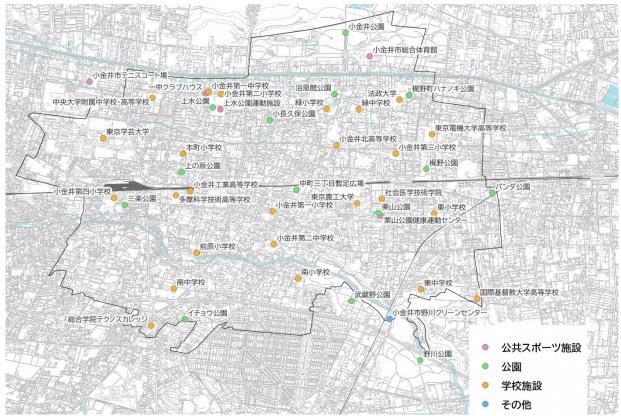
■ ニュースポーツ出前教室



(4) 市のスポーツ資源

- ○公共スポーツ施設として、小金井市総合体育館、栗山公園健康運動センター、上水公園運動施設、小金井市テニスコート場、一中クラブハウスが存在しています。
- ○学校施設では、小中学校で個人利用開放(4校・4種目)や校庭開放を実施しているほか、民間 施設でも総合学院テクノスカレッジ体育館の開放を行っています。
- ○公園は3つの都立公園(小金井公園、野川公園、武蔵野公園)のほか、市が管理する公園等があります。
- ○小金井市野川クリーンセンターでは、災害廃棄物の一時保管場所が平時はバスケットコートとして利用できるようになっています。

■ 小金井市内のスポーツ資源及び公園・学校等位置図



※公園は 1,000 m以上の公園を掲載(緑地は除く)

(5)スポーツに関する市民の実施状況、関心等

○市民のスポーツに関する意識や、市のスポーツ施設・事業に対する認知度・意見等を把握し、本 計画策定のための基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施しました。

■ アンケート調査概要

調査対象者	小金井市内在住の16歳以上市民 2,000 名(無作為抽出)
調査期間	令和4年6月16日(木)~令和4年7月4日(月)
調査方法	郵送調査(郵送配布·郵送回収)
回答状況	482件(回収率:24.1%)

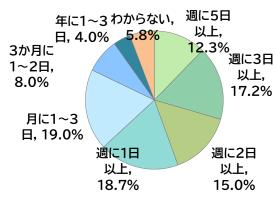
[※] 参考調査として「16歳以上の市民」「中学生」「小学生」を対象とした web 調査も実施しています。

① 運動・スポーツの実施状況

「週に1日以上」運動している方は、回答者の63.2%となり、前推進計画策定時の調査結果(59.4%)から増加しました。

実施している運動・スポーツは「ウォーキング、ランニング、ジョギング」「体操」が突出しています。

■ 運動・スポーツの実施日数



■ 実施している運動・スポーツ

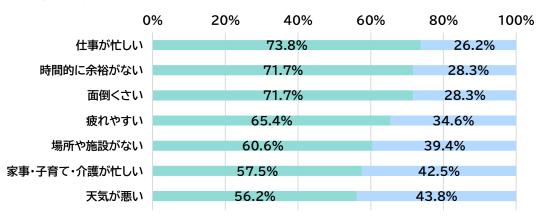
ウォーキング、ランニング、ジョギング	74.9%
体操	40.0%
サイクリング、モータースポー ツ、サイクルスポーツ	14.5%
登山、キャンプ、オートキャンプ、 ハイキング、オリエンテーリング	14.1%
室内運動器具を使ってする運動	12.7%
ラケットスポーツ	11.0%
水泳	10.4%

※回答率 10%以上の運動・スポーツのみ

② 運動・スポーツをしない/できない理由

「忙しい」「余裕がない」「面倒くさい」「疲れやすい」といった回答者の事情と、「場所や施設がない」という環境が主に運動・スポーツをしない/できない理由として挙げられています。

「場所や施設がない」において、小金井市では公共スポーツ施設が野川の北側にあたる「坂上地域」に多いという特性があるため、野川の南側にあたる「坂下地域」では「場所や施設がない」の回答割合が高くなっています。

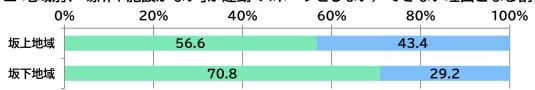


■運動・スポーツをしない/できない理由になる

■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

※「運動・スポーツをしない/できない理由になる」の回答割合が 50%以上の理由のみ

■ 地域別、「場所や施設がない」が運動・スポーツをしない/できない理由となる割合



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

※「坂上地域」「坂下地域」について

市の南側、野川の北側あたりに存在する「国分寺崖線」に対して、北側が「坂上地域」、南側が「坂下地域」となる。各地域は、以下の町で構成すると定義した。

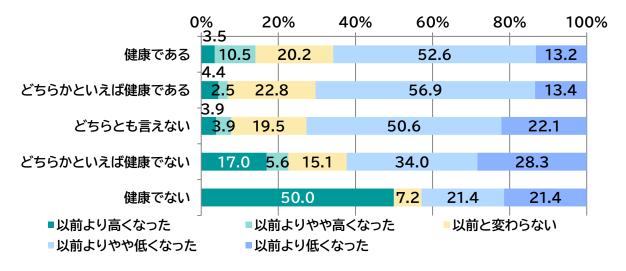
【坂上地域】東町、梶野町、関野町、緑町、中町、本町、桜町、貫井北町

【坂下地域】前原町、貫井南町

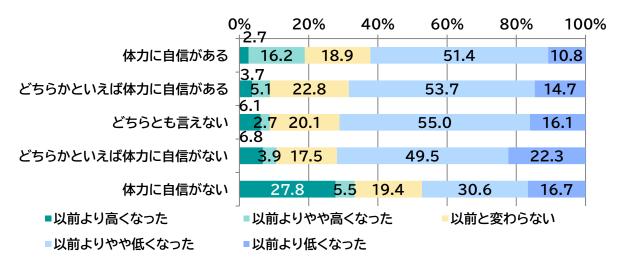
③ 新型コロナウイルス感染症が運動・スポーツ習慣に与えた影響

自身を「健康でない」「体力に自信がない」「運動不足」と認識している回答者は「実施する 意欲」が高くなった、と回答しています。

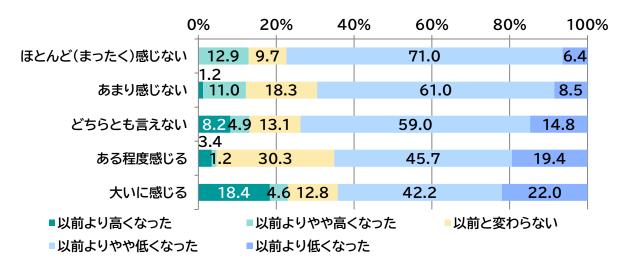
■ 健康状態への認識別、運動・スポーツを実施する意欲に与えた影響



■ 体力への認識別、運動・スポーツを実施する意欲に与えた影響

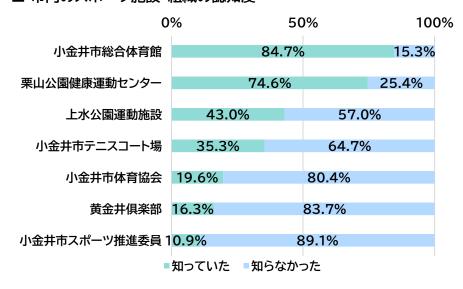


■ 運動不足への認識別、運動・スポーツを実施する意欲に与えた影響

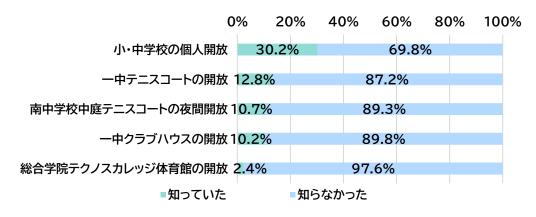


④ 小金井市のスポーツ関連事業の認知度 多くの施設、事業で認知度が低いという結果となりました。

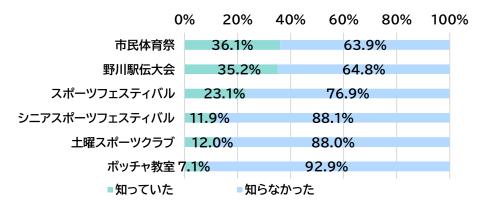
■ 市内のスポーツ施設・組織の認知度



■ 施設開放の取組の認知度

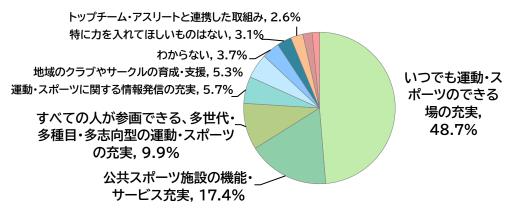


■ スポーツ事業の認知度



⑤ 小金井市のスポーツ振興への期待や要望

「いつでも運動・スポーツのできる場の充実」が全体の半数の回答を得ました。次いで「公共スポーツ施設の機能・サービス充実」「すべての人が参画できる、多世代・多種目・多志向型の運動・スポーツの充実」で全体の7割超を占めています。



※「最も力を入れてもらいたいこと」への回答割合

(6) 小中学生の体力・運動習慣の変化

- ○東京都統一体力テスト結果の新型コロナウイルス感染症拡大前後の推移をみると、感染拡大前である令和元年度と比較して、感染拡大後の令和3年度の結果は横ばい、あるいは微減となっています。
- I 日の運動時間が30分未満の割合は、感染拡大前である令和元年度と比較して、小学5年生で割合が高くなっています。
- ○運動部の所属割合は全体的には減少傾向にあります。

■ 東京都統一体力テスト結果の推移



■ 1日の運動時間 30 分未満の割合の推移

男子

11.8% 12.7% 19.1% 14.8%

11.8% 12.7% 19.1% 14.8%

15.0% 15.0%

15.0% 15.0%

15.0% 15.0%

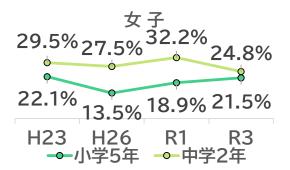
15.0% 15.0%

15.0% 15.0%

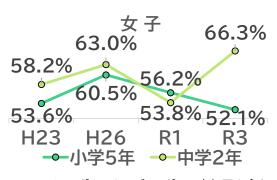
15.0% 15.0%

15.0% 15.0%

15.0% 15.0%



■ 運動部※所属割合の推移



※ スポーツクラブ、スポーツ少年団を含む

4. 第2次推進計画改定の視点

第2次推進計画の改定においては、以下を基本的な考え方とします。

【改定の視点】

① 前推進計画の基本理念・基本目標の方向性は継続

前推進計画において成果目標とした「週に I 回以上スポーツを実施した市民の割合」については、策定時の 59.4%から 63.2%と向上しましたが、目標値の 65%には到達していない状況であることから、前推進計画の基本理念・基本目標の方向性を継続し、運動・スポーツを実施する市民のさらなる増加を推進します。

なお、推進にあたっては国や都の動向、小金井市基本構想の将来像を踏まえ、「市民一人ひとりの尊重」「健康長寿」「持続可能性」といった価値観や「市に関わるさまざまな主体の参画と協働」といった推進手法を重視します。

② 運動・スポーツの場・機会の充実を、市の強み・資源を最大限活用して推進 多くのトップアスリートや学校(小中学校、高校、大学等)の存在、地域の豊かなコミュニ ティや公園などの緑、水辺の自然環境といった、市の強み・資源を最大限活用したスポー ツ推進で、運動・スポーツの場・機会の充実を図ります。

③ 情報発信の強化

市民アンケートにおいて、市が現在取り組んでいるスポーツ事業への認知度が低いことが明らかとなりました。そのため、運動・スポーツの場・機会の充実にあわせて、実施する取組や利用方法等への認知度・理解度を高める情報発信を強化し、市民の運動・スポーツの実施へとつなげます。

④ 官民連携・庁内連携で推進

「市に関わるさまざまな主体の参画と協働」の推進の観点および、市の財政的な制約 や今後さらに老朽化する公共スポーツ施設等への対応の必要性から、企業等との官民 連携、健康福祉や学校教育といった庁内での連携、周辺都市との連携を積極的に推進 します。

第3章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念

豊かな生涯をスポーツとともに

小金井市には、競技スポーツや日常的に運動・スポーツを行っている方から、あまり得意ではない方、仕事や子育てに忙しい若い世代、障がいを抱える方、人生 100 年時代が到来する高齢者の方など様々な方がいます。こういった方に合うように運動・スポーツを幅広いものとして捉え、あらゆる方の暮らしにさまざまな形で運動・スポーツが取り入れられている環境を目指します。

こうした暮らしを通じて、健康づくりやコミュニティの醸成が進み、持続可能で、楽しく、元気な 地域が広がっていくことを目指します。

2. 基本目標

(基本目標 I)誰もが親しめるスポーツ活動の推進

幼児期から高齢期におけるライフステージの違い、また、障がいの有無などによって、スポーツに期待すること(健康、気分転換、競技力向上など)は様々です。市民一人ひとりを尊重し、市民が主体的に、生涯を通じてスポーツを楽しむことができる環境づくりに努めます。また、スポーツ指導員の人材育成も図ります。

(基本目標2)運動・スポーツを通した健康づくり

生活習慣病を予防し、健康を保持・増進することは、健康寿命の延伸につながり、生きがいを持った暮らしにつながります。健診事業等とも連携し、日頃から定期的にスポーツや運動をする習慣づけを図ります。

(基本目標3)スポーツ環境の充実

スポーツは、人と人との交流等を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人々がいきいきと暮らすことのできる、元気なまちづくりへとつながっていきます。小金井市には多くのトップアスリートや学校(小中学校、高校、大学等)、地域の豊かなコミュニティや公園などの緑、水辺などの自然環境といった強み・資源があり、それらの資源を活用していくことで、「だれでも、いつでも、どこでも」スポーツ活動に親しめる環境づくりを推進していきます。

※前推進計画の基本目標4「競技力向上に向けた選手育成、指導者の資質向上」については、基本目標1に組み込み、推進を図ります。

3. 成果指標

本計画期間の中間年である令和7年度までに、小金井市民のスポーツ実施率(週に1回以上スポーツを実施している割合)を現状の63.2%(令和4年 小金井市スポーツ環境充実に向けたアンケート調査)から65%に向上させ、最終年度の令和12年度までに、70%に向上させることを目標とします。

平成 29 年度 **59.4%**

令和4年度 **63.2%** 令和7年度(目標) **65%** 令和 12 年度(目標) **70%**

以降の計画書構成(案)

第4章 目標達成に向けた施策展開

- Ⅰ.基本目標Ⅰ
- 2. 基本目標2
- 3. 基本目標3

第5章 計画の推進にあたって

- 1. 推進体制
- 2. 進行管理

資料編

小 金 井 市 ス ポ ー ツ 環 境 充 実 に 向 け た ア ン ケ ー ト 調 査 (郵 送 形 式)

報告書

(1)調査概要

調査目的	「第2次 小金井市スポーツ推進計画」において、あらゆる方が暮らしの中に さまざまな形でスポーツを取り入れられるための施策等を検討するため、 市民のスポーツの実施状況やスポーツに対する意識、市のスポーツ環境に 対するご意見を伺う。
調査対象	16 歳以上の市民 2,000 名(無作為抽出)
調査方法	調査票の郵送配布・郵送回収形式で実施 (調査期間)令和4年6月16日(木)~令和4年7月4日(月)
回収数	482件(回収率: 24.1%)
調査項目	 【1. あなたご自身について】 【2. あなたの運動・スポーツの実施状況について】 【3. 運動・スポーツに対する考え方】 【4. 新型コロナウイルス感染症が運動・スポーツ習慣に与えた影響】 【5. 小金井市のスポーツ関連事業の取組みについて】 【6. 運動・スポーツに関する情報収集について】 【7. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック後の変化について】 【8. 小金井市のスポーツ振興への期待や要望】

[※] 調査結果の割合については、四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合があります。

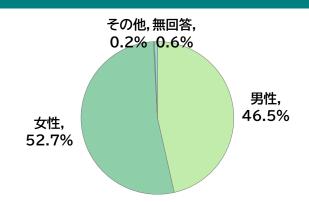
[※] 参考調査として「16歳以上の市民」「中学生」「小学生」を対象とした web 調査も実施しています。

(2)調査結果

1. あなたご自身について

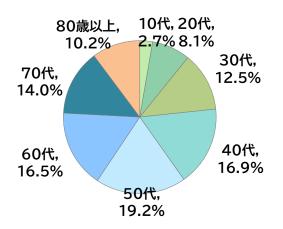
【問1】性 別(単一回答)

選択肢	回答数	比率
男 性	224	46.5%
女 性	254	52.7%
その他	1	0.2%
無回答	3	0.6%
合計	482	



【問2】年 齢(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
10代	13	2.7%	2.7%
20代	39	8.1%	10.8%
30代	60	12.5%	23.3%
40 代	81	16.9%	40.2%
50 代	92	19.2%	59.4%
60代	79	16.5%	75.8%
70 代	67	14.0%	89.8%
80 歳以上	49	10.2%	100.0%
合計	480		



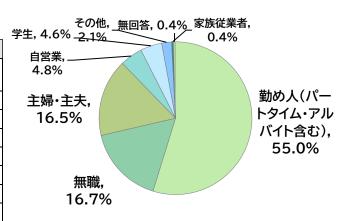
【問3】居住地(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
本町	85	17.7%	17.7%
前原町	68	14.2%	31.9%
東町	60	12.5%	44.5%
緑町	57	11.9%	56.4%
貫井南町	48	10.0%	66.4%
貫井北町	47	9.8%	76.2%
梶野町	46	9.6%	85.8%
中町	41	8.6%	94.4%
桜町	23	4.8%	99.2%
関野町	4	0.8%	100.0%
合計	479		



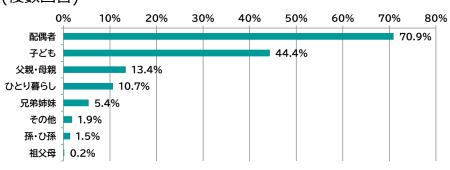
【問4】職 業(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
勤め人(パートタイム・			
アルバイト含む)	264	55.0%	55.0%
無職	80	16.7%	71.7%
主婦・主夫	79	16.5%	88.1%
自営業	23	4.8%	92.9%
学生	22	4.6%	97.5%
その他	10	2.1%	99.6%
家族従業者	2	0.4%	100.0%
合計	480		



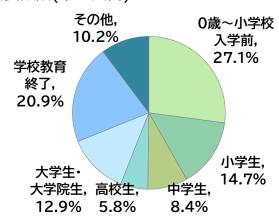
【問5】現在一緒に住んでいる家族(複数回答)

回答数	比率
339	70.9%
212	44.4%
64	13.4%
51	10.7%
26	5.4%
9	1.9%
7	1.5%
1	0.2%
478	
	339 212 64 51 26 9 7



【問 5-2】一番年齢の低い子ども・孫・ひ孫の成長段階(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
0 歳~小学校入学前	61	27.1%	27.1%
小学生	33	14.7%	41.8%
中学生	19	8.4%	50.2%
高校生	13	5.8%	56.0%
大学生・大学院生	29	12.9%	68.9%
学校教育終了	47	20.9%	89.8%
その他	23	10.2%	100.0%
合計	225		



【問6】自身の健康状態の認識(単一回答)

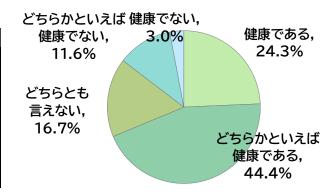
選択肢	回答数	比 率	(累計)
健康である	115	24.3%	24.3%
どちらかといえば健康 である	210	44.4%	68.7%
どちらとも言えない	79	16.7%	85.4%
どちらかといえば健康 でない	55	11.6%	97.0%
健康でない	14	3.0%	100.0%
合計	473		

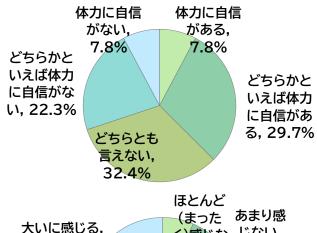
【問7】自身の体力への自信(単一回答)

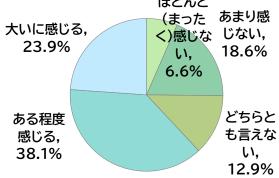
選択肢	回答数	比率	(累計)
体力に自信がある	37	7.8%	7.8%
どちらかといえば体力 に自信がある	141	29.7%	37.5%
どちらとも言えない	154	32.4%	69.9%
どちらかといえば体力 に自信がない	106	22.3%	92.2%
体力に自信がない	37	7.8%	100.0%
合計	475		

【問8】運動不足への認識(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
ほとんど(まったく)感 じない	31	6.6%	6.6%
あまり感じない	88	18.6%	25.2%
どちらとも言えない	61	12.9%	38.1%
ある程度感じる	180	38.1%	76.1%
大いに感じる	113	23.9%	100.0%
合計	473		

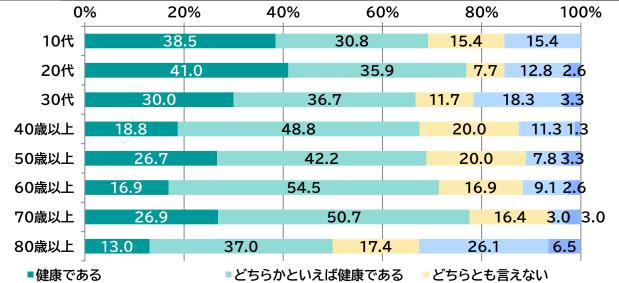






【問6】年齢別、自身の健康状態の認識

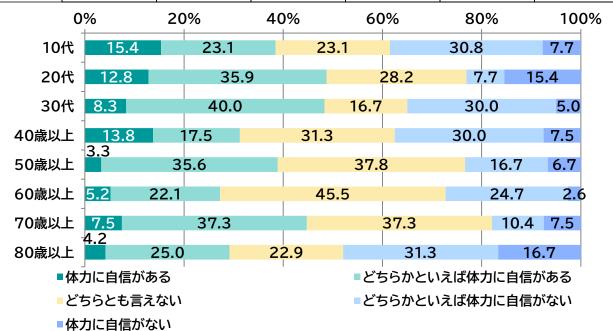
選択肢	回答数	健康である	どちらかとい えば健康であ る	どちらとも 言えない	どちらかとい えば健康でな い	健康でない
10代	13	5	4	2	2	0
20 代	39	16	14	3	5	1
30代	60	18	22	7	11	2
40 代	80	15	39	16	9	1
50 代	90	24	38	18	7	3
60 代	77	13	42	13	7	2
70 代	67	18	34	11	2	2
80 歳以上	46	6	17	8	12	3



[■]どちらかといえば健康でない ■健康でない

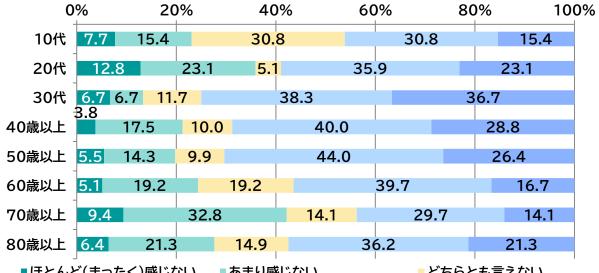
【問7】年齢別、自身の体力への自信

選択肢	回答数	体力に自信が ある	どちらかと いえば体力に 自信がある	どちらとも 言えない	どちらかと いえば体力に 自信がない	体力に自信がない
10代	13	2	3	3	4	1
20代	39	5	14	11	3	6
30代	60	5	24	10	18	3
40 代	80	11	14	25	24	6
50 代	90	3	32	34	15	6
60 代	77	4	17	35	19	2
70 代	67	5	25	25	7	5
80 歳以上	48	2	12	11	15	8



【問8】年齢別、運動不足への認識

選択肢	回答数	ほとんど(まっ たく)感じない	あまり 感じない	どちらとも 言えない	ある程度 感じる	大いに感じる
10代	13	1	2	4	4	2
20 代	39	5	9	2	14	9
30 代	60	4	4	7	23	22
40 代	80	3	14	8	32	23
50 代	91	5	13	9	40	24
60 代	78	4	15	15	31	13
70 代	64	6	21	9	19	9
80 歳以上	47	3	10	7	17	10



どちらとも言えない

■大いに感じる

[■]あまり感じない

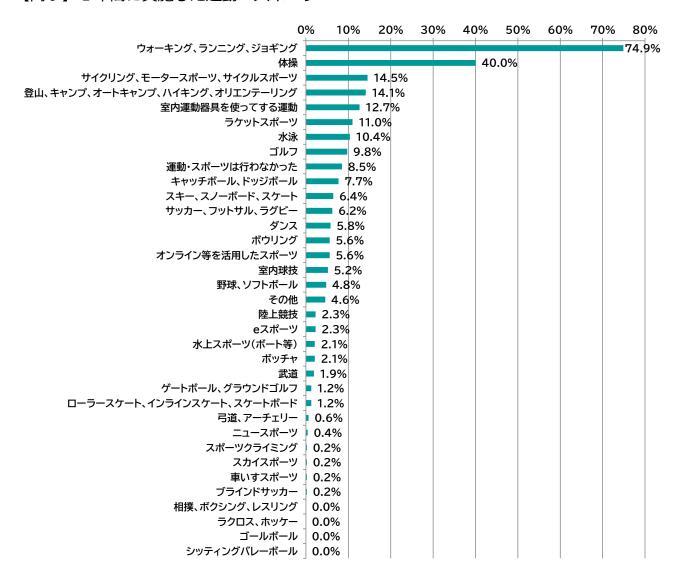
[■]ある程度感じる

2. あなたの運動・スポーツの実施状況について

【問9】1年間に実施した運動・スポーツ(複数回答)

選択肢	回答数	回答率
ウォーキング、ランニング、ジョギング	361	74.9%
体操	193	40.0%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	70	14.5%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	68	14.1%
室内運動器具を使ってする運動	61	12.7%
ラケットスポーツ	53	11.0%
水泳	50	10.4%
ゴルフ	47	9.8%
運動・スポーツは行わなかった	41	8.5%
キャッチボール、ドッジボール	37	7.7%
スキー、スノーボード、スケート	31	6.4%
サッカー、フットサル、ラグビー	30	6.2%
ダンス	28	5.8%
ボウリング	27	5.6%
オンライン等を活用したスポーツ	27	5.6%
室内球技	25	5.2%
野球、ソフトボール	23	4.8%
その他	22	4.6%
陸上競技	11	2.3%
e スポーツ	11	2.3%
水上スポーツ(ボート等)	10	2.1%
ボッチャ	10	2.1%
武道	9	1.9%
ゲートボール、グラウンドゴルフ	6	1.2%
ローラースケート、インラインスケート、スケートボード	6	1.2%
弓道、アーチェリー	3	0.6%
ニュースポーツ	2	0.4%
スポーツクライミング	1	0.2%
スカイスポーツ	1	0.2%
車いすスポーツ	1	0.2%
ブラインドサッカー	1	0.2%
相撲、ボクシング、レスリング	0	0.0%
ラクロス、ホッケー	0	0.0%
ゴールボール	0	0.0%
シッティングバレーボール	0	0.0%
回答者数	475	

【問9】1年間に実施した運動・スポーツ



【問9】年齢別、1年間に実施した運動・スポーツ(回答率 10%以上^{*})

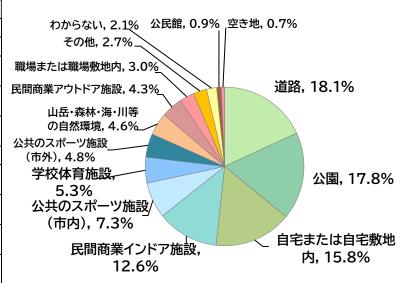
選択肢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80 歳以上
(回答数)	(13)	(39)	(59)	(81)	(91)	(79)	(65)	(47)
1	室内球技			ウォーキング			r	
	(76.9%)	(82.1%)	(83.1%)	(76.5%)	(74.7%)	(82.3%)	(73.8%)	(57.4%)
	ウォーキング				体 操			
2	グ、ラン二 ング、ジョ ギング (69.2%)	(48.7%)	(33.9%)	(29.6%)	(38.5%)	(40.5%)	(47.7%)	(53.2%)
3	体 操 (53.8%)	登山、キャン プ、オートキャ ンプ、ハイキン グ、オリエンテ ーリング (25.6%)	プ、オートキャ グ、モータ プ、オートキャ グ、モータ 室内運動器 ンプ、ハイキン ースポー ンプ、ハイキン ースポー 具を使って グ、オリエンテ ツ、サイク グ、オリエンテ ツ、サイク する運動 ーリング ルスポーツ ーリング ルスポーツ (15.2%) (25.6%) (22.0%) (23.5%) (18.7%)		室内運動器 具を使って する運動 (20.0%)	その他 (17.0%)		
4	ダンス (46.2%)	スキー、ス ノーボー ド、スケー ト(20.5%)	水 泳 (15.3%)	サイクリンタ ー、スポーツ、スポーツ ルスポーツ (19.8%)	室内運動器 具を使って する運動 (13.2%)	ゴルフ (12.7%)	ラケット スポーツ (13.8%)	室内運動器 具を使って する運動 (10.6%)
5	ラケット スポーツ (46.2%)	サイクリング、モータ ースポー ッ、サイク ルスポーツ (17.9%)	登山、キャン プ、オートキャ ンプ、ハイキン グ、オリエンテ ーリング (15.3%)	水 泳 (17.3%)	ゴルフ (11.0%)	サイクリング、モータ ースポー ツ、サイク ルスポーツ (11.4%)	登山、キャン プ、オートキャ ンプ、ハイキン グ、オリエンテ ーリング (12.3%)	_
6	キャッチボ ール、ドッ ジボール (38.5%)	ラケット スポーツ (17.9%)	サッカー、 フットサ ル、ラグビ ー(11.9%)	キャッチボ ール、ドッ ジボール (17.3%)	_	登山、キャン プ、オートキャ ンプ、ハイキン グ、オリエンテ ーリング (10.1%)	ゴルフ (12.3%)	_
7	陸上競技 (30.8%)	ゴルフ (15.4%)	キャッチボ ール、ドッ ジボール (10.2%)	ラケット スポーツ (14.8%)	_	_	_	_
8	登山、キャン プ、オートキャン プ、オリエンテ グ、オリング (23.1%)	水 泳 (12.8%)	室内球技 (10.2%)	サッカー、 フットサ ル、ラグビ ー(13.6%)	_	_		_
9	サッカー、 フットサ ル、ラグビ ー(23.1%)	室内運動器 具を使って する運動 (12.8%)		スキー、ス ノーボー ド、スケー ト(12.3%)	-	_	_	_
10	オンライン 等を活用し たスポーツ (23.1%)	オンライン 等を活用し たスポーツ (12.8%)	_	ボウリング (11.1%)	_	_		
11	e スポーツ (23.1%)	ボウリング (10.3%)	_	室内運動器 具を使って する運動 (11.1%)	_	_	_	_
12	_	野球、ソフ トボール (10.3%)	_	_	_	_	_	_
13	_	室内球技 (10.3%)	<u> </u>	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	<u> </u>	_	_	_

※10 代は回答数が少ないため、回答率 20%以上の運動・スポーツを表示

【問 10】運動・スポーツの実施場所(最大 3 箇所回答)

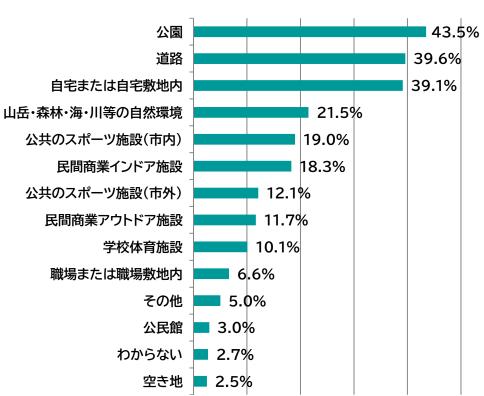
(最も実施した場所)

選択肢	回答数	比率	(累計)
道路	79	18.1%	18.1%
公園	78	17.8%	35.9%
自宅または自宅 敷地内	69	15.8%	51.7%
民間商業インド ア施設	55	12.6%	64.3%
公共のスポーツ 施設(市内)	32	7.3%	71.6%
学校体育施設	23	5.3%	76.9%
公共のスポーツ 施設(市外)	21	4.8%	81.7%
山岳・森林・海・ 川等の自然環境	20	4.6%	86.3%
民間商業アウト ドア施設	19	4.3%	90.6%
職場または職場 敷地内	13	3.0%	93.6%
その他	12	2.7%	96.3%
わからない	9	2.1%	98.4%
公民館	4	0.9%	99.3%
空き地	3	0.7%	100.0%
合計	437		



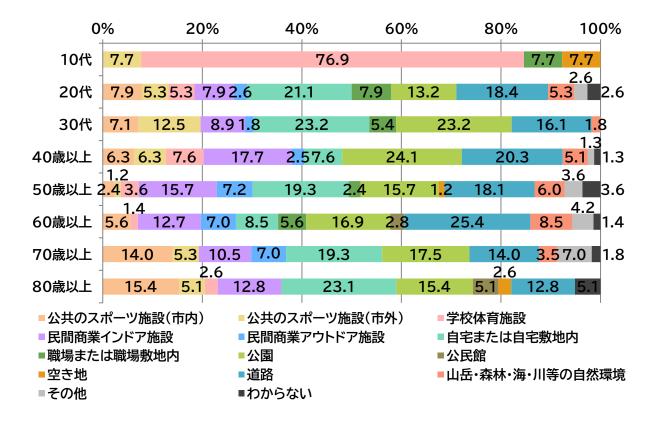
(実施場所1位~3位合計)

選択肢	回答数	比 率
公園	190	43.5%
道路	173	39.6%
自宅または自宅 敷地内	171	39.1%
山岳・森林・海・ 川等の自然環境	94	21.5%
公共のスポーツ 施設(市内)	83	19.0%
民間商業インド ア施設	80	18.3%
公共のスポーツ 施設(市外)	53	12.1%
民間商業アウト ドア施設	51	11.7%
学校体育施設	44	10.1%
職場または職場 敷地内	29	6.6%
その他	22	5.0%
公民館	13	3.0%
わからない	12	2.7%
空き地	11	2.5%



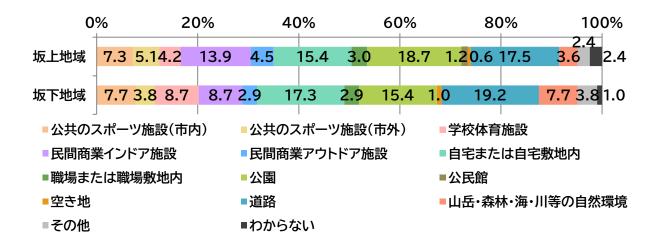
【問 10】年齢別、運動・スポーツの実施場所(1 位のみ)

選択肢	回答数	公共のスポーツ施設(市内)	公共のスポーツ施設(市外)	学校体育施設	民間商業インドア施設	民間商業アウトドア施設	自宅または自宅敷地内	職場または職場敷地内	公園	公民館	空 も 地	道路	山岳・森林・海・川等の	その他	わからない
10代	13	0	1	10	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
20代	38	3	2	2	3	1	8	3	5	0	0	7	2	1	1
30代	56	4	7	0	5	1	13	3	13	0	0	9	1	0	0
40 代	79	5	5	6	14	2	6	0	19	0	0	16	4	1	1
50 代	83	2	1	3	13	6	16	2	13	0	1	15	5	3	3
60 代	71	4	0	1	9	5	6	4	12	2	0	18	6	3	1
70 代	57	8	3	0	6	4	11	0	10	0	0	8	2	4	1
80 歳以上	39	6	2	1	5	0	9	0	6	2	1	5	0	0	2



【問 10】地域別 (坂上*/坂下*)、運動・スポーツの実施場所(1 位のみ)

選択肢	回答数	公共のスポーツ施設(市内)	公共のスポーツ施設(市外)	学校体育施設	民間商業インドア施設	民間商業アウトドア施設	自宅または自宅敷地内	職場または職場敷地内	公園	公民館	空き地	道路	山岳・森林・海・川等の	その他	わからない
坂上地域	331	24	17	14	46	15	51	10	62	4	2	58	12	8	8
坂下地域	104	8	4	9	9	3	18	3	16	0	1	20	8	4	1



※坂上地域、坂下地域の定義

市の南側、野川の北側あたりに存在する「国分寺崖線」に対して、北側が「坂上地域」、南側が「坂下地域」となる。各地域は、以下の町で構成すると定義した。

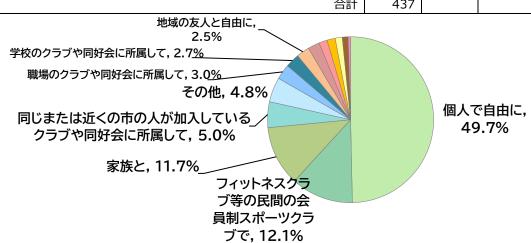
【坂上地域】東町、梶野町、関野町、緑町、中町、本町、桜町、貫井北町

【坂下地域】前原町、貫井南町

【問 11】運動・スポーツの実施形式(最大 3 形式回答)

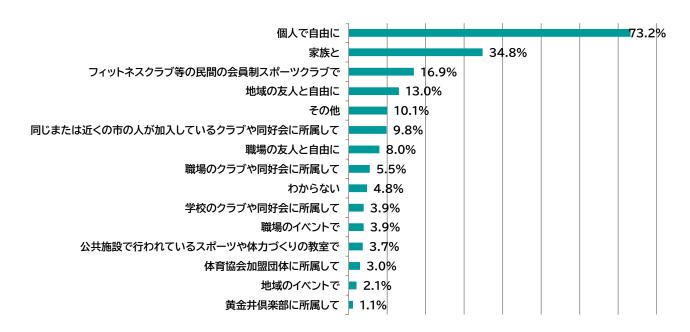
(最も実施した形式)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
個人で自由に	217	49.7%	49.7%
フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで	53	12.1%	61.8%
家族と	51	11.7%	73.5%
同じまたは近くの市の人が加入しているクラブや同好会に所属して	22	5.0%	78.5%
その他	21	4.8%	83.3%
職場のクラブや同好会に所属して	13	3.0%	86.3%
学校のクラブや同好会に所属して	12	2.7%	89.0%
地域の友人と自由に	11	2.5%	91.5%
わからない	10	2.3%	93.8%
体育協会加盟団体に所属して	7	1.6%	95.4%
公共施設で行われているスポーツや体力づくりの教室で	7	1.6%	97.0%
職場の友人と自由に	6	1.4%	98.4%
職場のイベントで	5	1.1%	99.5%
黄金井倶楽部に所属して	2	0.5%	100.0%
地域のイベントで	0	0.0%	100.0%
合計	437		



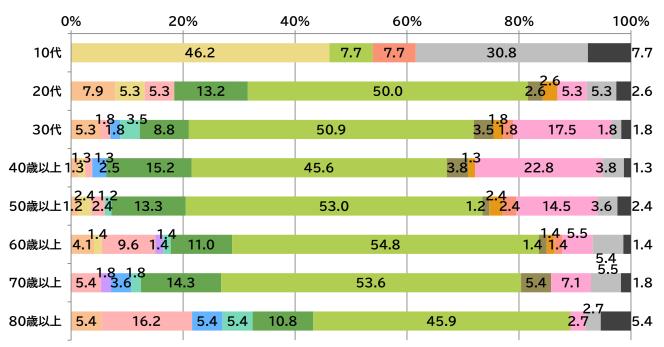
(実施形式1位~3位合計)

選択肢	回答数	比 率
個人で自由に	320	73.2%
家族と	152	34.8%
フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで	74	16.9%
地域の友人と自由に	57	13.0%
その他	44	10.1%
同じまたは近くの市の人が加入しているクラブや同好会に所属して	43	9.8%
職場の友人と自由に	35	8.0%
職場のクラブや同好会に所属して	24	5.5%
わからない	21	4.8%
学校のクラブや同好会に所属して	17	3.9%
職場のイベントで	17	3.9%
公共施設で行われているスポーツや体力づくりの教室で	16	3.7%
体育協会加盟団体に所属して	13	3.0%
地域のイベントで	9	2.1%
黄金井倶楽部に所属して	5	1.1%



【問 11】年齢別、運動・スポーツの実施形式(1 位のみ)

選択肢	回答数	職場のクラブや同好会に所属して	学校のクラブや同好会に所属して	いるクラブや同好会に所属して同じまたは近くの市の人が加入して	黄金井倶楽部に所属して	体育協会加盟団体に所属して	体力づくりの教室で 公共施設で行われているスポーツや	制スポーツクラブでフィットネスクラブ等の民間の会員	個人で自由に	地域の友人と自由に	職場の友人と自由に	地域のイベントで	職場のイベントで	家族と	その他	わからない
10代	13	0	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4	1
20 代	38	3	2	2	0	0	0	5	19	1	1	0	0	2	2	1
30 代	57	3	0	1	0	1	2	5	29	2	1	0	1	10	1	1
40 代	79	1	1	1	0	2	0	12	36	3	1	0	0	18	3	1
50 代	83	1	2	2	0	0	1	11	44	1	2	0	2	12	3	2
60 代	73	3	1	7	1	0	1	8	40	1	1	0	1	4	4	1
70 代	56	0	0	3	1	2	1	8	30	3	0	0	0	4	3	1
80 歳以上	37	2	0	6	0	2	2	4	17	0	0	0	0	1	1	2

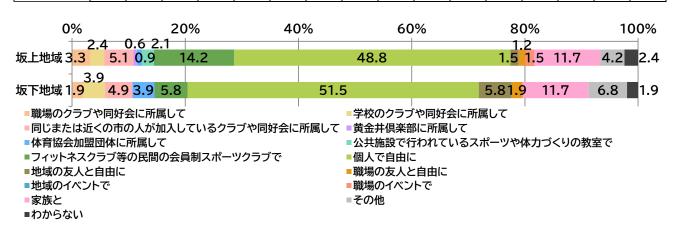


- ■職場のクラブや同好会に所属して
- ■同じまたは近くの市の人が加入しているクラブや同好会に所属して ■黄金井倶楽部に所属して
- ■体育協会加盟団体に所属して
- ■フィットネスクラブ等の民間の会員制スポーツクラブで
- ■地域の友人と自由に
- ■地域のイベントで
- ■家族と
- ■わからない

- ■学校のクラブや同好会に所属して
- ■公共施設で行われているスポーツや体力づくりの教室で
- ■個人で自由に
- ■職場の友人と自由に
- ■職場のイベントで
- ■その他

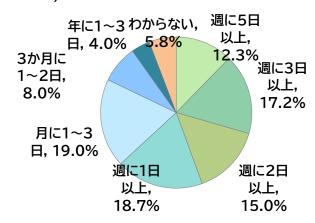
【問 11】地域別 (坂上/坂下)、運動・スポーツの実施形式(1 位のみ)

選択肢	回答数	職場のクラブや同好会に所属して	仪のクラブや	いるクラブや同好会に所属して同じまたは近くの市の人が加入して	黄金井倶楽部に所属して	盟団	くりの	制スポーツクラブでフィットネスクラブ等の民間の会員	個人で自由に	地域の友人と自由に	職場の友人と自由に	地域のイベントで	職場のイベントで	家族と	その他	わからない
坂上地域	332	11	8	17	2	3	7	47	162	5	4	0	5	39	14	8
坂下地域	103	2	4	5	0	4	0	6	53	6	2	0	0	12	7	2

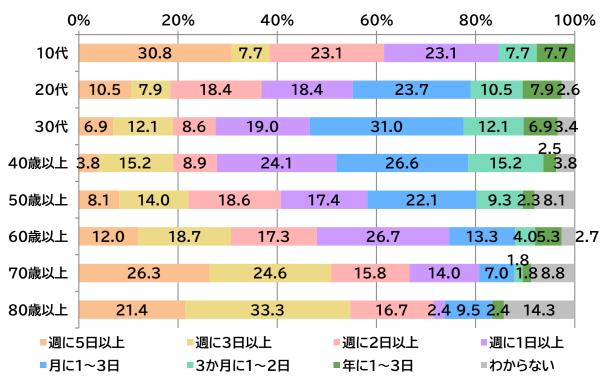


【問 12】運動・スポーツの実施日数(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
週に5日以上	55	12.3%	12.3%
週に3日以上	77	17.2%	29.5%
週に2日以上	67	15.0%	44.4%
週に1日以上	84	18.7%	63.1%
月に1~3日	85	19.0%	82.1%
3か月に1~2日	36	8.0%	90.1%
年に 1~3 日	18	4.0%	94.1%
わからない	26	5.8%	100.0%
合計	448		

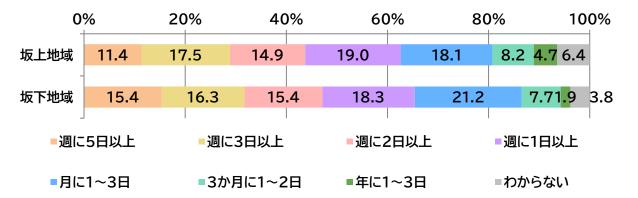


選択肢	回答数	週に5日 以上	週に3日 以上	週に2日 以上	週に1日 以上	月に1~ 3日	3か月に 1~2日	年に 1~ 3日	わからな い
10代	13	4	1	3	3	0	1	1	0
20代	38	4	3	7	7	9	4	3	1
30代	58	4	7	5	11	18	7	4	2
40 代	79	3	12	7	19	21	12	2	3
50 代	86	7	12	16	15	19	8	2	7
60代	75	9	14	13	20	10	3	4	2
70 代	57	15	14	9	8	4	1	1	5
80 歳以上	42	9	14	7	1	4	0	1	6



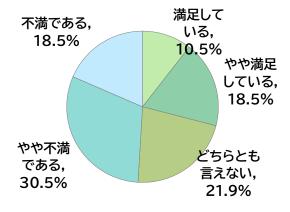
【問 12】地域別 (坂上/坂下)、運動・スポーツの実施日数

選択肢	回答数	週に5日 以上	週に3日 以上	週に2日 以上	週に1日 以上	月に1~ 3日	3か月に 1~2日	年に 1~ 3日	わからな い
坂上地域	343	39	60	51	65	62	28	16	22
坂下地域	104	16	17	16	19	22	8	2	4

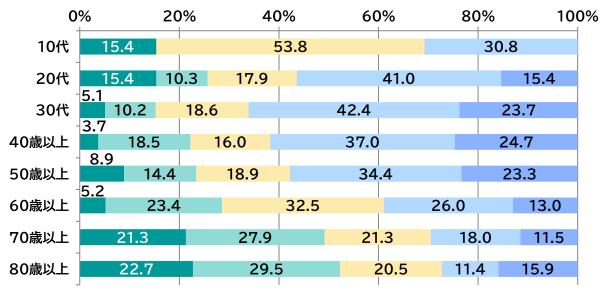


【問 13】現在の運動・スポーツの実施頻度への満足度(単一回答)

選択肢	回答数	比率	(累計)
満足している	49	10.5%	10.5%
やや満足している	86	18.5%	29.0%
どちらとも言えない	102	21.9%	51.0%
やや不満である	142	30.5%	81.5%
不満である	86	18.5%	100.0%
合計	465		

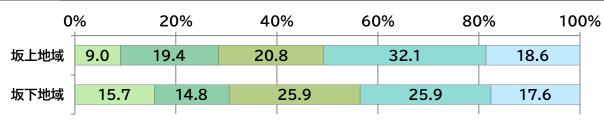


選択肢	回答数	満足している	やや満足 している	どちらとも 言えない	やや不満 である	不満である
10代	13	2	0	7	4	0
20 代	39	6	4	7	16	6
30 代	59	3	6	11	25	14
40 代	81	3	15	13	30	20
50 代	90	8	13	17	31	21
60 代	77	4	18	25	20	10
70 代	61	13	17	13	11	7
80 歳以上	44	10	13	9	5	7



【問 13】地域別 (坂上/坂下)、現在の運動・スポーツの実施頻度への満足度

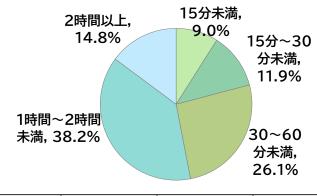
選択肢	回答数	満足している	やや満足 している	どちらとも 言えない	やや不満 である	不満である
坂上地域	355	32	69	74	114	66
坂下地域	108	17	16	28	28	19



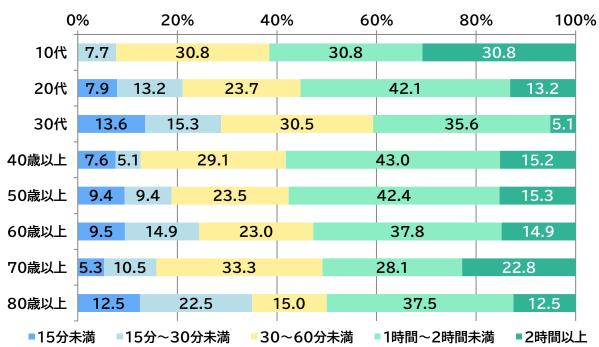
■満足している ■やや満足している ■どちらとも言えない ■やや不満である □不満である

【問 14】 1 回あたりの運動・スポーツ実施時間(単一回答)

選択肢	回答数	比率	(累計)
15 分未満	40	9.0%	9.0%
15 分~30 分未満	53	11.9%	20.9%
30~60 分未満	116	26.1%	47.0%
1 時間~2 時間未満	170	38.2%	85.2%
2 時間以上	66	14.8%	100.0%
合計	445		

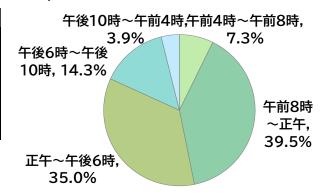


選択肢	回答数	15 分未満	15 分~30 分 未満	30~60 分未満	1 時間~2 時間 未満	2 時間以上
10代	13	0	1	4	4	4
20 代	38	3	5	9	16	5
30代	59	8	9	18	21	3
40 代	79	6	4	23	34	12
50 代	85	8	8	20	36	13
60代	74	7	11	17	28	11
70 代	57	3	6	19	16	13
80 歳以上	40	5	9	6	15	5

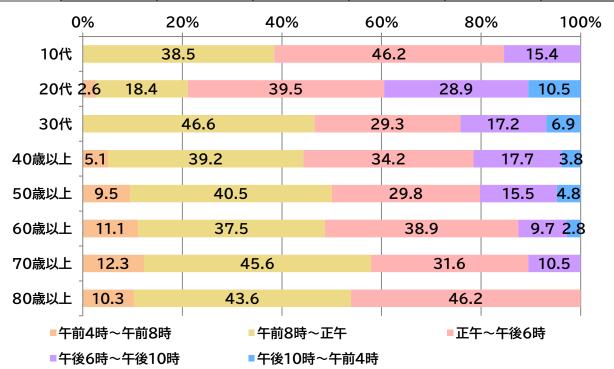


【問 15】運動・スポーツの実施時間帯(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
午前4時~午前8時	32	7.3%	7.3%
午前8時~正午	174	39.5%	46.8%
正午~午後6時	154	35.0%	81.8%
午後6時~午後10時	63	14.3%	96.1%
午後10時~午前4時	17	3.9%	100.0%
合計	440		



選択肢	回答数	午前 4 時~ 午前 8 時	午前 8 時~ 正午	正午~ 午後 6 時	午後 6 時~ 午後 10 時	午後 10 時~ 午前 4 時
10代	13	0	5	6	2	0
20代	38	1	7	15	11	4
30代	58	0	27	17	10	4
40 代	79	4	31	27	14	3
50 代	84	8	34	25	13	4
60代	72	8	27	28	7	2
70 代	57	7	26	18	6	0
80 歳以上	39	4	17	18	0	0



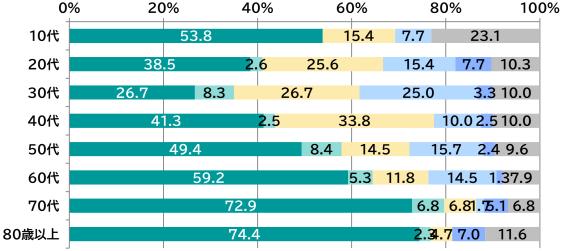
【問 16】運動・スポーツの継続状況と今後の意向(単一回答)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
現在継続的に運動・スポーツを行っており、1年以上継続している	232	51.2%	51.2%
現在継続的に運動・スポーツを行っているが、始めてから1年未満である	24	5.3%	56.5%
現在運動・スポーツを行っているが、継続的ではない	82	18.1%	74.6%
現在運動・スポーツを行っていないが、1年以内に始めようと思っている	55	12.1%	86.8%
現在運動・スポーツを行っていないし、今後もするつもりはない	16	3.5%	90.3%
わからない	44	9.7%	100.0%
合計	453		

現在運動・スポーツを行っていないし、今後もわからない、9.7% するつもりはない、3.5% 現在運動・スポーツを行っていないが、1年以内 に始めようと思っている、12.1% 現在運動・スポーツを行っており、1年以上継続して いる、51.2% はない、18.1%

現在継続的に運動・スポーツを行っているが、 始めてから1年未満である,5.3%

選択肢	回答数	現在継続的に運 動・スポーツを 行っており、1 年以上継続して いる		現在運動・スポ ーツを行ってい るが、継続的で はない	現在運動・スポ ーツを行ってい ないが、1年以 内に始めようと 思っている	ーツを行ってい ないし、今後も	わからない
10代	13	7	0	2	1	0	3
20代	39	15	1	10	6	3	4
30代	60	16	5	16	15	2	6
40 代	80	33	2	27	8	2	8
50 代	83	41	7	12	13	2	8
60代	76	45	4	9	11	1	6
70 代	59	43	4	4	1	3	4
80 歳以上	43	32	1	2	0	3	5

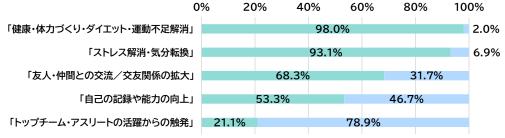


- ■現在継続的に運動・スポーツを行っており、1年以上継続している
- ■現在継続的に運動・スポーツを行っているが、始めてから1年未満である
- ■現在運動・スポーツを行っているが、継続的ではない
- ■現在運動・スポーツを行っていないが、1年以内に始めようと思っている
- ■現在運動・スポーツを行っていないし、今後もするつもりはない
- ■わからない

3. 運動・スポーツに対する考え方について

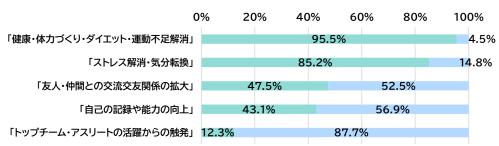
【問 17】以下について、運動・スポーツをする理由・動機づけになるか(単一回答)

選択肢	総回答数	なる	ならない
「健康・体力づくり・ダイエット・運動不足解消」	460	451	9
「ストレス解消・気分転換」	447	416	31
「友人・仲間との交流/交友関係の拡大」	432	295	137
「自己の記録や能力の向上」	422	225	197
「トップチーム・アスリートの活躍からの触発」	418	88	330



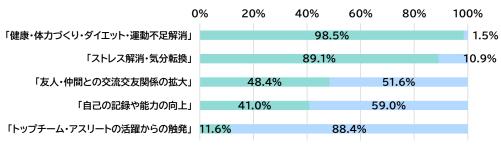
■理由・動機づけになる ■理由・動機づけにならない

「どちらかといえば健康でない」「健康でない」回答者



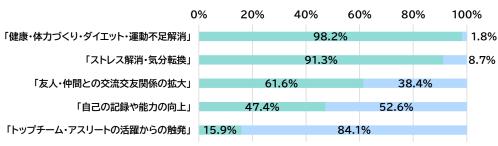
■理由・動機づけになる ■理由・動機づけにならない

「どちらかといえば体力に自信がない」「体力に自信がない」回答者



■理由・動機づけになる ■理由・動機づけにならない

「運動不足をある程度感じる」「運動不足を大いに感じる」回答者

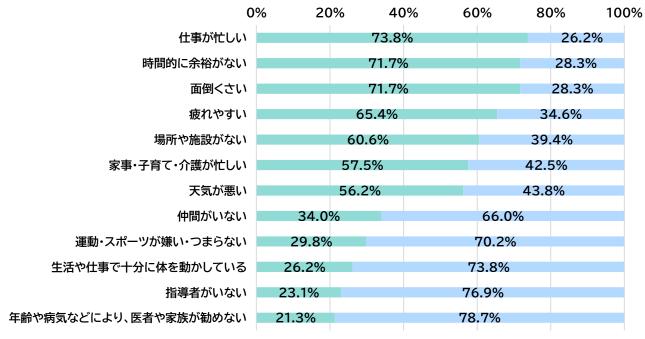


■理由・動機づけになる ■理由・動機づけにならない

【問 18】以下について、運動・スポーツをしない/できない理由になるか(単一回答)

※ この1年間で運動・スポーツを実施していない方が対象

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
仕事が忙しい	103	76	27
時間的に余裕がない	106	76	30
面倒くさい	106	76	30
疲れやすい	107	70	37
場所や施設がない	104	63	41
家事・子育て・介護が忙しい	106	61	45
天気が悪い	105	59	46
仲間がいない	103	35	68
運動・スポーツが嫌い・つまらない	104	31	73
生活や仕事で十分に体を動かしている	107	28	79
指導者がいない	104	24	80
年齢や病気などにより、医者や家族が勧めない	108	23	85



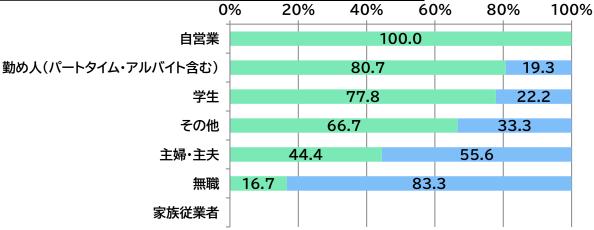
[■]運動・スポーツをしない/できない理由になる

■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

【問 18】「仕事が忙しい」属性別分析

(職業)

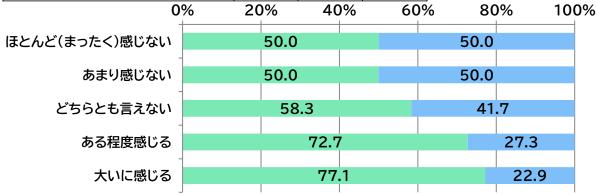
選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
自営業	5	5	0
勤め人(パートタイム・アルバイト含む)	83	67	16
学生	9	7	2
その他	3	2	1
主婦・主夫	18	8	10
無職	6	1	5
家族従業者	0	0	0



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(運動不足への認識)

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
ほとんど(まったく)感じない	2	1	1
あまり感じない	6	3	3
どちらとも言えない	12	7	5
ある程度感じる	33	24	9
大いに感じる	70	54	16



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(地域別(坂上/坂下))

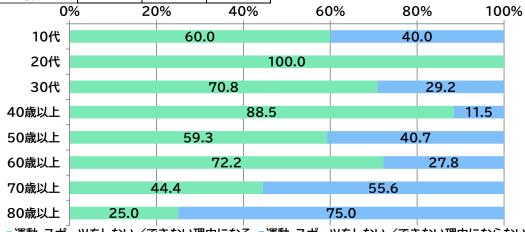
選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない				
坂上地域	98	75	23				
坂下地域	26	15	11				
0%	2	20%	40%	60)% 80)% 1	100%
坂上地域			76.5			23.5	
坂下地域		57.7			42	.3	

[■]運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

【問 18】「時間的に余裕がない」属性別分析

(年 龄)

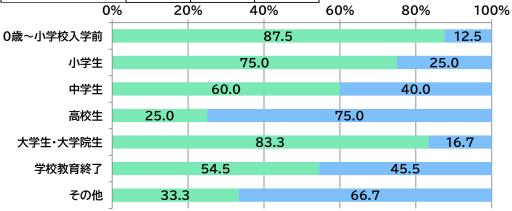
選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
10代	5	3	2
20代	15	15	0
30 代	24	17	7
40 代	26	23	3
50 代	27	16	11
60 代	18	13	5
70 代	9	4	5
80 歳以上	4	1	3



[■]運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

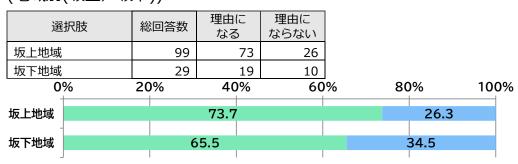
(一番年齢の低い子どもの成長段階)

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
0 歳~小学校入学前	16	14	2
小学生	8	6	2
中学生	5	3	2
高校生	4	1	3
大学生・大学院生	12	10	2
学校教育終了	11	6	5
その他	6	2	4



■運動・スポーツをしない/できない理由になる 運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(地域別(坂上/坂下))



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

【問 18】「面倒くさい」属性別分析

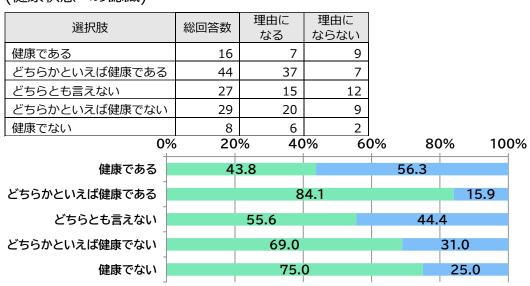
(年 齢)

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
10代	5	3	2
20代	15	10	5
30代	23	21	2
40代	26	20	6
50代	28	19	9
60代	17	9	8
70 代	7	4	3
80 歳以上	4	1	3



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(健康状態への認識)



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(体力への認識)

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
体力に自信がある	5	2	3
どちらかといえば体力に自信がある	20	12	8
どちらとも言えない	32	21	11
どちらかといえば体力に自信がない	49	37	12
体力に自信がない	18	13	5



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

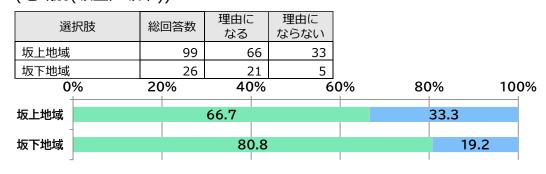
(運動不足への認識)

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
ほとんど(まったく)感じない	2	0	2
あまり感じない	6	4	2
どちらとも言えない	12	5	7
ある程度感じる	35	26	9
大いに感じる	70	51	19



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(地域別(坂上/坂下))



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

【問 18】「場所や施設がない」属性別分析

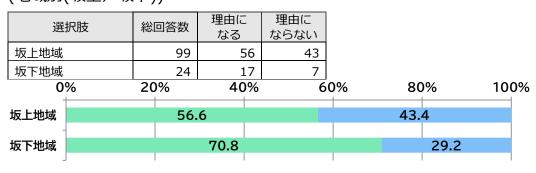
(年 齢)

選択肢	総回答数	理由に なる	理由に ならない
10代	5	1	4
20代	15	12	3
30代	23	13	10
40代	24	15	9
50 代	28	19	9
60代	17	8	9
70 代	6	2	4
80 歳以上	5	3	2



■運動・スポーツをしない/できない理由になる ■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

(地域別(坂上/坂下))

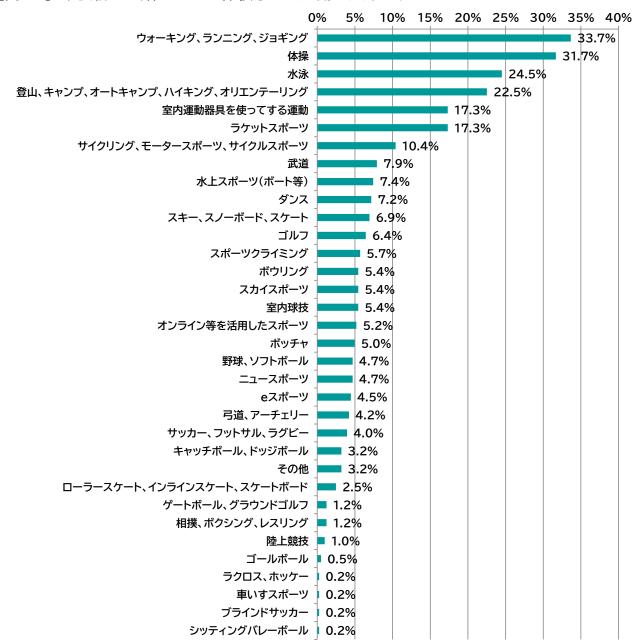


■運動・スポーツをしない/できない理由になる■運動・スポーツをしない/できない理由にならない

【問 19】今後新たに始めたい・体験したい運動・スポーツ(複数回答)

選択肢	回答数	回答率
ウォーキング、ランニング、ジョギング	136	33.7%
体操	128	31.7%
水泳	99	24.5%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	91	22.5%
室内運動器具を使ってする運動	70	17.3%
ラケットスポーツ	70	17.3%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	42	10.4%
武道	32	7.9%
水上スポーツ(ボート等)	30	7.4%
ダンス	29	7.2%
スキー、スノーボード、スケート	28	6.9%
ゴルフ	26	6.4%
スポーツクライミング	23	5.7%
ボウリング	22	5.4%
スカイスポーツ	22	5.4%
室内球技	22	5.4%
オンライン等を活用したスポーツ	21	5.2%
ボッチャ	20	5.0%
野球、ソフトボール	19	4.7%
ニュースポーツ	19	4.7%
e スポーツ	18	4.5%
弓道、アーチェリー	17	4.2%
サッカー、フットサル、ラグビー	16	4.0%
キャッチボール、ドッジボール	13	3.2%
その他	13	3.2%
ローラースケート、インラインスケート、スケートボード	10	2.5%
ゲートボール、グラウンドゴルフ	5	1.2%
相撲、ボクシング、レスリング	5	1.2%
陸上競技	4	1.0%
ゴールボール	2	0.5%
ラクロス、ホッケー	1	0.2%
車いすスポーツ	1	0.2%
ブラインドサッカー	1	0.2%
シッティングバレーボール	1	0.2%
回答者数	404	

【問 19】今後新たに始めたい・体験したい運動・スポーツ



【問 19】今後新たに始めたい・体験したい運動・スポーツ属性別分析

(性 別)※特徴的な回答のみ記載

755+口日士		男性		性
選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率
体操	33	18.2%	95	42.8%
ウォーキング、ランニング、ジョギング	50	27.6%	85	38.3%
ダンス	2	1.1%	26	11.7%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	48	26.5%	43	19.4%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	24	13.3%	18	8.1%
ゴルフ	18	9.9%	8	3.6%
野球、ソフトボール	18	9.9%	1	0.5%
サッカー、フットサル、ラグビー	13	7.2%	3	1.4%
ボッチャ	4	2.2%	16	7.2%
オンライン等を活用したスポーツ	5	2.8%	16	7.2%
室内運動器具を使ってする運動	27	14.9%	43	19.4%
回答者数	181		222	

(年齢別 10~20代)

選択肢	回答数	回答率
ラケットスポーツ	13	28.9%
ウォーキング、ランニング、ジョギング	12	26.7%
水泳	11	24.4%
スキー、スノーボード、スケート	10	22.2%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	9	20.0%
体操	8	17.8%
スポーツクライミング	7	15.6%
スカイスポーツ	7	15.6%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	7	15.6%
室内球技	7	15.6%
室内運動器具を使ってする運動	6	13.3%
水上スポーツ(ボート等)	6	13.3%
ダンス	5	11.1%
ローラースケート、インラインスケート、スケートボード	3	6.7%
サッカー、フットサル、ラグビー	3	6.7%
e スポーツ	3	6.7%
回答者数	45	

※回答率 5%以上の選択肢のみ表示

(年齢別 30~40代)

選択肢	回答数	回答率
水泳	40	31.7%
体操	39	31.0%
ウォーキング、ランニング、ジョギング	38	30.2%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	37	29.4%
ラケットスポーツ	28	22.2%
室内運動器具を使ってする運動	18	14.3%
武道	14	11.1%
水上スポーツ(ボート等)	13	10.3%
スキー、スノーボード、スケート	12	9.5%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	12	9.5%
ニュースポーツ	12	9.5%
スカイスポーツ	11	8.7%
室内球技	11	8.7%
サッカー、フットサル、ラグビー	10	7.9%
オンライン等を活用したスポーツ	10	7.9%
ゴルフ	9	7.1%
スポーツクライミング	8	6.3%
e スポーツ	8	6.3%
ダンス	7	5.6%
ローラースケート、インラインスケート、スケートボード	7	5.6%
弓道、アーチェリー	7	5.6%
回答者数	126	

[※]回答率 5%以上の選択肢のみ表示

(年齢別 50~60代)

選択肢	回答数	回答率
ウォーキング、ランニング、ジョギング	54	36.7%
体操	50	34.0%
水泳	35	23.8%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	34	23.1%
室内運動器具を使ってする運動	32	21.8%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	17	11.6%
ラケットスポーツ	17	11.6%
武道	14	9.5%
ダンス	13	8.8%
野球、ソフトボール	12	8.2%
ゴルフ	9	6.1%
水上スポーツ(ボート等)	8	5.4%
オンライン等を活用したスポーツ	8	5.4%
回答者数	147	

[※]回答率 5%以上の選択肢のみ表示

(年齢別 70代、80歳以上)

選択肢	回答数	回答率
ウォーキング、ランニング、ジョギング	32	37.2%
体操	31	36.0%
室内運動器具を使ってする運動	14	16.3%
水泳	13	15.1%
ラケットスポーツ	12	14.0%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	11	12.8%
ボウリング	7	8.1%
ボッチャ	7	8.1%
ゴルフ	6	7.0%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	6	7.0%
その他	6	7.0%
回答者数	86	

[※]回答率 5%以上の選択肢のみ表示

(健康状態への認識 「どちらかといえば健康でない」「健康でない」)

選択肢	回答数	回答率
体操	27	42.2%
ウォーキング、ランニング、ジョギング	26	40.6%
水泳	17	26.6%
室内運動器具を使ってする運動	13	20.3%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	11	17.2%
武道	8	12.5%
ラケットスポーツ	8	12.5%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	6	9.4%
ダンス	5	7.8%
スキー、スノーボード、スケート	5	7.8%
ローラースケート、インラインスケート、スケートボード	5	7.8%
ニュースポーツ	5	7.8%
e スポーツ	5	7.8%
その他	5	7.8%
ボッチャ	4	6.3%
オンライン等を活用したスポーツ	4	6.3%
回答者数	64	

[※]回答率 5%以上の選択肢のみ表示

(体力への認識 「どちらかといえば体力に自信がない」「体力に自信がない」)

選択肢	回答数	回答率
ウォーキング、ランニング、ジョギング	61	45.2%
体操	57	42.2%
水泳	37	27.4%
室内運動器具を使ってする運動	32	23.7%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	24	17.8%
ラケットスポーツ	21	15.6%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	15	11.1%
武道	11	8.1%
ダンス	10	7.4%
水上スポーツ(ボート等)	10	7.4%
スキー、スノーボード、スケート	9	6.7%
スカイスポーツ	9	6.7%
弓道、アーチェリー	9	6.7%
ボッチャ	8	5.9%
オンライン等を活用したスポーツ	8	5.9%
e スポーツ	8	5.9%
回答者数	135	

※回答率 5%以上の選択肢のみ表示

(運動不足への認識 「ある程度感じる」「大いに感じる」)

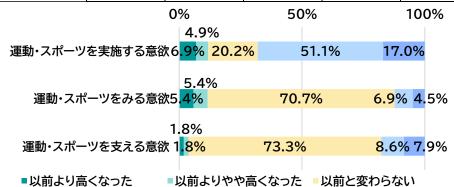
選択肢	回答数	回答率
ウォーキング、ランニング、ジョギング	109	41.6%
体操	93	35.5%
水泳	74	28.2%
登山、キャンプ、オートキャンプ、ハイキング、オリエンテーリング	60	22.9%
室内運動器具を使ってする運動	47	17.9%
ラケットスポーツ	45	17.2%
サイクリング、モータースポーツ、サイクルスポーツ	29	11.1%
スキー、スノーボード、スケート	21	8.0%
ダンス	19	7.3%
水上スポーツ(ボート等)	19	7.3%
武道	19	7.3%
室内球技	17	6.5%
オンライン等を活用したスポーツ	17	6.5%
ボッチャ	16	6.1%
ゴルフ	15	5.7%
e スポーツ	15	5.7%
スポーツクライミング	14	5.3%
スカイスポーツ	14	5.3%
ニュースポーツ	14	5.3%
ボウリング	13	5.0%
弓道、アーチェリー	13	5.0%
回答者数	262	

[※]回答率 5%以上の選択肢のみ表示

4. 新型コロナウイルス感染症が運動・スポーツ習慣に与えた影響について

【問20】「実施する意欲」「みる意欲」「支える意欲」の変化(単一回答)

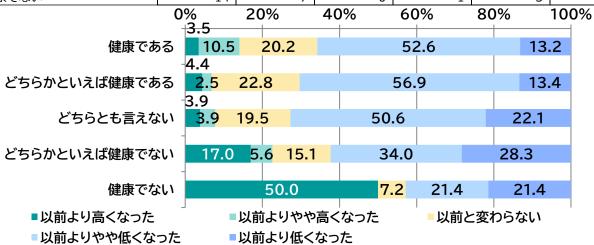
	回答数	以前より高 くなった	以前よりや や高くなっ た	以前と変わ らない	以前よりや や低くなっ た	以前より低 くなった
運動・スポーツを実施する意欲	466	32	23	94	238	79
運動・スポーツをみる意欲	464	25	25	328	32	21
運動・スポーツを支える意欲	453	8	8	332	39	36



■以前よりやや低くなった ■以前より低くなった

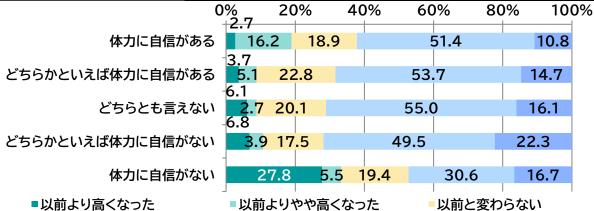
(健康状態への認識別、運動・スポーツを実施する意欲に与えた影響)

	回答数	以前より高 くなった	以前よりや や高くなっ た	以前と変わ らない	以前よりや や低くなっ た	以前より低 くなった
健康である	114	4	12	23	60	15
どちらかといえば健康である	202	9	5	46	115	27
どちらとも言えない	77	3	3	15	39	17
どちらかといえば健康でない	53	9	3	8	18	15
健康でない	14	7	0	1	3	3



(体力への認識別、運動・スポーツを実施する意欲に与えた影響)

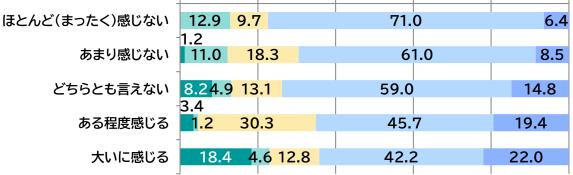
	回答数	以前より 高くなった	以前より やや高く なった	以前と 変わらない	以前より やや低く なった	以前より 低くなった
体力に自信がある	37	1	6	7	19	4
どちらかといえば体力に自信がある	136	5	7	31	73	20
どちらとも言えない	149	9	4	30	82	24
どちらかといえば体力に自信がない	103	7	4	18	51	23
体力に自信がない	36	10	2	7	11	6



- ■以前よりやや低くなった
- ■以前より低くなった

(海動太兄人の認識別 海動

(連動个足への認識別、連動・人不一ツを美施する息欲に与えた影響) 						
	回答数	以前より 高くなった	以前より やや高く なった	以前と 変わらない	以前より やや低く なった	以前より 低くなった
ほとんど(まったく)感じない	31	0	4	3	22	2
あまり感じない	82	1	9	15	50	7
どちらとも言えない	61	5	3	8	36	9
ある程度感じる	175	6	2	53	80	34
大いに感じる	109	20	5	14	46	24
09	% 20)% 40	0% 60	0% 8	0% 10	00%
ほとんど(まったく)感じない -	12.9 <mark>9.7</mark>	7	71	.0	6.4	4



- ■以前より高くなった
- ■以前よりやや高くなった
- ■以前と変わらない

- ■以前よりやや低くなった
- ■以前より低くなった

【問 21】新型コロナ禍において運動・スポーツを実施する理由・動機づけ(単一回答)

	回答数	新型コロナ禍において運動・ スポーツを実施する理由・動 機づけになる	新型コロナ禍において運動・ スポーツを実施する理由・動 機づけにならない
健康・体力づくりに役立つ情報の充実	441	399	42
家でもできる運動・スポーツ情報の充実	445	360	85
施設・設備の感染対策の徹底	429	326	103
オンライン形式のイベント・大会の充実	418	295	123
ストレス解消	407	250	157
テレワーク等の導入による余暇時間の増大	409	142	267

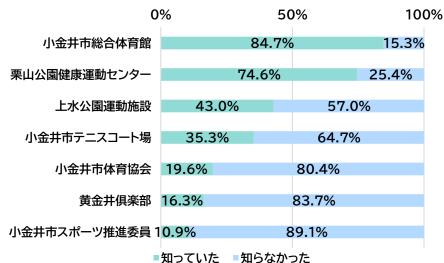
100% 0% 50% 健康・体力づくりに役立つ情報の充実 90.5% 9.5% 家でもできる運動・スポーツ情報の充実 80.9% 19.1% 施設・設備の感染対策の徹底 76.0% 24.0% オンライン形式のイベント・大会の充実 70.6% 29.4% ストレス解消 61.4% 38.6% テレワーク等の導入による余暇時間の増大 34.7% 65.3%

- ■新型コロナ禍において運動・スポーツを実施する理由・動機づけになる
- ■新型コロナ禍において運動・スポーツを実施する理由・動機づけにならない

5. 小金井市のスポーツ関連事業の取組みについて

【問 22】施設・組織の認知度(単一回答)

	回答数	知っていた	知らなかった
小金井市総合体育館	463	392	71
栗山公園健康運動センター	465	347	118
上水公園運動施設	454	195	259
小金井市テニスコート場	450	159	291
小金井市体育協会	453	89	364
黄金井俱楽部	448	73	375
小金井市スポーツ推進委員	448	49	399

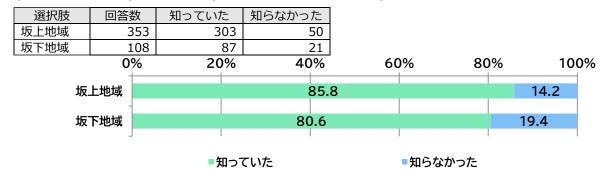


(居住地別認知度、小金井市総合体育館)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	56	45	11
梶野町	46	40	6
関野町	4	4	0
緑町	55	53	2
中町	41	36	5
前原町	64	51	13
本町	81	63	18
桜町	23	21	2
貫井北町	47	41	6
貫井南町	44	36	8

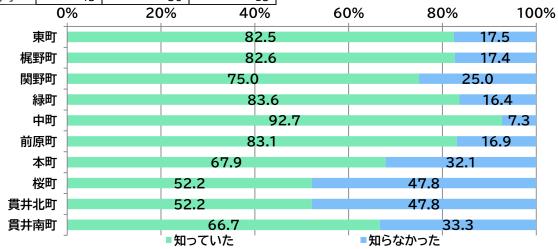


(地域別認知度 (坂上/坂下)、小金井市総合体育館)

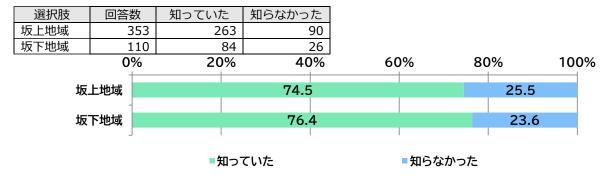


(居住地別認知度、栗山公園健康運動センター)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	57	47	10
梶野町	46	38	8
関野町	4	3	1
緑町	55	46	9
中町	41	38	3
前原町	65	54	11
本町	81	55	26
桜町	23	12	11
貫井北町	46	24	22
貫井南町	45	30	15

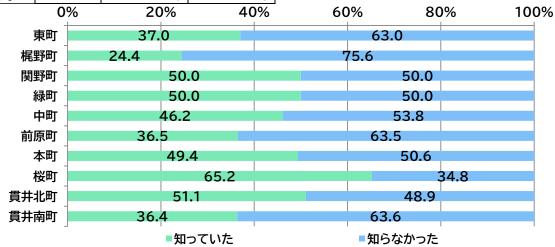


(地域別認知度 (坂上/坂下)、栗山公園健康運動センター)

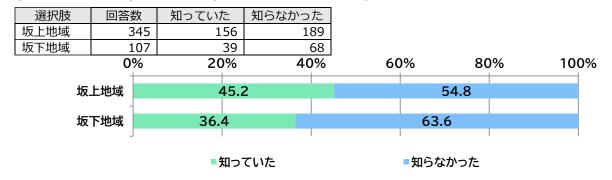


(居住地別認知度、上水公園運動施設)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	54	20	34
梶野町	45	11	34
関野町	4	2	2
緑町	54	27	27
中町	39	18	21
前原町	63	23	40
本町	81	40	41
桜町	23	15	8
貫井北町	45	23	22
貫井南町	44	16	28

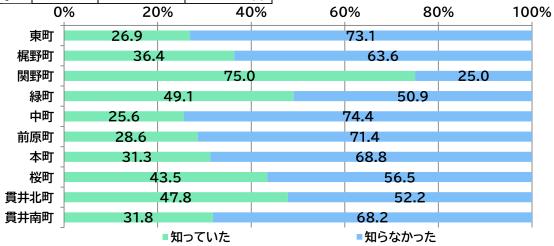


(地域別認知度 (坂上/坂下)、上水公園運動施設)

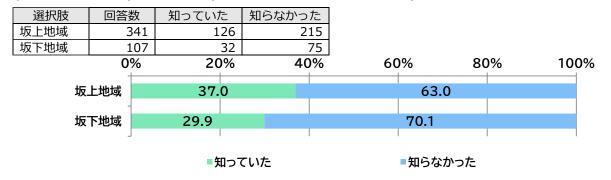


(居住地別認知度、小金井市テニスコート場)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	52	14	38
梶野町	44	16	28
関野町	4	3	1
緑町	53	26	27
中町	39	10	29
前原町	63	18	45
本町	80	25	55
桜町	23	10	13
貫井北町	46	22	24
貫井南町	44	14	30

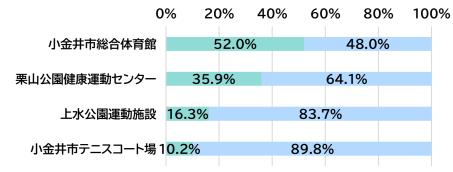


(地域別認知度 (坂上/坂下)、小金井市テニスコート場)



【問 23-1】施設の利用経験(単一回答)

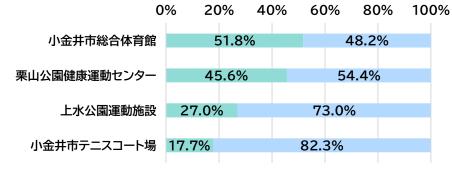
	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
小金井市総合体育館	454	236	218
栗山公園健康運動センター	462	166	296
上水公園運動施設	447	73	374
小金井市テニスコート場	441	45	396



■利用したことがある ■利用したことがない

【問 23-2】施設の利用意向(単一回答)

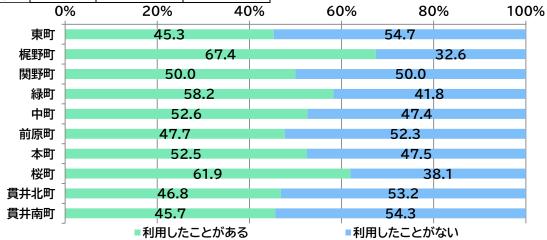
	回答数	今後利用して みたい	利用しないと 思う
小金井市総合体育館	419	217	202
栗山公園健康運動センター	423	193	230
上水公園運動施設	415	112	303
小金井市テニスコート場	423	75	348



■今後利用してみたい ■利用しないと思う

(居住地別利用経験、小金井市総合体育館)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	53	24	29
梶野町	43	29	14
関野町	4	2	2
緑町	55	32	23
中町	38	20	18
前原町	65	31	34
本町	80	42	38
桜町	21	13	8
貫井北町	47	22	25
貫井南町	46	21	25

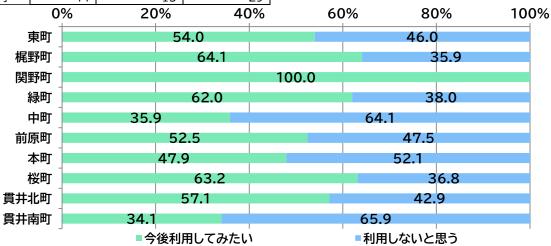


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、小金井市総合体育館)

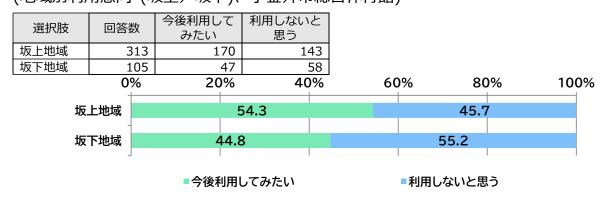
選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない			
坂上地域	341	184	157			
坂下地域	111	52	59			
	0%	20%	40%	60	% 80	0% 100%
坂	上地域	Ę	54.0		46.0)
	-					
坂	下地域	46.	8		53.2	
	٦	1	1	ı		1
		■利用したことがある			利用したことがな	いな

(居住地別利用意向、小金井市総合体育館)

+B +B +B 	同饮料	今後利用して	利用しないと
選択肢	回答数	みたい	思う
東町	50	27	23
梶野町	39	25	14
関野町	3	3	0
緑町	50	31	19
中町	39	14	25
前原町	61	32	29
本町	71	34	37
桜町	19	12	7
貫井北町	42	24	18
貫井南町	44	15	29

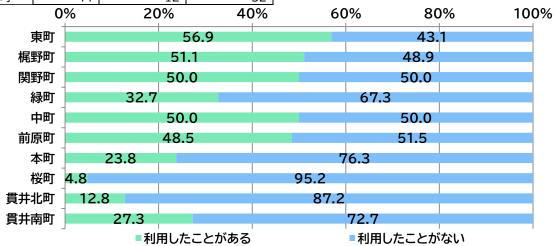


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、小金井市総合体育館)

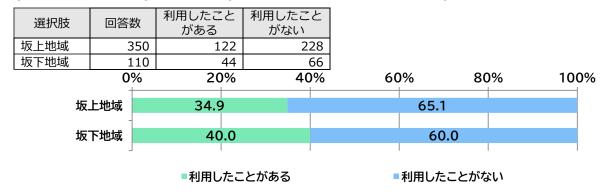


(居住地別利用経験、栗山公園健康運動センター)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	58	33	25
梶野町	45	23	22
関野町	4	2	2
緑町	55	18	37
中町	40	20	20
前原町	66	32	34
本町	80	19	61
桜町	21	1	20
貫井北町	47	6	41
貫井南町	44	12	32

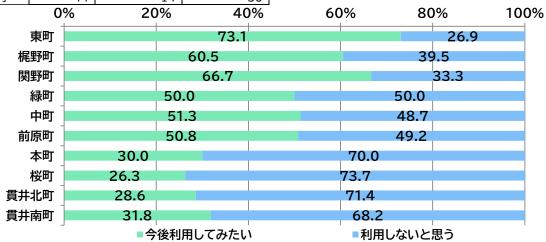


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、栗山公園健康運動センター)

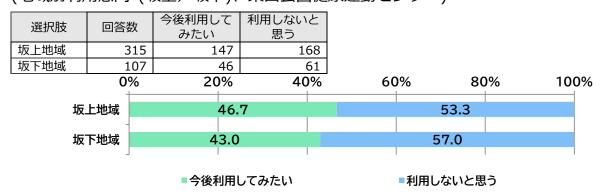


(居住地別利用意向、栗山公園健康運動センター)

選択肢	回答数	今後利用して	利用しないと
,,		みたい	思う
東町	52	38	14
梶野町	38	23	15
関野町	3	2	1
緑町	52	26	26
中町	39	20	19
前原町	63	32	31
本町	70	21	49
桜町	19	5	14
貫井北町	42	12	30
貫井南町	44	14	30

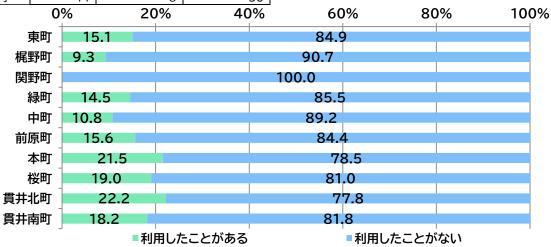


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、栗山公園健康運動センター)

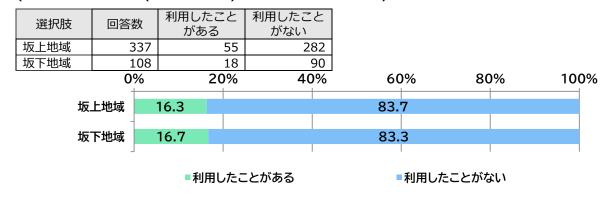


(居住地別利用経験、上水公園運動施設)

		利用したこと	利用したこと
選択肢	回答数	がある	がない
東町	53	8	45
梶野町	43	4	39
関野町	4	0	4
緑町	55	8	47
中町	37	4	33
前原町	64	10	54
本町	79	17	62
桜町	21	4	17
貫井北町	45	10	35
貫井南町	44	8	36

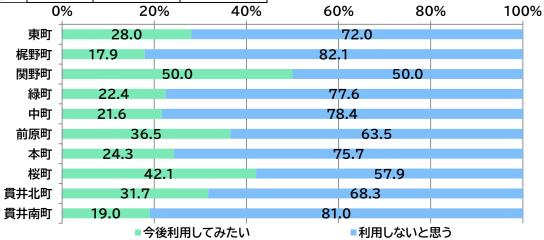


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、上水公園運動施設)



(居住地別利用意向、上水公園運動施設)

選択肢	回答数	今後利用して みたい	利用しないと 思う
東町	50	14	36
梶野町	39	7	32
関野町	4	2	2
緑町	49	11	38
中町	37	8	29
前原町	63	23	40
本町	70	17	53
桜町	19	8	11
貫井北町	41	13	28
貫井南町	42	8	34

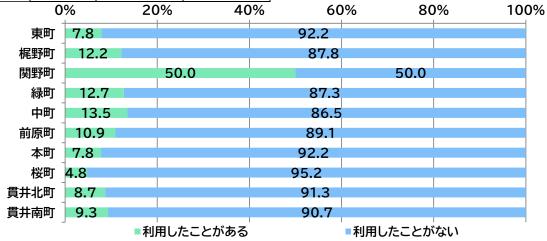


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、上水公園運動施設)

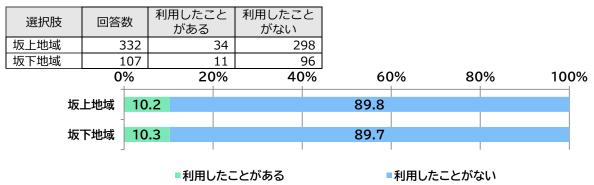
_		-								
選択肢	回答数	今後利用し みたい	て 利	J用しない 思う	ك					
坂上地域	3	09	80	22	29					
坂下地域	1	05	31	-	74					
	09	6 20	0%	40	%	60	1%	80)%	100%
坂	上地域	25.9					74.1			
坂	下地域	29.5					70.5			
		■今後利用してみたい					■利用しない	いと思	う	

(居住地別利用経験、小金井市テニスコート場)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	51	4	47
梶野町	41	5	36
関野町	4	2	2
緑町	55	7	48
中町	37	5	32
前原町	64	7	57
本町	77	6	71
桜町	21	1	20
貫井北町	46	4	42
貫井南町	43	4	39

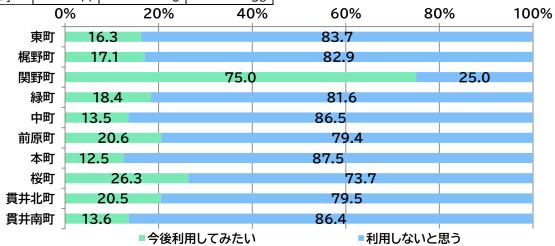


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、小金井市テニスコート場)

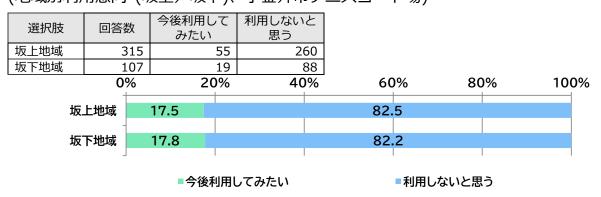


(居住地別利用意向、小金井市テニスコート場)

選択肢	回答数	今後利用して みたい	利用しないと 思う
東町	49	8	41
梶野町	41	7	34
関野町	4	3	1
緑町	49	9	40
中町	37	5	32
前原町	63	13	50
本町	72	9	63
桜町	19	5	14
貫井北町	44	9	35
貫井南町	44	6	38



(地域別利用意向 (坂上/坂下)、小金井市テニスコート場)



【問24】施設を利用しやすくするためのアイデア(自由回答)

(施設共通)

情報発信

- ・サイトで利用状況がリアルタイムで分かると良い(空き状況)。写真を多くのせ、施設の様子が詳しく分かると利用しやすくなると思う。
- ・どのような設備があるか知らないので知る機会を増やす。
- ・ 市報、掲示板などへ詳細の告知(利用時間・イベントの有無他)
- ・スポーツ内容の告知
- ・利用の仕方や方法を市報等で定期的に載せて頂けたらもっと身近に感じるかも
- ・利用状況(利用者年齢層やどんな使い方をしているか)など興味を持つきっかけとなる情報が市報等に ミニコーナーとかで載っていればいいなと思う。(小金井市に住んで4年程経ちますが、私はどこも利用 したことがないため、どの施設も雰囲気がわからないため)
- · PR

アクセス方法

- ・ 今の住所からだと通うのに不便。交通手段があるとよい。
- ・交通の便が良くないので、出かけるのに抵抗があります。
- ・年を取っている人には遠すぎる(府中市民の友達を利用して仲間に入れていただいてる)。
- ・ 直通のバス等の公共交通・割引の制度

運動・スポーツの機会づくり

- ・20 人程の単位でエアロビクス、筋トレ、ヨガなどのクラスの開催
- 初めてでも参加しやすいイベント、教室
- ・子供向けのバドミントン教室が他のスポーツに比べて少ないので、バドミントン教室があれば子供に習わせたい。

予約方法

- ・登録、申込みの容易さ。
- ・利用可の広報と手続きの簡素化
- ・ 市内スポーツ団体が利用しやすいように web 申し込みなど出来ると良い

清潔な施設

- ・きれいにしていてくれたら嬉しいです。行こうと思っても施設を思い浮かべるとモチベーションが下がり ます…
- ・清潔でコロナ対策をしっかりしてくれていれば利用したい。
- ・清潔

利用促進

市民検診のお知らせに施設利用のお知らせや無料券割引券が付くと利用するきっかけになると思う。

運動・スポーツの場づくり

・ 自宅から遠いので、身近なところ、公民館などの施設に体操・体育ができる場所をたくさん作ってほし い。(椅子、机を毎回動かさなくてよい場所)

その他

・お風呂があるといいなと思う。

(小金井市総合体育館)

情報発信

- ・ 改修後、なにがかわったかわからず、近よりにくいので、公園でアナウンスするとかイベント案内してほし い。
- ・ 小学生以来行っていないので入りにくい。
- ・どんなスポーツサークルがあるか分かりやすく掲示やホームページにのせる。
- ・施設の空き状況を分かりやすく、みやすい所への掲示利用例の掲示(初めて利用するときはどんな方が 利用しているのか、初めてで1回だけでも利用できるのか不安だったため)
- 何をしているか(クラブ内容など)情報がほしい。
- 市報に掲載する。
- ・小金井市で1番充実しているところなのに情報が入ってこない。何をしているのか?市民が参加できることがあるのか?きちんと発信してほしい。
- ・ネットでの混雑状況確認
- ・利用の案内が少なくて、どう利用していいかわからない。
- ・ 様々な情報をウェブにのせる(できるだけ細かく)
- ・ 1日限定幼児水泳教室やってます!などのチラシ案内を見れば、行ってみたくなります
- ・ 幼児の施設利用の可否、範囲などの周知
- ・ 利用方法を知らないので、もっと配信してほしい
- 利用方法が判りにくいので、具体的に利用方法をホームページ等で示す。
- ・ 混雑状況がスマホ等で把握できる
- ・引っ越ししてきたのでよくわからない。転入時にパンフレット等の案内が欲しい。

運動・スポーツの機会づくり

- ・市内在住者、市内企業の参加による各種スポーツ大会の更なる実施と PR 活動
- ヨガインストラクターの導入
- ・小金井公園があるのでヨガやラジオ体操は、大人数参加で大規模に開催し公園の広大さとスポーツ環境 があることのアピールにつながればいいかと。
- ・講師として有名人が来てくれる。
- ・ 高齢者であっても参加したくなるようなイベント。例えば、ラジオ体操の講習会やNHKによる放送収録など。
- エアロビインストラクターを呼んだ定期的なイベント
- 体験機会を増やす。
- ・ヨガ、水泳など、やりたいと思っても平日が多くてあきらめたことがある。
- ・ 小金井公園内のランニング
- · ウォーキングコースに距離(100m等)が書かれたポールを設置
- フットサルの大会を開催して欲しい。
- ・雨天でも利用できる運動を高齢者にも可能な内容を楽しめたら
- ・ 仕事をしている(日中)人も通えるダンスやエアロビがあれば是非参加したい
- ・市民が参加したくなるようなイベントの実施
- ・子供の長期休み(夏休みなど)期間中に子供と楽しみながら体を動かせる教室やイベントがあれば嬉しい
- ・民間のスポーツ施設等所属のインストラクター指導による6回~10回程度のプログラムを定期的に開催。相当程度の費用を個人負担しても、民間施設での教室よりも安くなり、利用しようと思う機会になる。
- ・ 年齢層を限定したうえでイベントを定期的に実施してほしい(毎月種目を変えるなど)
- ・ イベントの実施、市民優先にしてもらえたら

アクセス方法

- ・ 距離があり身近な感じがしない。利用しづらい。
- ・ 使用するには不便、交通の便を良くして欲しい。
- コミュニティバスの乗入れ
- ・年を取っている人には遠すぎる(府中市民の友達を利用して仲間に入れていただいてる)。
- ・無料駐車場の拡張
- ・無料駐車場の拡充
- ・ 駐車場(無料)があると行きやすい
- ・ 駐車料金市内在住者の割引
- ・体育館利用者の駐車場割引など。
- ・駐車場の無料化 or 割引
- ・ 公園の駐車料金が高すぎる
- ・ 遠いので行くなら車になるが、駐車場が混んでいて入りにくい。また料金が高い。もっと安くてもいいと 思う。
- ・駐車場がほしい。
- ・自宅から遠い。
- ・バス停(西武バス)が遠い。COCOバスが少ない。関東バスが少ない。
- ・バス停、無料
- ・送迎バスがあるとよい。
- ・送迎バスや、利用者専用のバス回数券とかあるといいなと思います。
- ・武蔵小金井駅、東小金井駅からのバス便の向上
- ・ 高齢者向けバスでの送迎
- ・遠い。

予約方法

- ・Web 予約システムの導入(個人利用)
- ・ 予約のとりやすい方がよい(大アリーナ)。バスケの個人利用でやれないことが多い。
- ・ 予約制度も作って欲しい。
- ・ 申し込み方法をかんたんにわかりやすくする。当日でも可にするとか(空いていれば)。
- ・ バスケットコートを使える個人枠を増やす(1 人が使っていたら、他の人が使えなくて非常に残念!!)。
- 予約しやすさ。
- ・個人でも利用しやすい工夫がされるといい。
- 利用手続きをわかりやすく。
- ・ 土日AMの時間帯の抽選利用を始めてほしい(アリーナ)8~10、10~12 といった 2h ずつが良いのではないか。

施設の運用改善

- ・ 24 時位まで開放してほしい。
- ・ 営業時間をせめて 22 時までにして欲しい。
- ・大会など役員の 9 時前入場準備を認める。1 回の使用時間は 3 時間(他市体育館)にすべき(準備体操 と基礎打ちなどで 1 時間、ゲームができない) など。他市の体育館利用と同様に使用出来るよう、30 数年前からの方法を改善すべきと思います。
- ・無料で開館してほしい。
- ・開館時間の延長
- ・ 年齢、性別問わず誰でも利用できる
- 新しい人にも親切なサービス
- ・プールの利用時間(入ってから出るまで)のルールの緩和

施設改修

- ・ 施設の老朽化が少し気になるので、修繕してほしい。
- ・設備の充実
- ・プールの更衣室とシャワールームを改装してキレイにしてほしい。
- ・もう少し体育館内がきれいになればもっと利用してみたいと思う。
- ・衛生面が気になるので、プールの更衣室などを整備してもらえると、通う意欲がわくと思う。
- ・運動器具の充実ジムの様なトレーニング機器
- ・ジムエリアの更衣室をキレイにして欲しい。
- ジムエリアのマシンを更改して欲しい。
- ・ベンチプレスの設置
- ・どこがという訳でなく、なんとなく汚い。清潔さが欲しい
- マシーンの拡充

その他

- ・暗い。
- ・雨の日玄関のコンクリートがすべりやすく危険
- ・ 土・日は現役世代優先、年寄りは料金 10 倍
- ・ 古めかしいが、民間委託して、ほんの少しよくなった。
- ・入口でくつを脱いで、持ち歩き、はだし or ソックスで館内を移動しなければならないのが不衛生、不便なので・・・。
- ・プール更衣室が汚い。更衣室からプールへの通路もおびただしい髪の毛があり、バケツをかけて流した こともある。
- プールでドライヤーが使いたい
- ・児童用(幼児用)プールの利用がしづらい。オムツが完全に外れている子が対象とのことだが、外れているなら大人用のプールを利用するくらいの年齢になっているのではないか。誰のために幼児用プールがあるのか再考してほしい。
- 過剰なコロナ対策やめてください

(栗山公園健康運動センター)

運動・スポーツの機会づくり

- ・講師として有名人が来てくれる。
- ・ 高齢者であっても参加したくなるようなイベント。例えば、ラジオ体操の講習会や NHK による放送収録など。
- ・エアロビインストラクターを呼んだ定期的なイベント(水泳のエアロビでも可)
- ・家族で楽しめる企画
- ・ヨガ、水泳など、やりたいと思っても平日が多くてあきらめたことがある。
- ・ゴルフ教室を定期的に
- ・ 仕事をしている(日中)人も通えるダンスやエアロビがあれば是非参加したい
- ・リモート動画(録画再生を含む)の活用。例えばエアロビ教室の場合、インストラクターにリアルで、特に休日や夜間にセンターに来てもらって対面で授業してもらうと費用も負担も大きくなります。TAC 等で撮影した動画をスクリーン映写すれば軽減できます。
- ・各スポーツができる曜日を増やしてほしいです。
- ・民間のスポーツ施設等所属のインストラクター指導による6回~11回程度のプログラムを定期的に開催。 相当程度の費用を個人負担しても、民間施設での教室よりも安くなり、利用しようと思う機会になる。
- ・半年・年間パスポートの導入

情報発信

- 空いている時間を教えてほしい。
- ・ 土、日、祝の利用が出来ますか?又は夜間※月~金 Am7:00~Pm5:30 仕事なので。
- ・市報に掲載してほしい。

- ・新聞のチラシに入って来ることがある。近いので利用したいと考えているが利用していない。とにかく市民への情報発信がよくない。地域限定の無料体験会をやるとか。
- ・施設内のどこでいつ何をしているかの案内が市報等で気軽に知ることができたら良いと思う。
- パソコンで調べやすくしてほしい。
- ・幼児の施設利用の可否、範囲などの周知
- ・市報「こがねい」にも時たま記載してほしい。見逃したかもしれませんが。

施設改修

- ・ グリーンフィットネスルームに更衣室が欲しい。
- ・以前、プールを利用したが(15年前くらい)シャワー設備が良くなかった。
- ベンチプレスの設置
- · 4F ジムの器具の更新並びに故障器具が多い
- ・ プールをもっと広くしてほしい
- プールを広くしてほしい
- ・改修し、設備が新しくなったはずなのに2Fで使うオーディオがスマホ等を USB でつなげ出力できたのが使えなくなった(スマホ等で操作できなくなった。アンプの小さな表示で操作はできる)機材のランクダウンは無くしてください。
- ・ 人工芝化して埃が出ないように

アクセス方法

- バス停、無料
- ・駐車場完備
- ・駐車場がほしい。
- ・駐車場(無料)があると行きやすい
- ・坂下の人には利用しにくい。
- ・遠いので車で行きたいが、駐車場がない、少ない。

施設の運用改善

- 空調がニーズとずれている(暑かったり、涼しかったり)調節できないこと。
- ・ 営業時間をせめて 22 時までにして欲しい。予約制度も作って欲しい。
- · 24 時位まで開放してほしい。
- ・営業時間の拡大

予約方法

- ・初回の使用する為の予約日が休みと合わない。もっと自由に使用できたら良い。
- ・ 申し込み方法をかんたんにわかりやすくする。当日でも可にするとか(空いていれば)。
- 予約のしやすさ。

その他

- もう少しグランドを広く。
- バスケが出来ればよい。
- ・ 土・日は現役世代優先、年寄りは料金 10 倍
- 市内のスポーツ施設をまわるだけでポイントがもらえるなどのとりくみ。ポイントをためて健康になる。
- ・家からは不便、小さい。
- ・2020 年に小金井市に引越し、温水プールやジムなど運動できる環境が近くにあることから喜んでいた ものの施設改修工事ということで利用できずそのタイミングの悪さが悔しい思いをしましたがもう完了 しましたかね?!可能なら仕事帰りに利用したいと思っています。
- インストラクターが不親切で使用しなくなった。
- 施設をきれいにする
- ・ウォーキングマシンなどの利用でマスク着用義務が負担になり、利用が遠のいた。
- 過剰なコロナ対策やめてください

(小金井市テニスコート場)

予約方法

- 予約をとりやすく。個人ではとれないことが多い。
- ・ 申し込み方法をかんたんにわかりやすくする。当日でも可にするとか(空いていれば)。
- ・ 土日の予約が全く取れない。いつも同じ人が利用している可能性があるのでは?(サークル等で、大量に 予約)。公平に利用できるよう、1 度予約したら、一定期間、予約不可の期間を設ける等してはどうか。
- ・土日に利用しやすくして欲しい。
- ・団体登録しないでも使えるようにしてほしい(妻はテニスをやりたいと言っている)

運動・スポーツの機会づくり

- ・テニススクールを週1回程度やってほしい。
- 講師として有名人が来てくれる。
- ・ 大会で利用。もっとひんぱんに(月1回)大会や練習会等をやってほしい。
- ・用具一式貸し出し。

運動・スポーツの場づくり

- ・ 小金井市内にテニスコートを増やして欲しい。府中市は 2 面 1 セットでそこら中にテニスコートがあります。
- ・市内への移設

アクセス方法

- ・ 駐車場の確保
- ・ あまりにも坂下の人には利用しにくい(府中市の人となかよくなって利用している)。

情報発信

・利用方法がわからない。

施設改修

ナイター利用の実現

その他

- ・特定のスポーツ施設は、その競技者しかつかえないので廃止すべし。不公平極まりない。
- ある程度ポイントがたまったらさくらポイントに入れる。

(上水公園運動施設)

予約方法

- 予約をとりやすく。個人ではとれないことが多い。
- ・申し込み方法をかんたんにわかりやすくする。当日でも可にするとか(空いていれば)。
- ・(テニスコート)個人使用の拡充
- ・ 学童も利用団体として認め、有効活用する(市内で広い運動場なのに、学童団体が使えず残念!!)。
- ・部活動で使用しようと思いましたが、団体利用が不可とのことだったので、利用可になれば市外からの 利用者も増えると思います。
- ・市外の利用者にも開放し、会社や友人の利用を促進してほしい
- ・テニスコートでカードを作るのがめんどくさい。カードを作っても予約するのを忘れがち。

施設改修

- ・ グランドの"砂""土"をなんとかしてほしい。フェンスなど、外周を整えて、きれいにしてほしい。
- ・環境整備(水捌け)(動物の足跡を消す)
- ・雨が降るとすぐ使えなくなる(古い情報かもしれません)。芝化など。

- ・人工芝にするべき。
- ・人工芝
- ・人工芝化して埃を抑える
- ・ 事務所、トイレをきれい(衛生面+外観)にしてほしい。
- ・ネットの高さを今より高く、管理棟側の草木を無くしてスタンドにしたらいいと思う

運動・スポーツの機会づくり

- ・ゴルフインストラクターの導入。低料金でゴルフの指導
- ・講師として有名人が来てくれる。
- 運動グッズのかしだし。
- ・ ゲートボールの大会や初心者への講習会などのイベント

情報発信

- ・土、日の利用ができますか?又は夜間※月~金 Am7:00~Pm5:30 仕事なので。
- ・利用方法がわからない。
- · もっと PR をするべき

アクセス方法

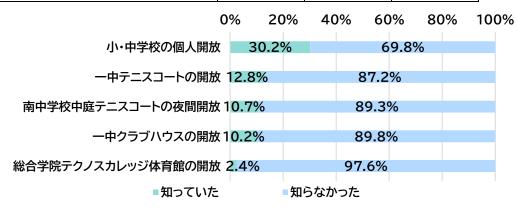
・ あまりにも坂下の人には利用しにくい(府中市の人となかよくなって利用している)。

その他

- ・早く売却して坂下地域にも施設を確保しろ。
- ・野球場不足
- ・硬式野球もできるようにしてほしい。打たなくてもいいので、キャッチボールのみでも可。

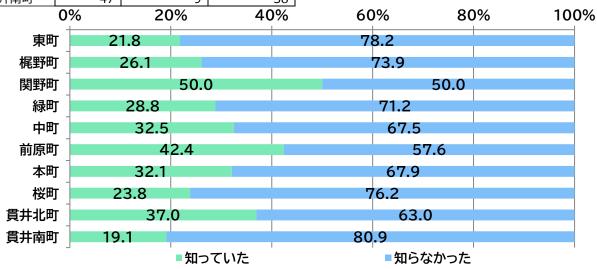
【問 25】施設開放の取組みの認知度(単一回答)

	回答数	知っていた	知らなかった
小・中学校の個人開放	460	139	321
一中テニスコートの開放	460	59	401
南中学校中庭テニスコートの夜間開放	460	49	411
ー中クラブハウスの開放	460	47	413
総合学院テクノスカレッジ体育館の開放	460	11	449



(居住地別認知度、小・中学校の個人開放)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	55	12	43
梶野町	46	12	34
関野町	4	2	2
緑町	52	15	37
中町	40	13	27
前原町	66	28	38
本町	81	26	55
桜町	21	5	16
貫井北町	46	17	29
貫井南町	47	9	38

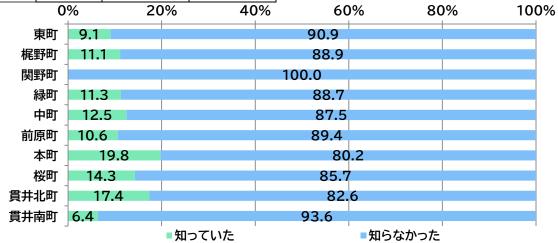


(地域別認知度 (坂上/坂下)、小・中学校の個人開放)

選択肢	回答数	汝	知っていた	知	1らなかっ	た						
坂上地域	3	45	10)2	24	43						
坂下地域	1	13	(-)	37	-	76						
	09	%	20	%	40	%	60)%	80)%	10	00%
	†											
坂.	上地域		29.6					70.4				
	-											
坂	下地域		32.7					67.3				
	J		- 1									
		■知っていた					■知らたかっ	\ <i>†</i> _				
攻	卜地 域		I	ってい	た			● 知らなかっ	った	I		

(居住地別認知度、一中テニスコートの開放)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	55	5	50
梶野町	45	5	40
関野町	4	0	4
緑町	53	6	47
中町	40	5	35
前原町	66	7	59
本町	81	16	65
桜町	21	3	18
貫井北町	46	8	38
貫井南町	47	3	44

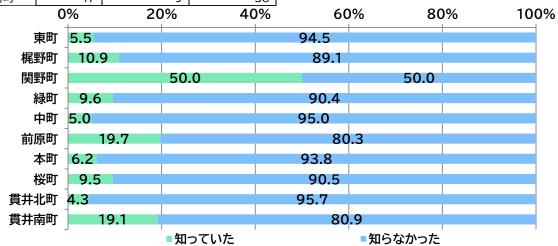


(地域別認知度 (坂上/坂下)、一中テニスコートの開放)

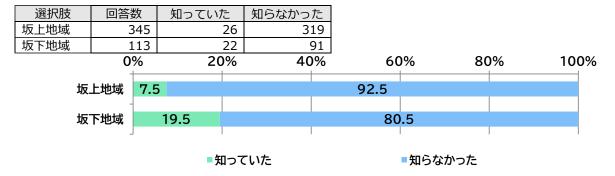
選択肢	回 [:]	答数	知ってい	た	知らなかっ	た					
坂上地域		345		48	29	97					
坂下地域		113		10	10	03					
		0%	2	0%	40)%	60)%	80	0%	100%
	坂上地垣	÷ 1	3.9				86.1				
	4X+C+5	٠	3.9				00.1				
	坂下地垣	8.8	8				91.2				
			=	知って	ていた			■知らなかっ	った		

(居住地別認知度、南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

\33.LD.D.L	- F-111	L	40 > 1.1. +
選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	55	3	52
梶野町	46	5	41
関野町	4	2	2
緑町	52	5	47
中町	40	2	38
前原町	66	13	53
本町	81	5	76
桜町	21	2	19
貫井北町	46	2	44
貫井南町	47	9	38

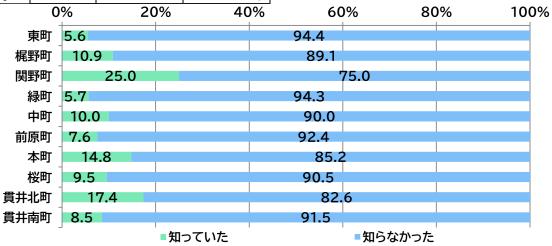


(地域別認知度 (坂上/坂下)、南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

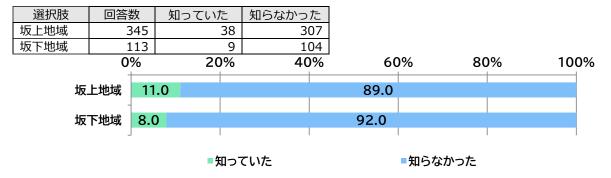


(居住地別認知度、一中クラブハウスの開放)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
进扒放	凹合奴	加りしいた	知りなかりた
東町	54	3	51
梶野町	46	5	41
関野町	4	1	3
緑町	53	3	50
中町	40	4	36
前原町	66	5	61
本町	81	12	69
桜町	21	2	19
貫井北町	46	8	38
貫井南町	47	4	43

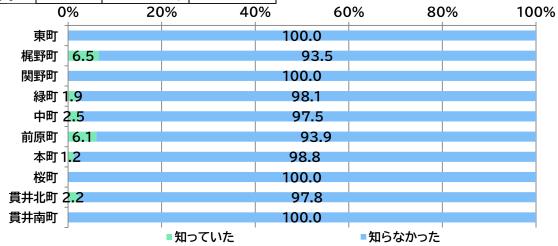


(地域別認知度 (坂上/坂下)、一中クラブハウスの開放)

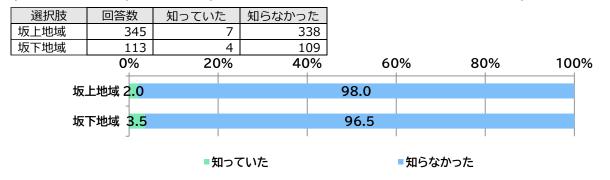


(居住地別認知度、総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
東町	55	0	55
梶野町	46	3	43
関野町	4	0	4
緑町	52	1	51
中町	40	1	39
前原町	66	4	62
本町	81	1	80
桜町	21	0	21
貫井北町	46	1	45
貫井南町	47	0	47

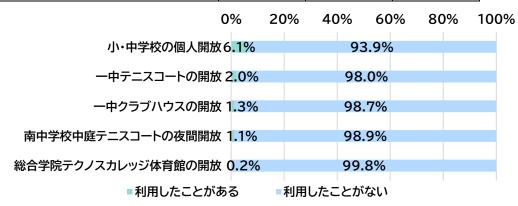


(地域別認知度 (坂上/坂下)、総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)



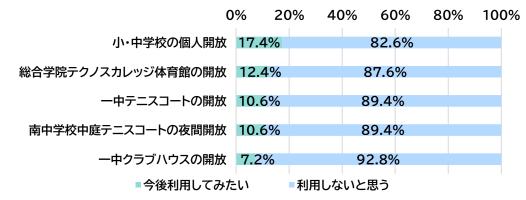
【問 26-1】施設開放の取組みの利用経験(単一回答)

	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
小・中学校の個人開放	460	28	432
一中テニスコートの開放	456	9	447
一中クラブハウスの開放	457	6	451
南中学校中庭テニスコートの夜間開放	454	5	449
総合学院テクノスカレッジ体育館の開放	455	1	454



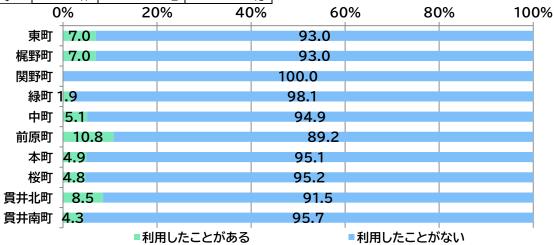
【問 26-2】施設開放の取組みの利用意向(単一回答)

	回答数	今後利用して みたい	利用しないと 思う
小・中学校の個人開放	436	76	360
総合学院テクノスカレッジ体育館の開放	429	53	376
南中学校中庭テニスコートの夜間開放	432	46	386
一中クラブハウスの開放	433	46	387
一中クラブハウスの開放	431	31	400

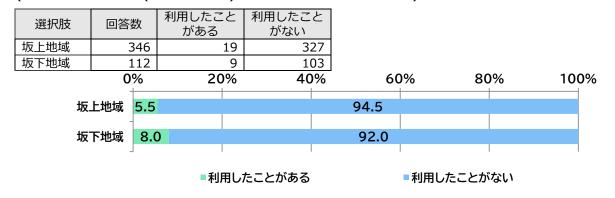


(居住地別利用経験、小・中学校の個人開放)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	57	4	53
梶野町	43	3	40
関野町	4	0	4
緑町	54	1	53
中町	39	2	37
前原町	65	7	58
本町	81	4	77
桜町	21	1	20
貫井北町	47	4	43
貫井南町	47	2	45

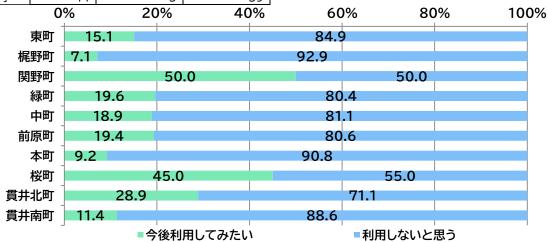


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、小・中学校の個人開放)

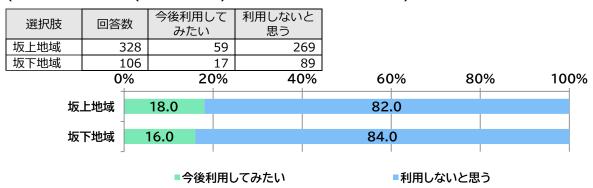


(居住地別利用意向、小・中学校の個人開放)

選択肢	回答数	今後利用して みたい	利用しないと 思う
東町	53	8	45
梶野町	42	3	39
関野町	4	2	2
緑町	51	10	41
中町	37	7	30
前原町	62	12	50
本町	76	7	69
桜町	20	9	11
貫井北町	45	13	32
貫井南町	44	5	39

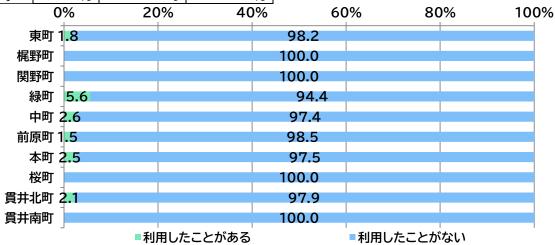


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、小・中学校の個人開放)

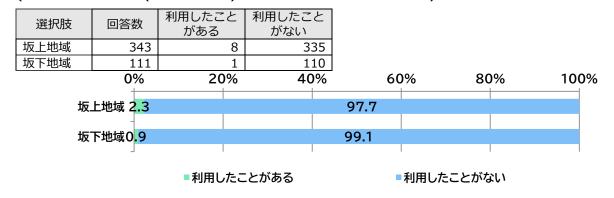


(居住地別利用経験、一中テニスコートの開放)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	56	1	55
梶野町	42	0	42
関野町	4	0	4
緑町	54	3	51
中町	39	1	38
前原町	65	1	64
本町	81	2	79
桜町	20	0	20
貫井北町	47	1	46
貫井南町	46	0	46

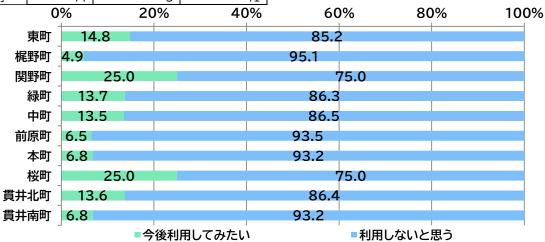


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、一中テニスコートの開放)

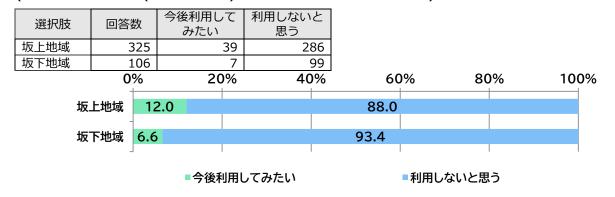


(居住地別利用意向、一中テニスコートの開放)

選択肢	回答数	今後利用して みたい	利用しないと 思う
東町	54	8	46
梶野町	41	2	39
関野町	4	1	3
緑町	51	7	44
中町	37	5	32
前原町	62	4	58
本町	74	5	69
桜町	20	5	15
貫井北町	44	6	38
貫井南町	44	3	41

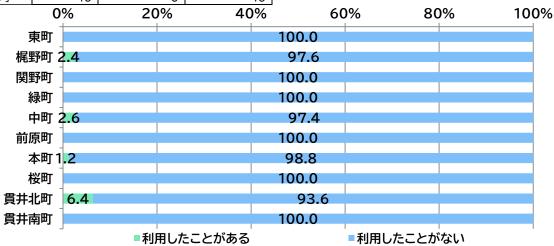


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、一中テニスコートの開放)

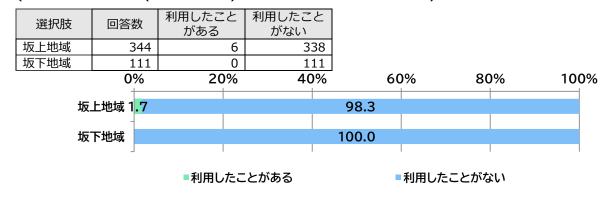


(居住地別利用経験、一中クラブハウスの開放)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	56	0	56
梶野町	42	1	41
関野町	4	0	4
緑町	54	0	54
中町	39	1	38
前原町	65	0	65
本町	81	1	80
桜町	21	0	21
貫井北町	47	3	44
貫井南町	46	0	46

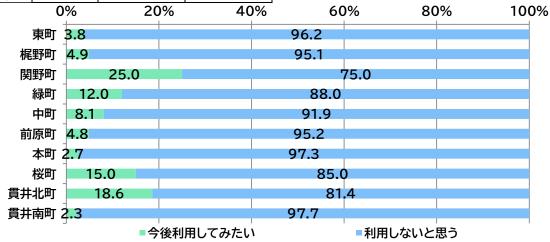


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、一中クラブハウスの開放)

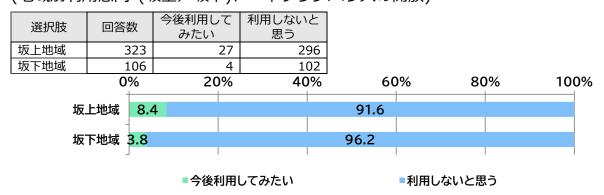


(居住地別利用意向、一中クラブハウスの開放)

選択肢	回答数	今後利用して	利用しないと
		みたい	思う
東町	53	2	51
梶野町	41	2	39
関野町	4	1	3
緑町	50	6	44
中町	37	3	34
前原町	62	3	59
本町	75	2	73
桜町	20	3	17
貫井北町	43	8	35
貫井南町	44	1	43

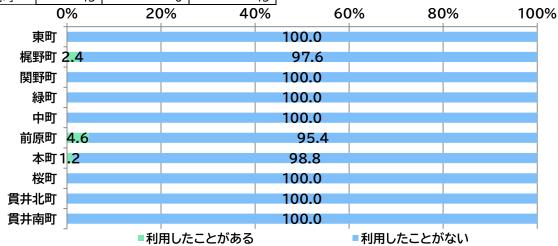


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、一中クラブハウスの開放)



(居住地別利用経験、南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	56	0	56
梶野町	42	1	41
関野町	4	0	4
緑町	54	0	54
中町	39	0	39
前原町	65	3	62
本町	81	1	80
桜町	21	0	21
貫井北町	46	0	46
貫井南町	45	0	45

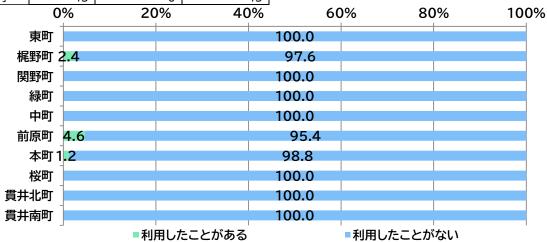


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

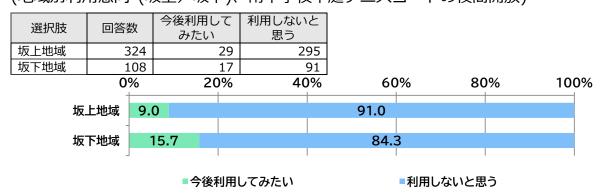
選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこ がない	۲			
坂上地域	343	2	34	41			
坂下地域	110	3	10	07			
	0%	20%	40	1%	60%	80%	100%
坂	上地域0.6			99.4			
	-						
坂	下地域 2.7			97.3			
	7	I	ı		I	ı	1
		■利用した。	ことがある		■利用し	<i>」</i> たことがない	

(居住地別利用意向、南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

		△※≤Ⅱ四」 テ	111日1 +ソハト
選択肢	回答数	今後利用して	利用しないと
X(1) ((25)		みたい	思う
東町	56	0	56
梶野町	42	1	41
関野町	4	0	4
緑町	54	0	54
中町	39	0	39
前原町	65	3	62
本町	81	1	80
桜町	21	0	21
貫井北町	46	0	46
貫井南町	45	0	45

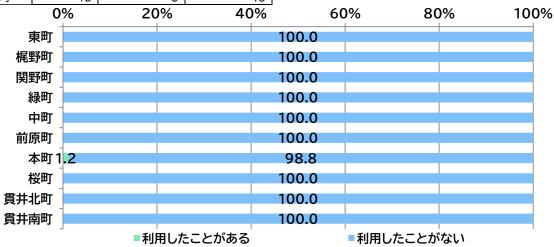


(地域別利用意向 (坂上/坂下)、南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

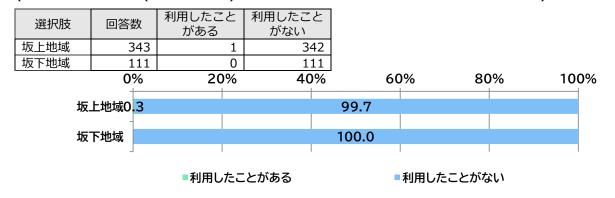


(居住地別利用経験、総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)

選択肢	回答数	利用したこと がある	利用したこと がない
東町	56	0	56
梶野町	42	0	42
関野町	4	0	4
緑町	54	0	54
中町	39	0	39
前原町	65	0	65
本町	81	1	80
桜町	21	0	21
貫井北町	46	0	46
貫井南町	46	0	46

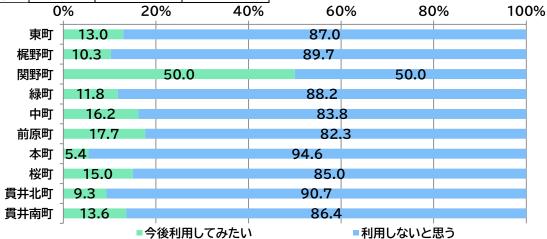


(地域別利用経験 (坂上/坂下)、総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)

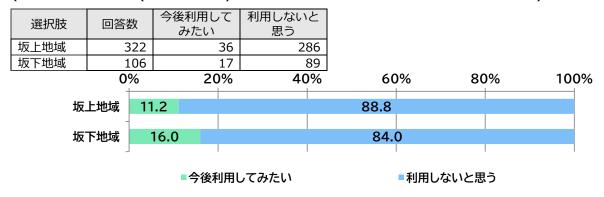


(居住地別利用意向、総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)

		1	
選択肢	回答数	今後利用して	利用しないと
		みたい	思う
東町	54	7	47
梶野町	39	4	35
関野町	4	2	2
緑町	51	6	45
中町	37	6	31
前原町	62	11	51
本町	74	4	70
桜町	20	3	17
貫井北町	43	4	39
貫井南町	44	6	38



(地域別利用意向 (坂上/坂下)、総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)



【問27】市内学校体育施設の開放をより利用しやすくするためのアイデア(自由回答)

(共 通)

予約方法

- 予約なしですいていれば利用しやすいのでは。
- 利用システムをわかりやすくする。
- ・市報等を通して抽選で申請出来れば良いな~。
- · 予約の Web 化
- ・利用したい時に、現地に行かないですむように、PC で検索できるようにしてほしい。
- ・手続きの簡素化
- ・ネット予約を可能に
- ・どのように申し込みをすれば良いのかわからなかった。Web 申し込みができると便利。
- ・ 予約状況(空き)が簡単に見られるようなシステムがあると良いと思う

情報発信

- ・子供のいない家庭ではこのような施設の利用についてわからない&行きづらさあります。チラシを配布して誰でも利用してよいことをアピールして頂くと使ってみようかと思える。
- ・認知度が低いため、広報を強化する。
- もっとお知らせすべき。
- ・とにかく市民に利用できることをきちんとアナウンスしてほしい。利用しやすくも実施自体を知らなかった。特定の方だけの情報や利用でなく市民全員に周知してほしい。
- 利用の仕方や方法を市報等で定期的に載せて頂けたらもっと身近に感じるかも
- ・ 利用方法の明確さ
- ・ 利用可の広報
- · PR

運動・スポーツの機会づくり

- ・都内で活発に活動されているようなクラブチームや人気のある現役選手から指導してもらえるなど定期 的なイベントを開催(テニスなら松岡修造のレッスンを受けられるとか。)以上、すでにやられていること かもしれませんがあげてみました。
- ・自由参加のサークル
- ・ 初心者講座の企画

その他

- ・とにかく、清潔に、明るく!
- ・近隣の学校との連携で参加者を集める。
- ・清掃、器具等準備、片づけ、指導、個人来訪者対応等についてのボランティア活動体制整備
- 自宅から遠い。

(小・中学校の個人開放)

運動・スポーツの機会づくり

- ・1~2回のミニ講座
- ・ヨガなど大人も利用しやすいプログラムにする。
- ・全世代が参加したくなるようなイベント開催。初心者講習など。
- ・種目が限られているので、残念。やりたい物ではないので、行かない。
- 輪投げ等の簡単な運動
- 初めて利用の促進イベント(キャンペーン)
- 町会で対戦があれば
- ・ 初めて参加するハードルが高いため、初参加向けの日を設けるなど

運用方法の改善

- ・遅い時間だとしんどい。
- ・他のスポーツ(バレー、バスケット等)への開放
- ・他の競技もできると良い。
- · 予約制·時間制
- すべての小中学校で行ってほしいです。
- ・東小もあれば行きたい。

情報発信

- ・卓球等の利用時間及び道具等の状況
- ・ 混雑具合、解放の周知などアプリで対応するなど
- ・市報への掲載(既にしていますか?)
- ・どのレベルの人が集まり、どんな形で進めているのかわかりやすくしてほしい

その他

- 前原小は近くなのでのぞいてみようと思う。
- ・指導員は、ケガ人がでたときとかの対応を考えれば2名は必要と思われる。

(一中テニスコートの開放)

- 市報でアピールすべき。
- ・早朝開放
- ・情報を知らないため周知、告知の工夫が必要
- ・ 空き状況、予約等が確認しやすい仕組み

(南中学校中庭テニスコートの夜間開放)

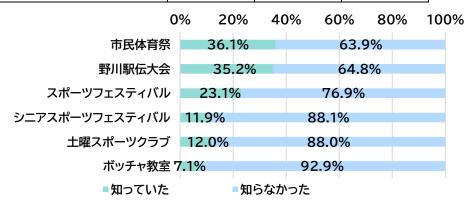
- ・早朝開放
- ・ 空き状況、予約等が確認しやすい仕組み
- インターネットで予約ができる

(総合学院テクノスカレッジ体育館の開放)

- 何が出来るかすら知らない。
- どんなことができる場所か知りたいです。
- ・場所も、何ができるのかも知らない。情報を届けてもらうことが第一
- ・ 何が出来るかの開示
- ホームページでわかりやすく周知してほしい。
- ・ 近い施設なので、何ができるのか、何を開放しているのか?を市報等で教えてほしい。

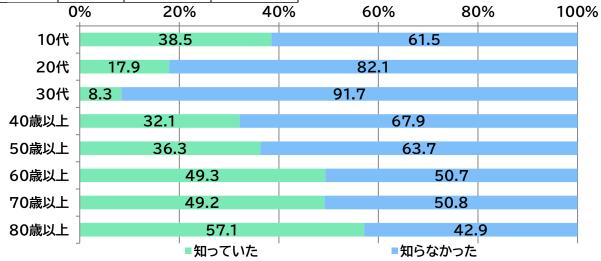
【問 28】スポーツ事業の認知度(単一回答)

	回答数	知っていた	知らなかった
市民体育祭	465	168	297
野川駅伝大会	466	164	302
スポーツフェスティバル	464	107	357
シニアスポーツフェスティバル	463	55	408
土曜スポーツクラブ	457	55	402
ボッチャ教室	462	33	429



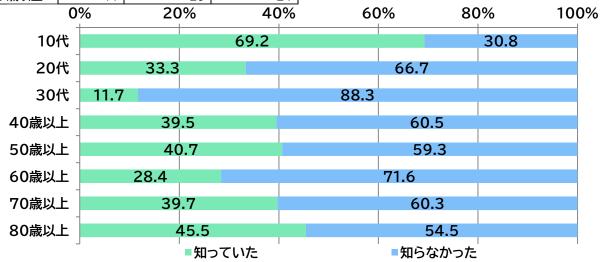
(年齢別認知度、市民体育祭)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
10代	13	5	8
20 代	39	7	32
30 代	60	5	55
40 代	81	26	55
50 代	91	33	58
60代	75	37	38
70 代	63	31	32
80 歳以上	42	24	18



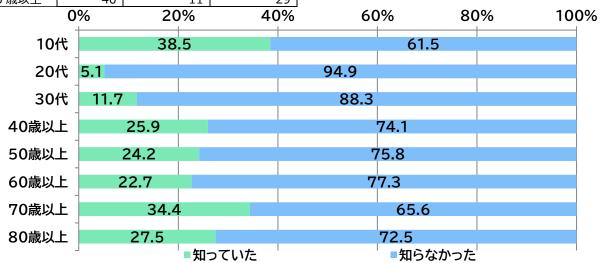
(年齢別認知度、野川駅伝大会)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
10代	13	9	4
20代	39	13	26
30代	60	7	53
40 代	81	32	49
50 代	91	37	54
60代	74	21	53
70 代	63	25	38
80 歳以上	44	20	24



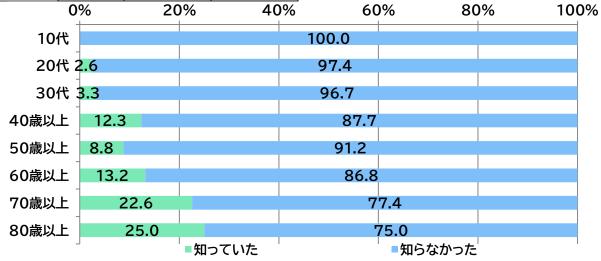
(年齢別認知度、スポーツフェスティバル)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
10代	13	5	8
20代	39	2	37
30代	60	7	53
40 代	81	21	60
50 代	91	22	69
60代	75	17	58
70 代	64	22	42
80 歳以上	40	11	29



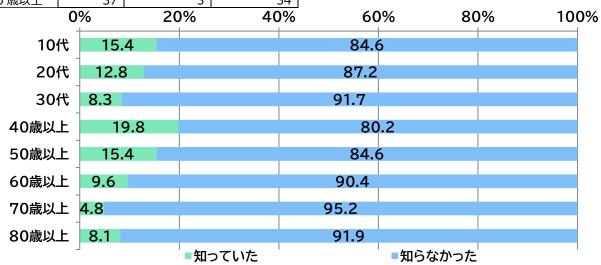
(年齢別認知度、シニアスポーツフェスティバル)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
10代	13	0	13
20代	39	1	38
30代	60	2	58
40 代	81	10	71
50 代	91	8	83
60代	76	10	66
70 代	62	14	48
80 歳以上	40	10	30



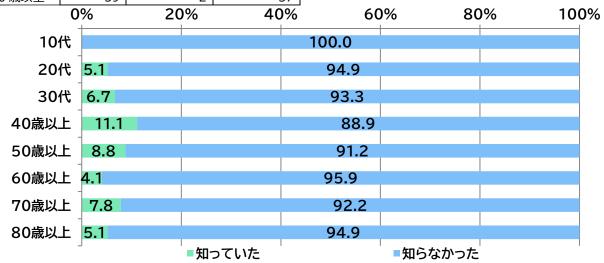
(年齢別認知度、土曜スポーツクラブ)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
10代	13	2	11
20代	39	5	34
30代	60	5	55
40 代	81	16	65
50 代	91	14	77
60代	73	7	66
70 代	62	3	59
80 歳以上	37	3	34



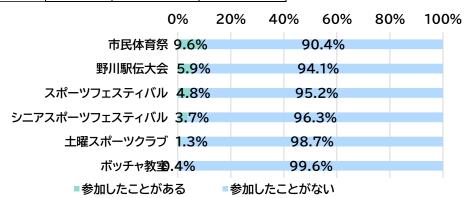
(年齢別認知度、ボッチャ教室)

選択肢	回答数	知っていた	知らなかった
10代	13	0	13
20代	39	2	37
30代	60	4	56
40 代	81	9	72
50 代	91	8	83
60代	74	3	71
70 代	64	5	59
80 歳以上	39	2	37



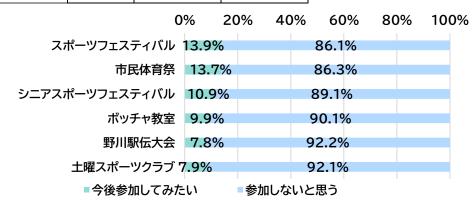
【問 29-1】スポーツ事業への参加経験(単一回答)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
市民体育祭	457	44	413
野川駅伝大会	459	27	432
スポーツフェスティバル	459	22	437
シニアスポーツフェステ ィバル	460	17	443
土曜スポーツクラブ	391	5	386
ボッチャ教室	458	2	456



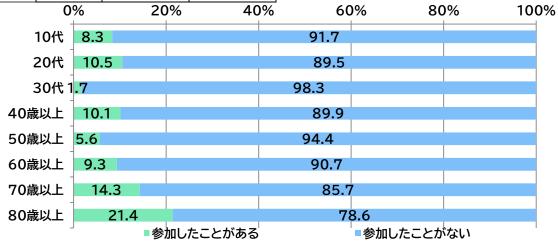
【問 29-2】スポーツ事業への参加意向(単一回答)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
スポーツフェスティバル	424	59	365
市民体育祭	424	58	366
シニアスポーツフェステ ィバル	431	47	384
ボッチャ教室	425	42	383
野川駅伝大会	424	33	391
土曜スポーツクラブ	356	28	328



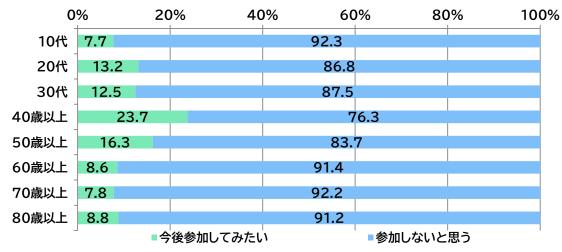
(年齢別参加経験、市民体育祭)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
10代	12	1	11
20代	38	4	34
30代	58	1	57
40 代	79	8	71
50 代	89	5	84
60 代	75	7	68
70 代	63	9	54
80 歳以上	42	9	33



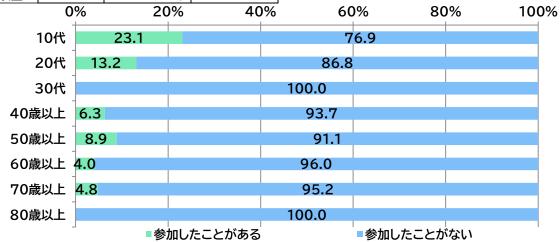
(年齢別参加意向、市民体育祭)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
10代	13	1	12
20代	38	5	33
30 代	56	7	49
40 代	76	18	58
50 代	86	14	72
60代	70	6	64
70 代	51	4	47
80 歳以上	34	3	31



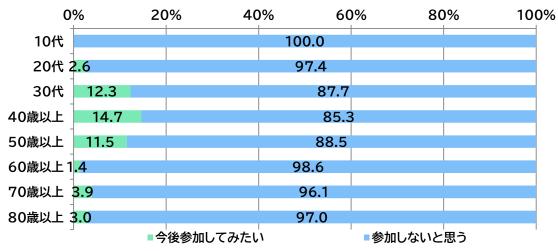
(年齢別参加経験、野川駅伝大会)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
10代	13	3	10
20代	38	5	33
30代	58	0	58
40 代	79	5	74
50 代	90	8	82
60代	75	3	72
70 代	63	3	60
80 歳以上	42	0	42



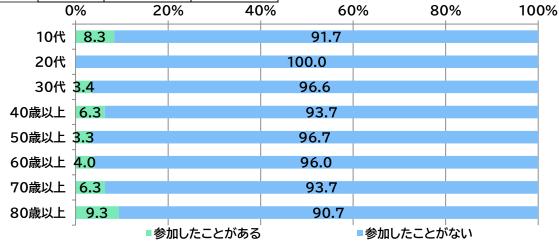
(年齢別参加意向、野川駅伝大会)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
10代	12	0	12
20代	38	1	37
30 代	57	7	50
40 代	75	11	64
50 代	87	10	77
60 代	71	1	70
70 代	51	2	49
80 歳以上	33	1	32



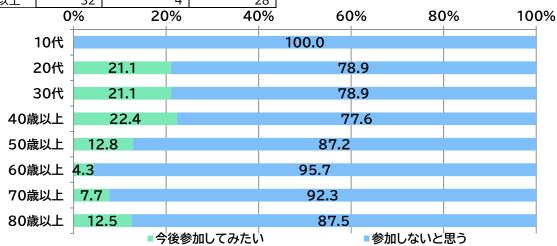
(年齢別参加経験、スポーツフェスティバル)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
10代	12	1	11
20代	38	0	38
30 代	58	2	56
40 代	79	5	74
50 代	90	3	87
60 代	75	3	72
70 代	63	4	59
80 歳以上	43	4	39



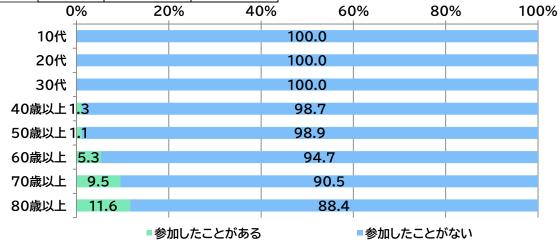
(年齢別参加意向、スポーツフェスティバル)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
10代	13	0	13
20代	38	8	30
30代	57	12	45
40 代	76	17	59
50 代	86	11	75
60 代	70	3	67
70 代	52	4	48
80 歳以上	32	4	28



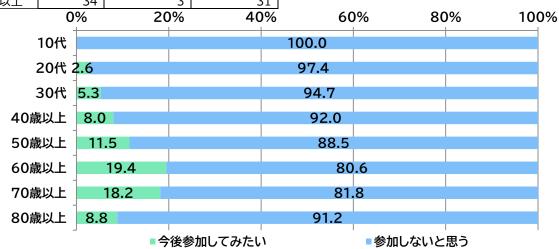
(年齢別参加経験、シニアスポーツフェスティバル)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
10代	12	0	12
20代	38	0	38
30代	58	0	58
40 代	79	1	78
50 代	90	1	89
60代	76	4	72
70 代	63	6	57
80 歳以上	43	5	38



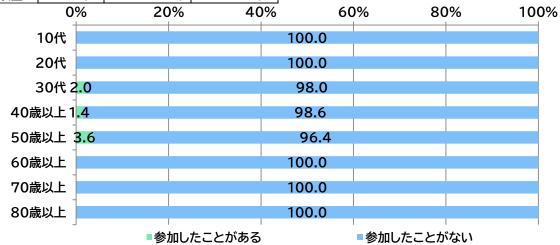
(年齢別参加意向、シニアスポーツフェスティバル)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
10代	13	0	13
20代	38	1	37
30代	57	3	54
40 代	75	6	69
50 代	87	10	77
60代	72	14	58
70 代	55	10	45
80 歳以上	34	3	31



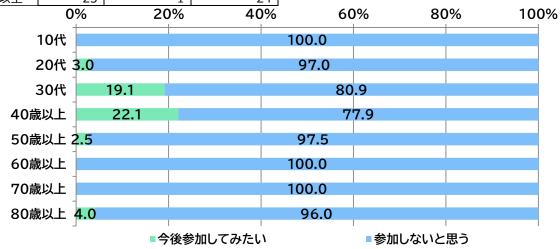
(年齢別参加経験、土曜スポーツクラブ)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
10代	9	0	9
20代	33	0	33
30代	50	1	49
40 代	72	1	71
50 代	83	3	80
60代	62	0	62
70 代	50	0	50
80 歳以上	31	0	31



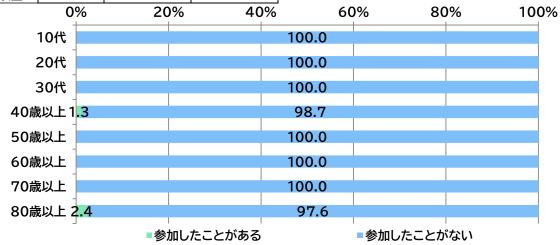
(年齢別参加意向、土曜スポーツクラブ)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
10代	10	0	10
20代	33	1	32
30代	47	9	38
40 代	68	15	53
50 代	79	2	77
60代	56	0	56
70 代	38	0	38
80 歳以上	25	1	24



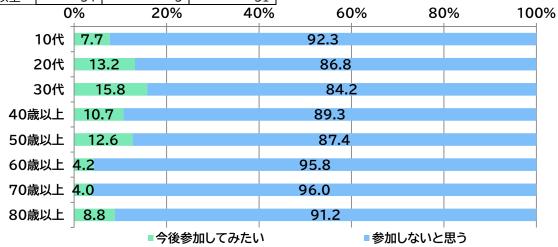
(年齢別参加経験、ボッチャ教室)

選択肢	回答数	参加したこと がある	参加したこと がない
10代	12	0	12
20代	38	0	38
30代	58	0	58
40 代	79	1	78
50 代	90	0	90
60代	75	0	75
70 代	63	0	63
80 歳以上	42	1	41



(年齢別参加意向、ボッチャ教室)

選択肢	回答数	今後参加して みたい	参加しないと 思う
10代	13	1	12
20代	38	5	33
30代	57	9	48
40 代	75	8	67
50 代	87	11	76
60 代	71	3	68
70 代	50	2	48
80 歳以上	34	3	31



【問30】スポーツ事業に参加しやすくするためのアイデア(自由回答)

(共 通)

情報発信

- ・ 広報(市報に)
- ・ 市報等を利用して早目に宣伝(周知)したほうが良い。
- 市報、掲示板などへの事前告知、ビラ配りなど。
- ・存在を知る機会がなかったので、駅など目につくところに掲示してほしい。
- ・小中学校の頃に体験をさせておいてイベントがあることを知ってもらう。
- ・知らなかったので、知る機会があったら興味がある
- ・すべてにおいて情報の発信が少なくわかりません
- ・情報発信の強化(駅前でアピール等)
- いつどこで行われているのか知らなかった。
- ・内容が分からないのでやってみたいというきっかけがない。見てないだけかもしれないけど、チラシ入れてくだされば見ます。コストかかりますが。

企画の工夫

- ・矛盾しますが、行政色をうすめてもらった方が参加者は増えます。
- ・賞品の充実、参加賞等、市内で使えるクーポンなど。
- ・ 気軽に参加できる雰囲気づくり

参加方法

- ・チームとしての参加だけでなく個人での参加ができるものを増やしてもらえればと思う。
- ・ 事前に申し込まなくても、利用したくなったら参加できるように PC などを使って、広く知らせてほしい。

(スポーツフェスティバル)

- ・いつどこで何をやっているか、分かれば参加しやすい。
- 駅の近くでの宣伝をしてほしいです。
- ・ やりたいスポーツがすぐに(待たずに)できるなら行ってみたい。
- ・地域のサークルや、チーム、クラブに所属していたら参加しやすいと思うが、個人での参加はないと思う。
- ひとりでも気軽に参加できるものがあればよい
- ・プロスポーツ選手との触れ合い。特に野球(阪神と中日)or ラグビー(サンゴリアス)
- ・ 自分自身(30代)が対象から外れている印象で参加する敷居が高い。子どもがいれば参加したい。
- ・コロナでしょうがないとは思うのですが、人数制限を無くしてほしい

(野川駅伝大会)

- ・知らなかったので、知る機会があったら興味がある
- ・ すべてにおいて情報の発信が少なくわかりません
- ・情報発信の強化(駅前でアピール等)
- ・ 出場枠増大、当日申込み
- ・地域のサークルや、チーム、クラブに所属していたら参加しやすいと思うが、個人での参加はないと思う。
- ・ 景品(豪華)がもらえる。
- ・有名人と共に走れる。
- ・選手だけでなく、ボランティアを一般から募集することで、垣根がとり払われる。
- ・仲間がいない。仲間を作る為の情報が欲しい。
- ・距離が長い、チームの中でみじかいコース、長いコースを走る人で分担できるようにすべき。スポーツチームとしてでるチーム以外への配慮を考えるべき。

- ・ 抽選で落ちてしまうので(夜中 12:00 に申し込みをしても、すぐ参加数に達してしまう)参加できるチームを増やす?
- ・公道で走りたい。そうすれば参加チームが増えそう
- ・申し込み期日が早い。もう少し大会前あたりに。

(市民体育祭)

- ・地域のサークルや、チーム、クラブに所属していたら参加しやすいと思うが、個人での参加はないと思う。
- ・参加賞の充実
- ・選手だけでなく、ボランティアを一般から募集することで、垣根がとり払われる。
- ・何らかの団体に所属しないと参加できないイメージです。「個人参加チーム」みたいのがあれば、まだ疎 外感が薄れるかも。
- ・ 開会式で体協役員が偉そうにしている
- 町会で募れば

(シニアスポーツフェスティバル)

- ・地域のサークルや、チーム、クラブに所属していたら参加しやすいと思うが、個人での参加はないと思う。
- ・ 民生委員を通しての連絡は?
- ・テニスに関心あり。
- ・もっと市報をしっかり読んで参加したい。

(ボッチャ教室)

- ・年令層や、子連れ、ファミリー夫婦などジャンルを明確にしてもらえれば参加しやすいかも。
- ・ もっと利用、参加しやすくしてほしい(親子でできるとか)。
- ・少人数で各センターなどで教えてもらえればシニアには参加しやすいと思う。

(土曜スポーツクラブ)

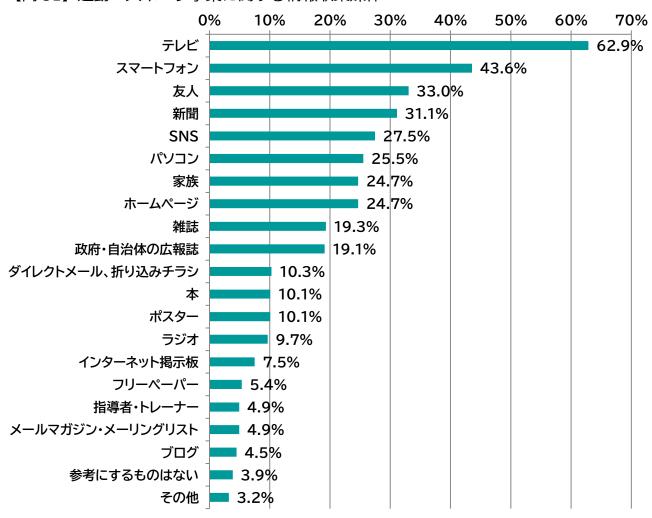
- ・子どもが小学生の頃利用していたが、楽しんでいました。これは小学校の個人開放の感想でした。
- もっと色々なスポーツをやってほしい。
- ・ 大人向けも同時にしてくれたら参加するのにな…。と思います。仲間もできるし、色々なスポーツに出逢えるので魅力的です。
- ・このアンケートで知ったので、もっと広告していただけたら嬉しいです。小学校でチラシを配布していた だくなど。
- どのスポーツをやってるのかなど、小中学校でチラシお知らせを配る

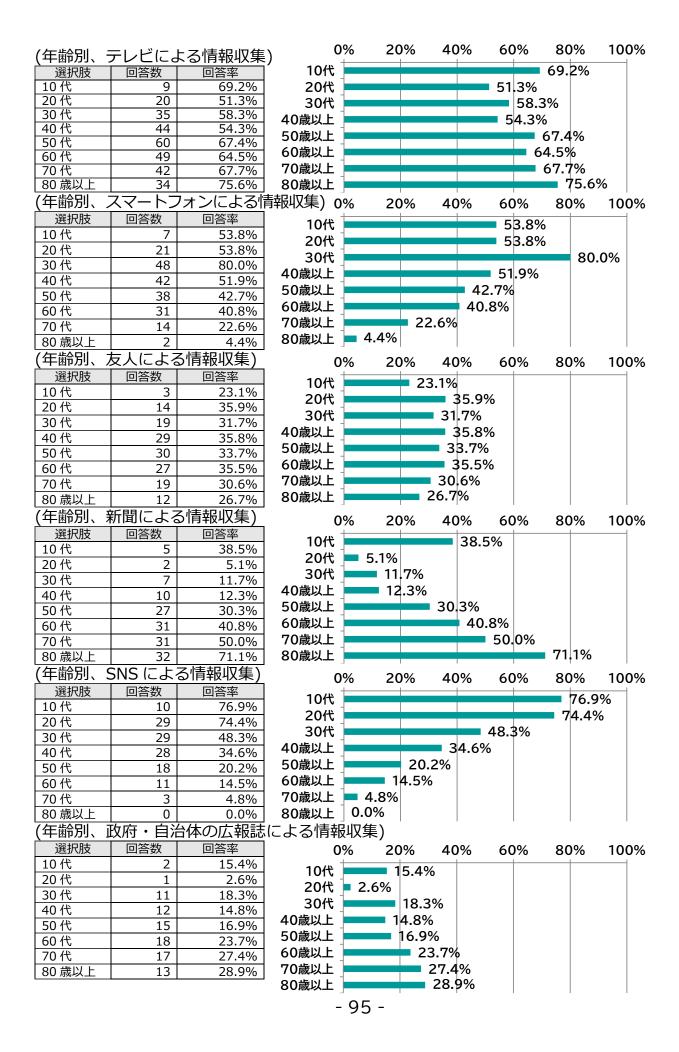
6. 運動・スポーツに関する情報収集について

【問 31】運動・スポーツ事業に関する情報収集媒体(複数回答)

選択肢	回答数	回答率
テレビ	293	62.9%
スマートフォン	203	43.6%
友人	154	33.0%
新聞	145	31.1%
SNS	128	27.5%
パソコン	119	25.5%
家族	115	24.7%
ホームページ	115	24.7%
雑誌	90	19.3%
政府・自治体の広報誌	89	19.1%
ダイレクトメール、折り込みチラシ	48	10.3%
本	47	10.1%
ポスター	47	10.1%
ラジオ	45	9.7%
インターネット掲示板	35	7.5%
フリーペーパー	25	5.4%
指導者・トレーナー	23	4.9%
メールマガジン・メーリングリスト	23	4.9%
ブログ	21	4.5%
参考にするものはない	18	3.9%
その他	15	3.2%
回答者数	466	

【問 31】運動・スポーツ事業に関する情報収集媒体

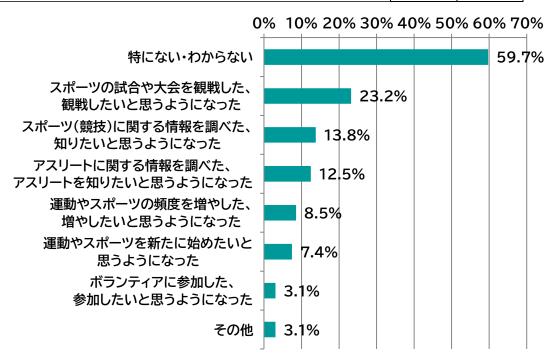




7. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック後の変化について

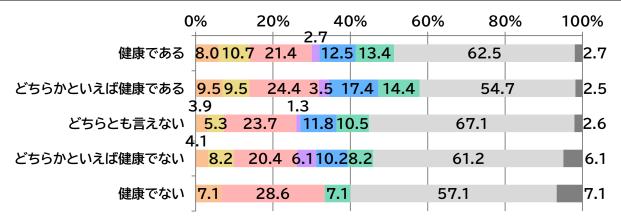
【問32】運動・スポーツ活動の変化・影響(複数回答)

選択肢	回答数	回答率
特にない・わからない	273	59.7%
スポーツの試合や大会を観戦した、観戦したいと思うようになった	106	23.2%
スポーツ(競技)に関する情報を調べた、知りたいと思うようになった	63	13.8%
アスリートに関する情報を調べた、アスリートを知りたいと思うようになった	57	12.5%
運動やスポーツの頻度を増やした、増やしたいと思うようになった	39	8.5%
運動やスポーツを新たに始めたいと思うようになった	34	7.4%
ボランティアに参加した、参加したいと思うようになった	14	3.1%
その他	14	3.1%
回答者数	457	



(健康への認識別、運動・スポーツ活動の変化・影響)

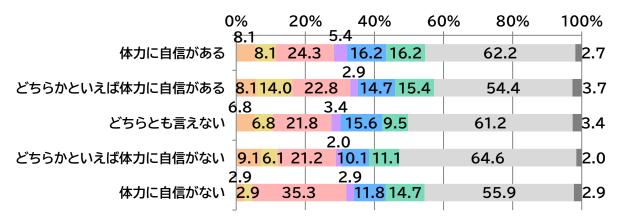
選択肢	総回答数	いと思うようになった運動やスポーツを新たに始めた	た、増やしたいと思うようにな 運動やスポーツの頻度を増やし	た、観戦したいと思うようになた、観戦したいと思うようにな	したいと思うようになったボランティアに参加した、参加	調べた、知りたいと思うようにスポーツ(競技)に関する情報を	た、アスリートを知りたいと思た、アスリートに関する情報を調べ	特にない・わからない	その他
健康である	112	9	12	24	3	14	15	70	3
どちらかといえば健康である	201	19	19	49	7	35	29	110	5
どちらとも言えない	76	3	4	18	1	9	8	51	2
どちらかといえば健康でない	49	2	4	10	3	5	4	30	3
健康でない	14	1	0	4	0	0	1	8	1



- ■運動やスポーツを新たに始めたいと思うようになった
- ■運動やスポーツの頻度を増やした、増やしたいと思うようになった
- ■スポーツの試合や大会を観戦した、観戦したいと思うようになった
- ■ボランティアに参加した、参加したいと思うようになった
- ■スポーツ(競技)に関する情報を調べた、知りたいと思うようになった
- ■アスリートに関する情報を調べた、アスリートを知りたいと思うようになった
- ■特にない・わからない
- ■その他

(体力への認識別、運動・スポーツ活動の変化・影響)

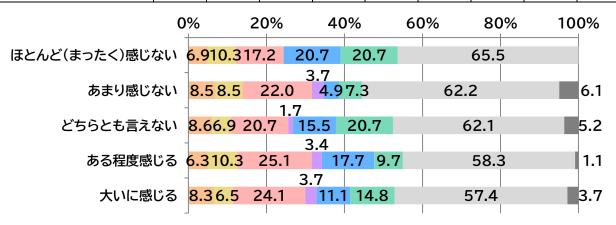
選択肢	総回答数	いと思うようになった運動やスポーツを新たに始めた	た、増やしたいと思うようになた、増やしたいと思うようにな	た、観戦したいと思うようになた、観戦したいと思うようになった。	したいと思うようになったボランティアに参加した、参加	調べた、知りたいと思うようにスポーツ(競技)に関する情報を	た、アスリートを知りたいと思た、アスリートに関する情報を調べ	特にない・わからない	その他
体力に自信がある	37	3	3	9	2	6	6	23	1
どちらかといえば体力に自信 がある	136	11	19	31	4	20	21	74	5
どちらとも言えない	147	10	10	32	5	23	14	90	5
どちらかといえば体力に自信 がない	99	9	6	21	2	10	11	64	2
体力に自信がない	34	1	1	12	1	4	5	19	1



- ■運動やスポーツを新たに始めたいと思うようになった
- ■運動やスポーツの頻度を増やした、増やしたいと思うようになった
- ■スポーツの試合や大会を観戦した、観戦したいと思うようになった
- ■ボランティアに参加した、参加したいと思うようになった
- ■スポーツ(競技)に関する情報を調べた、知りたいと思うようになった
- ■アスリートに関する情報を調べた、アスリートを知りたいと思うようになった
- ■特にない・わからない
- ■その他

(運動不足の認識別、運動・スポーツ活動の変化・影響)

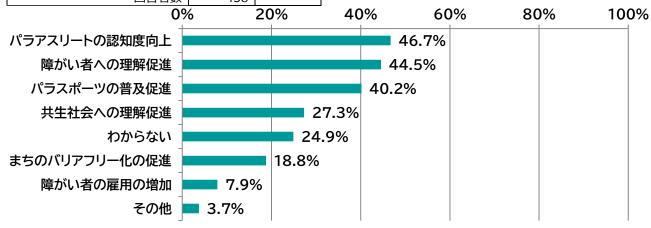
選択肢	総回答数	いと思うようになった運動やスポーツを新たに始めた	た、増やしたいと思うようにな 運動やスポーツの頻度を増やし	た、観戦したいと思うようになた、観戦したいと思うよを観戦し	したいと思うようになったボランティアに参加した、参加	調べた、知りたいと思うようにスポーツ(競技)に関する情報を	た、アスリートを知りたいと思た、アスリートに関する情報を調べ	特にない・わからない	その他
ほとんど(まったく)感じない	29	2	3	5	0	6	6	19	0
あまり感じない	82	7	7	18	3	4	6	51	5
どちらとも言えない	58	5	4	12	1	9	12	36	3
ある程度感じる	175	11	18	44	6	31	17	102	2
大いに感じる	108	9	7	26	4	12	16	62	4



- ■運動やスポーツを新たに始めたいと思うようになった
- ■運動やスポーツの頻度を増やした、増やしたいと思うようになった
- ■スポーツの試合や大会を観戦した、観戦したいと思うようになった
- ■ボランティアに参加した、参加したいと思うようになった
- ■スポーツ(競技)に関する情報を調べた、知りたいと思うようになった
- ■アスリートに関する情報を調べた、アスリートを知りたいと思うようになった
- ■特にない・わからない
- ■その他

【問33】東京2020パラリンピックの開催により得られた効果(複数回答)

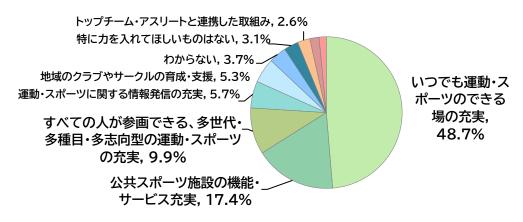
選択肢	回答数	回答率
パラアスリートの認知度向上	214	46.7%
障がい者への理解促進	204	44.5%
パラスポーツの普及促進	184	40.2%
共生社会への理解促進	125	27.3%
わからない	114	24.9%
まちのバリアフリー化の促進	86	18.8%
障がい者の雇用の増加	36	7.9%
その他	17	3.7%
回答者数	458	



8. 小金井市のスポーツ振興への期待や要望について

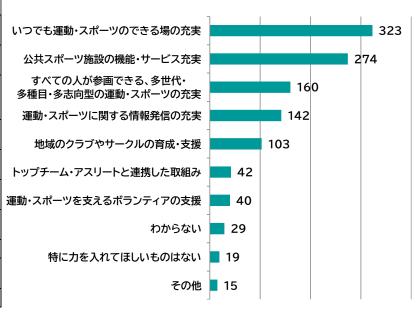
【問 34】小金井市のスポーツ振興に向け、今後力を入れてもらいたいこと(最大 3 項目回答) (最も力を入れてもらいたいこと)

選択肢	回答数	比 率	(累計)
いつでも運動・スポーツのできる場の充実	221	48.7%	48.7%
公共スポーツ施設の機能・サービス充実	79	17.4%	66.1%
すべての人が参画できる、多世代・多種目・多志向型の運動・スポーツの充実	45	9.9%	76.0%
運動・スポーツに関する情報発信の充実	26	5.7%	81.7%
地域のクラブやサークルの育成・支援	24	5.3%	87.0%
わからない	17	3.7%	90.7%
特に力を入れてほしいものはない	14	3.1%	93.8%
トップチーム・アスリートと連携した取組み	12	2.6%	96.5%
運動・スポーツを支えるボランティアの支援	9	2.0%	98.5%
その他	7	1.5%	100.0%
合計	454		



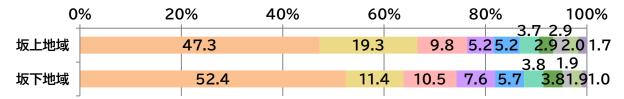
(力を入れてもらいたいこと1位~3位合計)

選択肢	回答数	比 率
いつでも運動・スポーツの		
できる場の充実	323	71.1%
公共スポーツ施設の機能・		
サービス充実	274	60.4%
すべての人が参画できる、		
多世代・多種目・多志向型の		
運動・スポーツの充実	160	35.2%
運動・スポーツに関する情		
報発信の充実	142	31.3%
地域のクラブやサークルの		
育成・支援	103	22.7%
トップチーム・アスリート		
と連携した取組み	42	9.3%
運動・スポーツを支えるボ		
ランティアの支援	40	8.8%
わからない	29	6.4%
特に力を入れてほしいもの	_	
はない	19	4.2%
その他	15	3.3%



(地域別(坂上/坂下)、力を入れてもらいたいこと、1位のみ)

選択肢	回答数	いつでも運動・スポーツのできる場の充実	公共スポーツ施設の機能・サービス充実	多志向型の運動・スポーツの充実すべての人が参画できる、多世代・多種目・	運動・スポーツに関する情報発信の充実	地域のクラブやサークルの育成・支援	わからない	特に力を入れてほしいものはない	トップチーム・アスリートと連携した取組み	運動・スポーツを支えるボランティアの支援	その他
坂上地域	347	164	67	34	18	18	13	10	10	7	6
坂下地域	105	55	12	11	8	6	4	4	2	2	1



- ■いつでも運動・スポーツのできる場の充実
- ■公共スポーツ施設の機能・サービス充実
- ■すべての人が参画できる、多世代・多種目・多志向型の運動・スポーツの充実
- ■運動・スポーツに関する情報発信の充実
- ■地域のクラブやサークルの育成・支援
- ■わからない
- ■特に力を入れてほしいものはない
- ■トップチーム・アスリートと連携した取組み
- ■運動・スポーツを支えるボランティアの支援
- ■その他

【問35】その他、小金井市のスポーツ振興に対する意見・要望(自由回答)

運動・スポーツの場の整備に関する意見・要望(33件)

(立 地)

- ・栗山公園が駅近なのはとても良い。今は大学があるので利用していないが今後利用したい。
- ・プールは他市(府中、三鷹)をよく利用していた。小金井はお金もなく、施設があまり充実していないイメージがある。東小金井駅より南側にもう少し大きい体育館があるといい(栗山は小さい)。
- ・施設が北口側に多い気がするので、南口側にも増やして欲しい。
- ・小金井市スポーツ施設を JR 中央線より南側にもっと、施設を設けて欲しい。小金井市総合体育館に夜にプールを使用した事がありますが車でなく、徒歩でしたがバス停に行くまでが暗くて人通りがなく恐い思いをした覚えがあります。本当にヘンピな所にありますね。昼間でも総合体育館は使いたくないです。
- ・梶野町から近い所に施設が少ない
- ・小金井駅前の広場や高架下の空きスペースを気軽にスポーツができるような場所があるといい。

(陸 上)

- ・ 有料でも良いので 1 周 400m の陸上のトラック(3~4 レーン程度)を作ってほしい。
- ・ 貫井北町の道路をランナーが走っているのを見かけるので、自分も走りたいと思うが、草が道にはみ出していて歩くのも不便な程狭くなっている。道路脇の草を整備して欲しい。
- ・小学生の子どもが、小金井市内の公立中学に陸上部がないため、陸上部のある私立受験を希望しています。陸上競技場のある市がほとんどであるのに対し、小金井市には競技場がありません。スパイクをはいての練習、ハードル練習、幅跳び、高跳び等の練習も市内ではできません。他のスポーツに比べ、競技をしたい子ども等(もちろん大人も)が恵まれていません。すべての陸上競技ができる施設とは言いませんが、陸上のできる施設を是非お願いしたいです。よろしくお願いいたします。
- ・東大和市のような陸上トラックのある自由に使えるスポーツ施設を新たに用意していただけないか。ラ ンニングコースの整備(距離表示のメンテナンス)などに力を注いでほしい

(サッカー)

- ・サッカーのナイター施設が他市に比べると少なく、子どもたちは他市のグラウンドでプレイすることもあった。
- ・ 二枚橋にスポーツ(サッカー等)ができる施設を作ってほしい。野球場はこれ以上いらない。
- ・小金井公園のサッカーコートはひどい。
- ・上水公園グランドは野球専用にしてサッカー専用人工芝グランドを市内に設置願いたい。

(公園)

- ・妊娠前はよく夜間に野川公園で走っていました。電灯が暗いので明るくしてほしいです。ランニングコー スだけでいいので。
- ・栗山公園にあるような健康増進につながる器具をいろいろなところに設置して欲しい(屋外の鉄棒や、 平行棒、腹筋台など)。

(バスケットボール)

- ・一般の人が屋内で利用できるバスケットゴールが少なすぎる。屋外をあわせてもかぞえる程しかない(うるさいのはわかるが)。使ったことがあるのは総合体育館だけです。
- バスケットコートを作ってほしい(公園内)

(野 球)

・小金井市に野球場など施設が無く学校の校庭と一緒スポーツの環境が悪い。

(テニス)

・ 府中市のようにテニスコートを増やしてほしい。南口には無いので、南口に利用できるテニスコートが欲 しい。

(子ども)

・都心と比べフットサルコートやバスケコート不足など小数で手軽に行えるスポーツの施設が少なすぎる。 子ども達は公園ですらボールを使って運動もできない環境である現状は、全く子どもの育成にならない。大人が運動できる環境よりも子どもの運動できる環境を整備して欲しい。

(その他)

- キレイな施設を作って欲しいです。
- ・中学校・高校くらいの大会が出来る施設があると学生が増えて活気も出るし良いと思う。まわりで小金井に来たことあるのがテニス部くらいだったのはもったいない。
- ・ 公園内だけでなく公園につながる道や、現在使われない土地(私有地含む)のスポーツ利用(整地だけでもよいと思います)化を、ぜひ。
- ・個人的にウォーキングを主におこなっているが歩道における自転車のマナーの悪さには困っている。スポーツ振興も大事ですが、歩行者が安心して歩くことができるように自転車のマナー向上のための施策を講じてもらいたい。あるいは歩道を拡幅してもらいたい。
- ・自宅から体育館も運動センターも遠いので「空いた時間にちょっと利用する」ができないのが残念です。
- ・ 小金井市に長年住んでいますが、スポーツが盛り上がっている市と感じたことは一度もありません。人工芝グラウンド作成を進めてもらうことが盛り上がるキッカケになればいいなと思います。
- ・スポーツをする場が少ない。市民が利用している遊水地をなぜほったらかしにするのか?石だらけ。
- ・公園の遊具や休憩施設、植栽の維持管理など、コストがかかるのは承知ですが、大規模な公園以外もできるだけお願いしたい。(小さな子どもとよく利用するため)子どもに遊ばせる、スポーツ、運動させる環境づくりをお願いします。
- ・野川など自然を残し、そこを活用できるよう整備して頂きたい。ウォーキングを始めて、改めて小金井らしさ、良さを感じています。できれば国分寺のあたりまで延ばせないかと思います。やはり住宅街では歩く楽しみが減ります。自然は贅沢なら、中央線高架下など歩きやすい道路の整備はスポーツに限らず、皆さん(全世代)にとって良いことではないかと思います。もうそろそろ大学構内も歩けるようにしてほしいです。
- ・足が不自由なので道路に座る椅子などがあればいいと思う。吉祥寺駅近くの道路や日赤(武蔵境)の廊下にこんなところに座るところがあると感心しました。
- ・絶対的にスポーツができる場所施設が少ない。だから気軽にチョット体を動かそう、運動しようと思って もできない。
- ・小金井市は野球やソフトボール、サッカー場が不足していますので増やしてほしい。
- ・夜間利用できる設備が増えると仕事終わりに活用できるかも
- ・スポーツ振興に関する情報は今までそれほど入って来ていない様に思われます。情報発信の充実、そして私の住んでいる所が東町という小金井市では東の端、スポーツ施設を利用するのには遠いということ もあり、なかなか参加できないということもあります。
- ・ 小金井市にもっといろいろな施設を兼ね備えたスポーツ施設を建設してほしいと思います。小金井市は まだまだ様々な年代が楽しめるスポーツ施設が不足しています。宜しくお願いいたします。
- ボール遊びできる場所を増やしてほしい。
- 市民が市の施設を利用することが目的なら、設備を充実させ、きれいにしたら利用者が増えると思います。(今の施設はちょっと暗くて古いイメージ)あくまでも理想ですが、お風呂(ゆっくり入れるジャグジー、サウナ)、子どもが楽しめるスライダーなどがあるプール(都内ですと多摩境のプールみたいな)、子どものスクールなどを充実させる

既存公共運動・スポーツ施設運用の工夫に関する意見・要望(27件)

(情報発信)

- ・小金井市ホームページで施設機能・サービス等の情報を掲示してもらいたい。
- ・HP の充実や SNS を活用した情報発信に力を入れるべきと思う。市の施設自体が全体的に古く、また HP などを見に行ってもほとんど更新がされていなかったりするので、初めてやってみようかなと思っている人にとって、取っつきにくい部分があると思います(申し込みなどが TEL とかだと躊躇してしまう)。
- ・小・中学校体育施設の開放は知らなかったので、もっと情報発信して欲しい。
- ・立派な体育館があるのでもっと市民が気軽に使えるシステムづくり、web などで込み具合、イベントな ど発信(もうやっていたらすみません)
- ・各種スポーツ施設の存在を今回の文書で知りました。こちらももっと関心を持てば良いのかもしれませんが、少々PR 不足ではないかとも思います。特に施設の申し込み方法、混み具合等が即座にわからないと、利用する気持ちが薄れてしまうように思います。
- ・施設は充実しているので利用者への認知に注力すべきと思います。SNS 発信や利用時の web 予約な どインターネットを活用して頂けると利用の機会が増えると思います。

(施設開放)

- ・学校の校庭やプールを開放して欲しい(長期休み期間など)。
- ・子どもたちのために学校の校庭開放などのびのびと体を動かせる場所が必要。栗山はネットが低く、サッカーにはむかない。
- ・私は、ラクロス部に所属し、マネージャーとして活動しております。大学は小金井にもキャンパスはありますが、小金井の方に使用できるグラウンドがなく、毎日平日は三鷹市や清瀬市のグラウンドを利用しています。当大学だけでなく、他大学でもラクロス部はグラウンドがないチームが多く、グラウンド予約時は争奪戦です。調布市の土のグラウンドですらも試合で多く使われることがあるので、小金井市でも平日の朝7:00 頃から解放されるグラウンドがあれば例え有料でも需要があると思います(社会人のラクロスチームもグラウンドがなく、大学チームと合同練習をする程)。人工芝だったら、2 時間制でかなり市の収入になると思いますが、土でも開放されたら是非使用させていただきたいです(上水グラウンドの開放を希望)。ご検討のほどよろしくお願いい致します。
- ・小中学校やその他公共施設において利用目的や競技を限定するのではなく、自由に利用できる場所が欲しい。市外の友人が多いので、市外の友人を招いて小金井市でバレーボールなどをやりたいが場所がない。そういった場所を探すと、たいてい土日は大会やイベントなどで貸し切りなので(市外の例)土日に友人と集まって気軽にスポーツをしたい。

(利用・予約方法)

- ・体育館を利用したのがかなり昔で、今の利用システムは分かりませんが、使いやすくなっていたら利用し たいと思った。
- ・団体登録構成員について、小金井市在住又は在勤の人数10名以上→3名に変更希望します
- ・アンケートに答える中で、市に施設があることや、自分が"こうしたいな"と思って個人で実現させなければと思っていたこと(場の確保等)が市という単位で実現できる可能性があるのになと思いました。あまり市の施設やイベントを利用?したスポーツをしたことがないのでお役に立つ意見が書けたかは不明ですが、施設のオンライン予約や道具の貸し出し(以前テニスやバドミントンをやっていたのですが、既にラケットがないため、始めるのが億劫で)があれば、またやってみたいなと思いました。もう既にされているのでしょうか?
- ・私たちの小さな体操サークル(10~12人)は毎週1回の場所確保が大変です。抽選で使いたい部屋が取れないことが多く、先生の住まわれている武蔵境の施設をたびたび使用させていただいています。抽選で部屋が取れても椅子、机の移動が大変です。時間も取られてしまいます。個人的な小さなサークルのメンバーがすぐ使えるような場所を作ってください。
- ・テニスコートの予約方法の簡素化

- ・小金井市がスポーツ振興に力を入れていただくのは大賛成。誰もが気楽に諸スポーツ設備を簡単に利用できるシステムを考え、構築して頂けると有難いと思う。手続き etc が複雑、面倒であるとどうしても利用するのが敬遠しがちとなります。
- ・総合体育館の利用方法は、30数年前に都と約束したことと現在の状況がかなり違っている事(他市は総合体育館が数ヶ所にある)などを見ると、遅れがでていると思われる。バスケットは一人利用でバドミントンコート2面分使用、一人一回一時間の利用は改定すべき。曜日や利用人数などにより、利用人数などにより、「などにより、卓球、バスケ、バドなど振り分けられれば。
- ・公園とか多い割に簡単に利用できる施設が少ない。となりの韓国とかでも行って見てきたらよいと思い ます。
- ・ 運動センターのカリキュラムに参加しづらい(人数制限等)。

(アクセス改善)

- ・利用者の交通事情を(21時過ぎ車のない人への対応)。
- ・施設への交通手段をもっと良くしてほしい。
- ・小金井市は駐車場が少ないので行く場所が限られました(自転車がダメなこともありますが)。送迎バスがあるともっと活動出来ていたかな?と思いました。運転はしていましたが…今は免許返上しましたので行動範囲が全然ダメです。足も弱り残念です。

(その他)

- ・仕事と育児で時間がない。夜間、土、日に利用できるとうれしい。糖尿病のため、運動はしたい。しかし、 無職期間が長かったので、料金を多く出せない。できるだけ安価で利用できる施設が良い。コロナ禍で、 公共施設が利用しづらかった。感染対策があると、利用したい人は多いと思う。
- ・市民のスポーツ推進目的ならきれいで、仕事帰りに通える立地、遅くまで営業しているスポーツジム通いを促進するのが良いかな…と思います。ジムやヨガなどに通う市民へ健康増進手当などを支給?、ジムに通ったり、施設(小金井市の)を利用したら、市内で使用できるポイントがもらえる、ジムの定休日を市民のスポーツ教室として貸し出してもらう?、ジムのプログラムに市民枠を使って低価格で参加できるなど
- ジムがもう少しグレードアップするとうれしいです。
- ・屋外プールを利用できるようにしてほしい
- バドミントンができない公園がある
- ・幼児用プールの利用について大変憤っています。おむつが外れている、スイミングパンツをはいている、 1時間の利用、以上の条件でも利用ができないというのは、幼児用プールの意義は何なのでしょうか。
- ・栗山公園健康運動センターの営業時間拡大
- ・小学校で校庭開放しているが、コロナ前までは車で行くことが可能だったのに今年からまたスポーツで 通うようになったのですが、車で行くことがダメになりました。なんでも教頭先生が変わったからという ことですがおかしくないですか?税金で成り立っていることをもっと自覚してほしいです。教頭先生を 変えてほしい。

運動・スポーツの機会づくりに関する意見・要望(25件)

- ・80代であり、公園体操が一番ありがたい。その他は参加する可能性は今の所はない。
- ・公共の施設でホットヨガをやって欲しいです。
- ・スポーツが不得意なので今迄積極的に参加する事がありませんでした。観光、歴史めぐりの歩こう会な どは、達成感があったと思い出します。一人でも参加できる(できやすい)、歩こう会(レベル別の)も、記 憶に残っております。
- ・小金井市のスポーツ施設はお世辞にも充実しているとは言えないし、市がスポーツ振興に力を入れているとは思っていないので、戸惑う。市の財政状況を考えるとハード整備は無理だろうから他市の施設を使用しやすくしたり、イベントを数多く企画するしかないのではないか。例えば武蔵野の森スポーツプラザを小金井市民が優先的に利用できるとか。
- ・オリンピック、パラリンピックの際に一部実施されたことがありましたが、様々なスポーツを体験してみるイベント等あれば、スポーツの楽しさを知るきっかけとなるのではないでしょうか。

- ・問30に対する回答になるかとも思いますがそもそもスポーツは興味をもたない限り施設を利用したりやることもないと思うので敷居を低く、但し、アピールは盛大にすることが重要なんじゃないかなと思います。①駅のイトーヨーカドー前のスペースを使った人出が集まりやすい定期的なオープンゲームイベントの開催はいかがでしょうか。例えるなら"青空プロレス"みたいなイメージです。ある時は、卓球、ある時は剣道、ある時は柔道と一つのテーマにしぼって試合を披露する形もちろん観戦できるコト←普通の試合でもいいですがやはり実況中継など場をもりあげるような演出は必要だと思います。←地味なものやマイナースポーツほど知ってもらわないとやらないかと。←近隣のスーパー、飲食店の協力も得られたら(ドリンクとか)尚いいですよね。あと私は剣道をやっていたので建武堂さんを昔から知っていますがそういうお店を守る意味でも市内にはそういうお店があるというアピールの場として利用する意味合いもあります。
- ・イベントには太極けんやスポーツマージャンは突然参加しやすくていいかと。←中国の動画で見かけるよ うなイメージ
- ・シニア世代には健康面の不安もあって参加しない点もあるかなと思うので市内の病院・薬局と連携・協力し、まずは体験から導入できるよう各病院・薬局からエントリーできるようにしてみてはいかがでしょうか。
- ・ 市内にある階段が 10 段以上もある場所にカロリー表示シールを貼って極力階段での移動アピール!
- ・シニア世代向のスポーツイベントの際はオムツメーカーとコラボしたりカートや杖は試してみないと購入 しづらい道具なので試せる場所を用意するのもいいのではないでしょうか。
- ・参加したいスポーツイベントやスポーツクラスに申込むとすぐに定員に満たってしまいます。少人数すぎ ます!!
- ・運動が苦手な人でも参加できるスポーツ、「ゆるスポーツ」のイベントを開催してもらえたら、楽しく参加できそう。体力が無く、運動に対する苦手意識が強いので、運動能力の高い人でも大差がないようなゆるスポーツにとても興味があります。
- ・手軽にお安くできる環境に期待します。子どもと一緒に出きる(参加できる)もの、場所が欲しい。
- ・スポーツをやってみたい気持ちはありますが、子育てが忙しく取りくめていません。子どもと一緒に参加 できるところ、たん児があるところなどがあれば嬉しいです。
- ・小金井市には小金井公園、武蔵野公園、野川公園、野川沿いなど、すばらしい自然環境があり、私は週に 3~4 回、小金井公園でラジオ体操とウォーキングを行っています。このような環境は東京の都心からそう遠くないところでありながら自然に触れられるすばらしいものだと思います。このようなところで市が スポーツ振興に力を入れられるのであれば、幼児から高齢者までが無理なく体を動かすことが出来るようなものにしてほしく思います。週に 1~2 度でもいいので、家から外へ出て、体を動かしたくなるよう な仕組みやイベントがよろしいのではないでしょうか。あとは皆さんが習慣としてスポーツに親しまれる のがいいのではないでしょうか。
- ・興味を持つためには宣伝と派手さが必要、景品はみんなが欲しくなるようなもの、市内で使える、クーポン、商品券など。
- ・だれでも参加しやすいスポーツ施設の充実と間口を広げるための広報活動やネットワーク作りを実施してほしい。
- ・仕事が忙しく定期的に時間確保ができないため、日程固定のスポーツ教室は参加が難しい。また、疲れや気分により運動したいタイミングがまちまちであっても、運動したい日に参加しやすいよう、毎日決まった時間に公園などで誰でも飛び入り参加可能なラジオ体操、太極拳などの集まりがあれと良いと思います。※小金井公園など近場であるとうれしい。
- ・会場への交通の便、徒歩で行ける会場の使用等参加しやすい条件の整備
- ・自治体によるスポーツ教室やイベントは、すでに人間関係の輪ができ上がっているようで、フリーの個人の参加はなかなか勇気がいります。参加してみたいと思っても、結局尻込みしてしまいます。運動をしてみたいという気持ちは以前からあるので、1人でも参加しやすいトレーニングジムへの入会を検討しているのですが、その際に自治体による補助があれば助かります。団体での活動だけでなく、個人の運動へのモチベーションをサポートしてくれる仕組みがあるとうれしいです。
- ・スポーツの大会参加者募集というのを見ても、一人では参加できない競技も多いので、どんな方々が参加しているのかしらと思っています。テニス、バドミントン、卓球等々、さまざまな団体があると思いますが、どの様なサークルがあって、どうやって入るのかを知っている人は少ないと思いますし、長年やっている人、上手な人の集まりで、初めてやろうと思っている人は、入れてくれないんだろうなと思います。

小金井市には何の種目の、何のサークルがあって、どの様な活動をしている等、分かるものがあるのでしょうか。

- ・仕事が忙しく、行けないことが多い。いつでも利用できる、気軽な場所があると良いと思う。
- ・市内道路を一時的に封鎖して、自転車用に開放する等のイベントがあってほしい
- ・パラスポーツの普及を促進するため、イベントなど開催頻度を増やしたらいいと思う。パラスポーツが体験出来て、祭りをやるみたいな、フェスティバル的な
- ・スポーツ少年団やクラブチーム等で地元で長く指導を続けていらっしゃる方々の尽力には頭が下がります。一方で、そういった方々のやや偏った指導方針や依存度の高さが閉鎖性を生んでいるようにも感じます。より専門性のある、中立的な指導者の支援を受けやすいような補助金の導入等をご検討いただいても良いのではないかと考えます。

ターゲットを設定した運動・スポーツ推進に関する意見・要望(22件)

(子ども・子育て世代)

- ・現役世代・子育て世代を大事にしないと市の将来はないと思いますよ。
- ・子どもが小学校高学年ですが、土日や放課後にひまになっておりユーチューブやゲームばかりになりがちです。中学校の部活動に近いくらいの強制力と継続性をもって子どもをスポーツに参加させるしくみにしてもよいくらいだと思います。やれば楽しくなるのですが、とっかかりは「めんどくさいー」となるのが高学年なので、少し強制的にゲームやネットから離れる社会にした方がよいと思います。体力低下、視力低下はどんどんひどくなると思い心配しています。
- ・子どもと一緒に参加しやすい、イベントや施設があるとうれしいです。
- ・子どもたちが参加しやすいクラブネットワーク、教育システムが充実すると参加者も増え人も定着し、地域の活性化につながるのではないかと思う。
- ・コロナの影響で、外へ出ること、人と会うことをひかえる日々が続き、人とのコミュニケーションはじめ、 自分の体力維持など心配なことが増えました。だからこそ子や孫と安全に思いっきりからだを動かせる 場所がほしいと思います(昔と違って、道ばたで遊ばせるのにも限界があります)。自宅から遠く離れた 場所では現実行きづらく利用できないので、誰もが利用できる場所に小さい子でもお年寄りでも使える 施設がほしいと思います(市の中央とか、いくつかの町ごとになど)。
- ・ 育児(子育て)している人でも運動できる機会があればいいと思います。(子どもと一緒にできる etc)
- ・ 市立中学校の部活の数が少ないと思います。年齢的にもっと運動できる機会を増やしてあげてほしいと 思います。
- ・ 未就学児が土日に通えるスポーツ教室(サッカーや野球、ラグビーなど)の充実
- ・ 少子化が進む中、子どもたちが非行に走ることを防止するためには、スポーツに集中することも効果が大きいと考えます。
- ・息子がバスケをしているのですが、公園でゴールを使える場がない。栗山公園のゴールは壊れたままなので整備をしてほしい。中学生は部活以外とアスリートを目指すようなクラブチーム以外、楽しんでスポーツができる環境が極端に少ない。中学生がスポーツを楽しみ、好きになれる機会があるといいと思います。例えば不登校の中学生はスポーツをしたくても環境がありません。
- ・日頃から運動をする事は心身の健康に欠かせないものと考えております。しかし昨今の子どもたちの体力の低下は著しいものがあり、市としても今後何らかの対策を立てるべきかと思っております。特に部活動は教師の負担増、指導者不足で増々子どもたちの活動の機会が失われているのではないかと危惧されます。これからの時代を担う世代のために市民(元気な高齢者等)が資格を取り、コーチや補助として参加できるような制度を考えたらいかがでしょうか。少子高齢化が極限にまで及んでいる状況を考えると、小金井市も子育てしやすい市として若い世代が移住してこられる様な政策を打ち出していただきたいと考えます(最優先で)。スポーツ振興は市民が元気で楽しく、みんなで子どもたちを育めるような街づくりの一環として位置づけられたらと思います。

(大人)

・私は元々運動することが好きで、小金井市に移住してからも、スポーツができる場を探しています。1人ではなく、仲間とやりたいです。私は、福岡県の田舎の出身ですが、そこでは、夜間の小学校、中学校の体育館での「ママさんバレー」「ママさんバスケ」「親父野球」と言う子育て世代がスポーツを楽しめる場が

充実していました。地域の人のクラブ活動が盛んな地域だったのだと思います。そんな環境で育ってきたので、大人になってからもスポーツ活動ができる場はどこにでもあると思っていました。しかし現在、スポーツができる場を探すことに難航しています。市の広報を見ても、市のスポーツイベントは・小中学生向け・シニア向けのものばかりで、働き盛りの世代に向けたスポーツイベントが見当たりません。需要がないのかもしれません(あっても、既に団体として存在している人向け)。私は小金井市で生まれ育っているわけではないので、周りに友人もいません。その為団体をつくって市の体育館や小中の学校開放団体に登録することもできません。もしかしたら、地域の同好会やクラブがあるかも…?と思い、総合体育館に部員募集のポスターがないか、見に行ったり、施設の方に伺ったりしましたが、総合体育館の主催事業のお話しか聞けませんでした。そして、ここでも働き盛りの世代が参加できる時間帯のものはありませんでした。スポーツジムも検討しましたが、今後、出産・育児を控えており託児施設や一緒に見てもらえる環境がなく、断念したところです。私が小金井市のスポーツ振興にお願いしたいのは・働き盛り、育児世代に向けたスポーツイベント、スポーツクラブ体育施設の主催事業の増加・地域のスポーツ団体、文化団体の情報発信・子どもがいても、参加できるイベント(親子〇〇ではなく、親メインのもの)特に情報発信、イベント立案(一般企業と絡めてもいいと思います)をしてほしいです。

- ・子ども利用不可の施設(大人のみ利用可)が増えて欲しい。
- ・コロナ禍で外出しづらい状況ではあるが「スポーツをしたい」という気持ちを応援できる体制(情報)が欲しい。公園は沢山あるが、大人も楽しめるスポーツに打ち込めるような環境があると長く住みたい街になると思う。お金をかけなくても社会資源をうまく使い(ボランティア活動したい人もいると思うので)地元でスポーツができたら楽しい。今まで地元情報を調べていませんでしたが、このアンケートをきっかけに周りに目を向けてみようと思います。
- ・「大人のサッカー(フットサル)スクール」を開講して欲しい(月に3-4回ほど、毎週末)

(高齢者)

- ・高齢者の持病の把握の上に立つスポーツの指導拡充
- ・以前 TV 番組で高令者の健康寿命を伸ばす取り組みをやった番組をみた。西東京市か埼玉県幸手市の 具体例であったと思う。それは健診をして健診結果がでると保健士さんが結果をみて未病の段階で具体 的に運動量を提示してくれ、それをこなした地域住民の健康が増進した。結果市の財政にも、よい影響を もたらしたという番組であった。小金井市でも是非ともやってもらいたいと思った。
- ・転入者の案内があれば興味が広がり、活動のきっかけになったと思う。小金井市は自然がたくさん残っていていい所なので、シニアでも気軽に利用できる案内をしてほしい。若い人が多いと気後れしてしまうので。

(障がい者)

- ・障がい者・児向けまたは参加しやすいスポーツ教室、クラブができるといいと思う。
- ・障がいを持った人でもスポーツをもっとやりたい人がいるのでもっと窓口をひろげてほしい。
- ・私はスポーツ(スキー1級、ゴルフオフシャルハンデシングル、バスケットボール)が大好きでしたが、残念 ながら脊柱管狭窄症となり、スポーツができない状態です。少しでも多世代と多種目が可能なスポーツ を考えてもらいたい。

(女 性)

・ 女性 1 人でも気軽に安心して利用できたら嬉しいです。

市外施設/民間事業者・団体との連携に関する意見・要望(7件)

- ・ 貫井南町から近いスポーツ施設は府中市になる。小金井市の施設は全て、坂上にあり、行きづらい。府中市の施設とも互いに安く使える様にできないでしょうか?
- ・個人はもとより、企業への施設開放の充実
- ・今でも、これまでも行われていますが、東京学芸大学や、FC 東京などとの連携→さらに、法政大、亜細 亜大などとの連携もぜひ検討して下さい。
- ・陸上や長距離を経験しており、今後も大会参加を検討していることから、大学施設等で 400mトラック を借し出せる機会があればぜひお願いします。

- ・スポーツ施設が小金井(北側)に多いため、工学院がもっと利用しやすいと色々な方が興味を持つのかと思います。コロナ禍で開放するのは難しいと思いますが、きれいな設備が利用できずにあるのも、市民にとっても学校にとってももったいないです。学生の教育指導?も兼ねた催し物やスポーツイベントが(小さな子どもも対象)夏休みや空き時間にあれば、スポーツに興味が持てるのかと思います。(年配の方から幼い子どもまで利用できるような)
- ・小金井市にスポーツ(公式戦)が出来る場所がない。陸上競技場も学芸大にしかない。サッカーグラウンドも公園か市営(土…芝ではない)しかない、など…。大学が持っているグラウンドなどをうまく市として利用できる仕組みづくりをするなど工夫が必要だと思います。市としてもグラウンドやほかの競技施設をもっと充実できるといいと思います。地域のスポーツクラブが活性化すると市としてもスポーツ活性→健康促進になると思います。
- ・小金井市には硬式野球ができるグラウンドがありません。是非、小中学生が使用できるグラウンドを作ってほしい。もしくは高校のグラウンドの開放などをお願いしたいです。また、都が管理している公園も硬 式野球が使えるようにしてほしいです。

その他

- ・このアンケートもそうだが、現在実施中の施策や管理運営している施設の改善レベルにとどまっている。 地方公共団体の管理運営によるスポーツ振興は既存のスポーツ関係者・団体の利権維持と内輪での予算配分にとどまっており、きわめて非効率で発展性にも欠けている。市内のスポーツクラブの運営実態を見ても過当競争の中でコスト削減に努め生き残りの努力に必死である。このようなアンケートをしても結局は自己満足的な施策の妥当性と検証の資料に使われるのみで全く効果は期待できない。団体職員が民間施設へ経験出向してその厳しさを感じてから施策に取り組んで欲しい。
- ・日頃、スポーツに関心がないわけではありませんが、今のところ、日々のシルバー人材センターから頂く お仕事で充実しており、空いた時間まで身体を使う余裕はありません。又、交通の便もご一考頂ければ 幸いです。
- ・あと、一歩で80才になりますが、足だけが資本、新しくスポーツを始めるつもりはありませんが、走る、 速歩、は、がんばりたいです。横道にそれますが、無料のパスは、出かける意欲が倍増し、大変ありがた く、生命の綱(ツナ)になっていて感謝しています。歩くのも、外出するのも、私にとっては広い意味でス ポーツと理解しております。
- ・坂下地区の生産緑地売却が増えているので、ワンチャン市なり都なりで買い取ってスポーツ施設にする ラストチャンスかもしれない。制度をうまく使え。
- ・ コロナ禍でこんなアンケートされても、コロナ対策(短期的な方策)なのか、10 年後を見据えたアフター コロナなのか回答に迷う。
- ・81 才と高齢のためスポーツはやることより観戦することを楽しんでいます。
- ・退職してひまを持てあましている人達がいっぱいいます。その人達を一人でも多く引っぱり込むことを 考えれば良いと思います。まわりの人達は力を持てあましている人がいっぱいいます。
- ・スポーツ好きだから、いろんな人のアンケートをもとにかんばってほしい。正直コロナがあるので運動だけでなく e スポーツにも手を入れてほしい。
- 水泳はじめようと思ってたので、参考にします。
- ・WEB アンケートがよかった。
- ・ 小金井市がすごいアンケート調査を実施したな…とびっくり致しました。健康長寿を目指して、フレイル にならない様に、運動をして頑張りましょう。
- ・ 小金井市体育協会の存在すら知らなかった。1度解体してください。意味がない。
- ・どのような活動をされている団体か分かりません。アンケートをする前に、何を行う団体なのかを周知するのが先決と思います。
- ・シニア世代でもスポーツができる環境があり、ありがたいことだと思っています。また、小中学生対象の 土曜スポーツクラブが誰でも無料で利用できるのが嬉しいです。ぜひ一度利用してみたいと思いまし た。
- ・ 今まで市がどのような取り組みをしてきたのかの説明が必要ではないだろうか?スポーツ振興によって 何を実現したいと思っているのか、理念をまず述べてほしいです。それをこれから考えますということ?
- ・ 今まででもよいが、内容が一般の人によくわかるようにしてほしい。私が関わりたいと思っているのは 卓球とボウリングです。

- 市報のスポーツ欄をよく見ることにします。
- ・小学校の芝生をやめてほしい。養生期間で使用できない期間があると子供の活動場所に支障がある。
- ・コロナを理由とした校庭の閉鎖はやめてください。結局空いている野川河川敷などに人が集まるだけで す。室内ならともかく室外を閉鎖するのは目的がよくわからない。
- ・アンケートに答えることで、小金井市のスポーツ環境の現状を少し知ることができ、参考になりました。 いつでも運動・スポーツのできる場がもっと増えて、充実することを望みます。
- ・小金井市に移住して8年余。病人を抱えての生活のため行動範囲が狭く、限られているため、この度のアンケートにはあまりお役に立ちそうにありません。ただ市報や市からの配布物は楽しみによく読んでおりますので、運動やスポーツに関する情報をもう少し増やしていただければより関心を持ってもっと読めるのではないかと思いました。
- ・小金井市としてどういうビジョンでスポーツを普及しているかがわかりません。アウトプットして頂きたいです。
- ・ベースボール5で日本代表を目指して取り組んでいます。誰でも楽しくできるスポーツです。ぜひ何かあれば力になります!